

亀山市子ども・子育てに関する調査結果報告書

平成30年度

調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、亀山市子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」を算出するため、就学前児童（0～5 歳児）及び小学校児童（1～6 年生）の保護者の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するとともに、亀山市子育て応援プラン（次世代育成支援地域行動計画）の評価に資するよう子育てに関する満足度などを把握するために実施しました。

2. 調査の方法

- ① 調査対象地域 亀山市全域
- ② 調査対象者 対象児童を持つ保護者
- ③ 調査期間 平成 31 年 1 月～2 月
- ④ 調査方法 学校・園を通じた配布・回収（一部、未就園児は郵送）

3. サンプル数及び有効回収数

調査種別	配布数	有効回収数	有効回収率
就学前児童調査	1, 280	1, 172	91. 6%
小学校児童調査	659	553	83. 9%

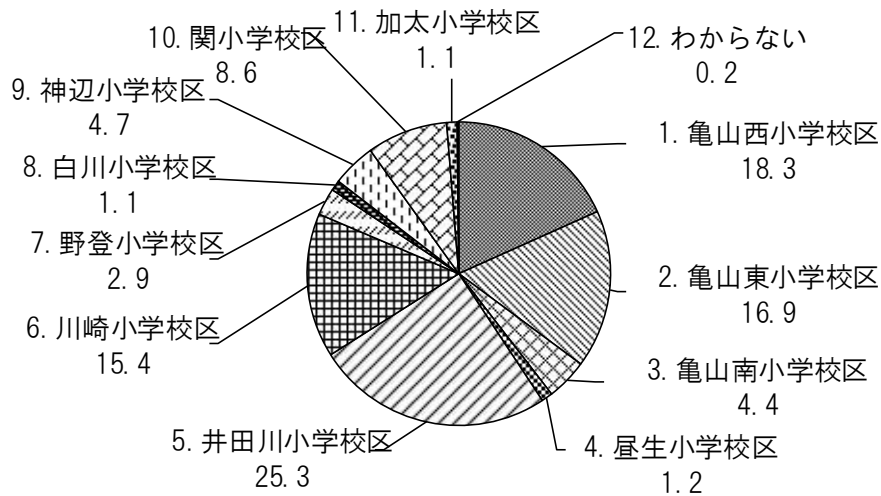
4. 注意事項

- ① 集計は、すべてパーセントで示しましたが、小数点第 2 位で四捨五入しているため、パーセントの合計が 100. 0%にならない場合もあります。
- ② 複数回答（複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100. 0%を超える場合があります。
- ③ 文中の N 数（number of case）は、「無回答」や「不明」を除く有効標本数（集計対象者総数）を表しています。
- ④ 《前回調査結果との比較》における前回調査とは平成 25 年 9 月に実施した調査をいいます。
- ⑤ 就学前児童調査の問 54、問 55、小学校児童調査の問 48、問 49 については、記述回答につき、本報告書（案）では省略しています。
- ⑥ 年齢については、平成 30 年 4 月 1 日時点の年齢であり、平成 30 年 4 月以降生まれは 0 歳児に含めています。
- ⑦ 学区別集計については、「亀山中学校区」、「中部中学校区」、「関中学校区」の 3 つの中学校区で集計しています。また、就学前児童調査の学区別集計については、「わからない」は省略しています。

【就学前児童用調査結果】

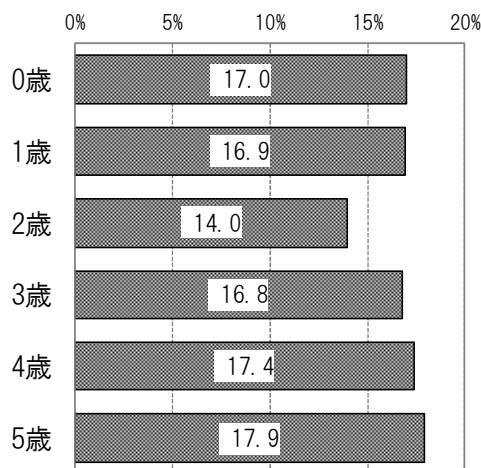
対象のお子さんご家族の状況について

問 1 対象のお子さんは現在どちらの小学校区にお住まいですか。【N=1169】

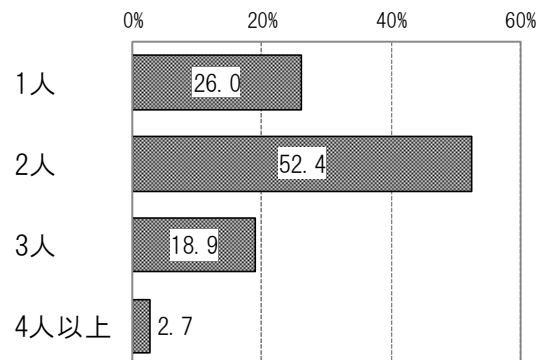


問 2 対象のお子さんの生年月月をご記入ください。【N=1170】

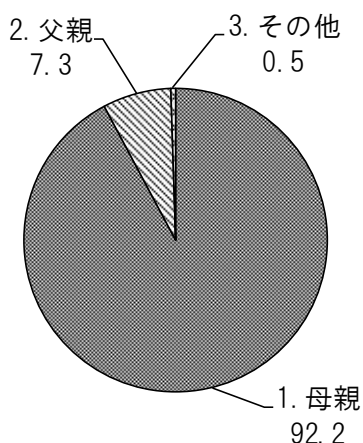
【平成 30 年 4 月を基準とした年齢】



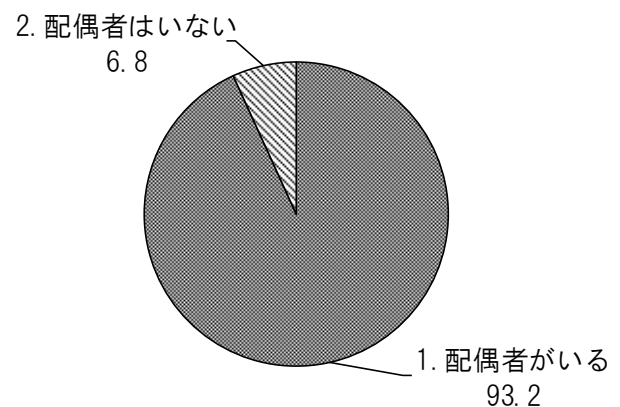
問 3 対象のお子さんは何人きょうだいですか。【N=1167】



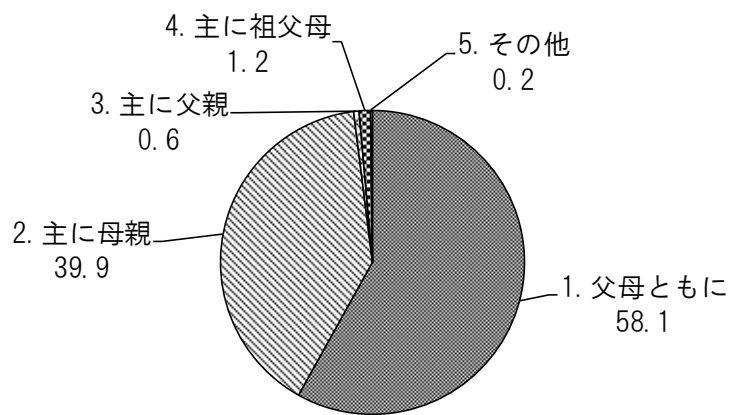
問 4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。対象のお子さんからみた関係でお答えください。【N=1172】



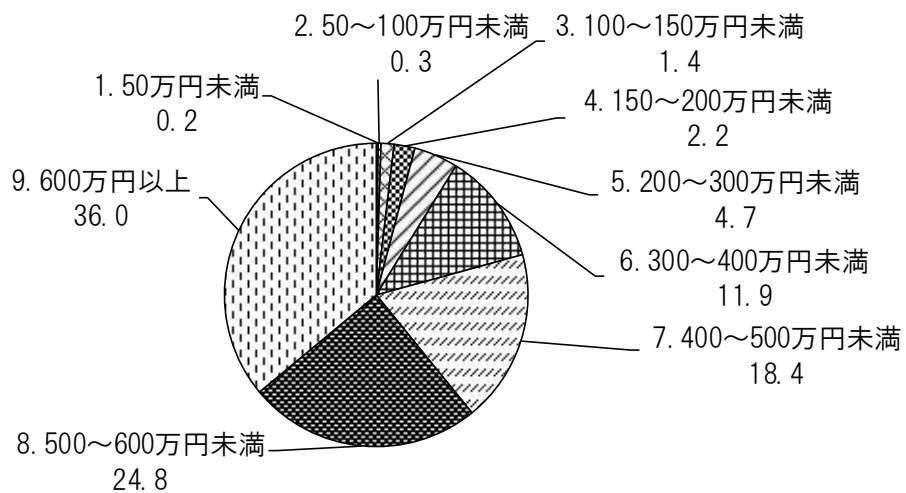
問 5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。【N=1163】



問 6 対象のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。
お子さんからみた関係でお答えください。【N=1170】



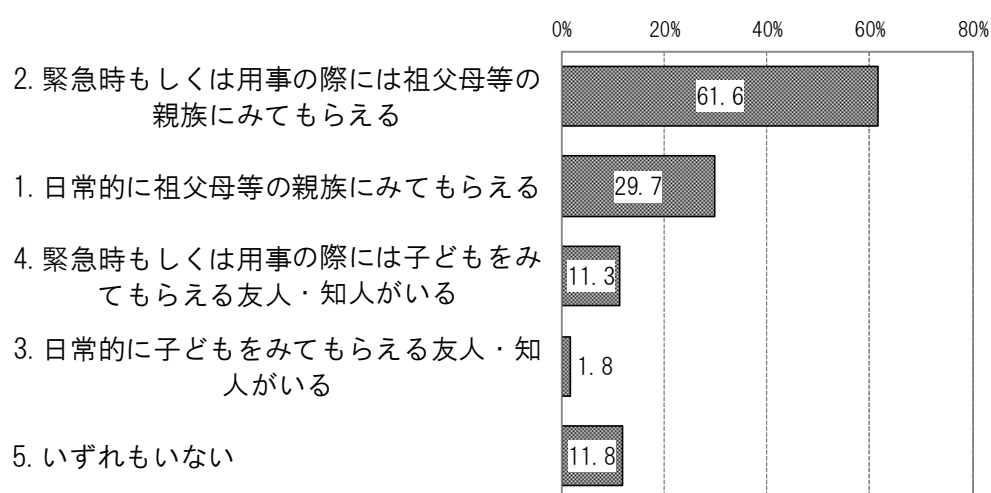
問 7 対象のお子さんと家計を共にするご家族全員の年間収入は、およそどれくらいですか。【N=1144】



子どもの育ちをめぐる環境について

問 8 日頃、対象のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。【N=1153】

日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人がいるかどうかについては、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が61.6%と最も高く、次いで、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」（29.7%）、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」（11.3%）と続いています。一方、「いずれもない」は約1割（11.8%）あります。



前回調査結果と比較すると、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が5.4ポイント減少し、「いずれもない」は0.9ポイント増加しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	61.6	59.3	2.3
1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	29.7	35.1	-5.4
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	11.3	11.4	-0.1
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	1.8	1.5	0.3
5. いずれもない	11.8	10.9	0.9
N 値（人）	1153	841	

年齢別にみると、「いずれもない」は「1歳」以外の年齢でいずれも全体結果を上回っており、特に「0歳」の割合が13.3%と高くなっています。

学区別にみると、「いずれもない」は「中部中学校区」が12.0%と全体結果を上回っています。

【年齢別集計】

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	26.0	31.5	28.8	27.1	31.0	33.3
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	64.3	70.1	59.6	62.0	59.6	53.6
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	1.0	0.5	-	2.1	3.9	2.9
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	6.6	5.1	12.2	13.0	16.3	14.5
5. いずれもない	13.3	8.1	12.8	12.5	12.3	12.1
N値(人)	196	197	156	192	203	207

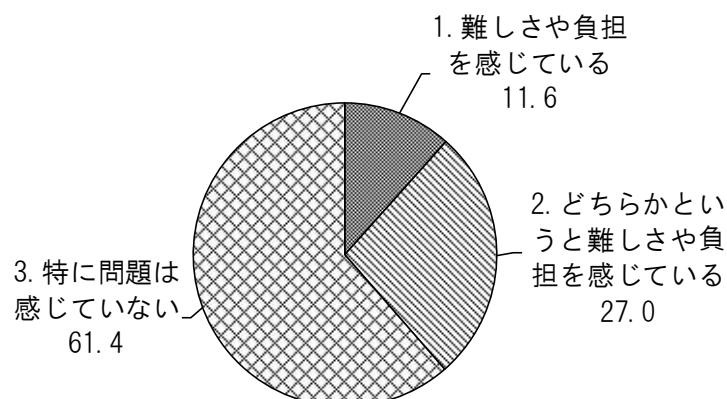
【学区別集計】

	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	31.2	26.5	37.8
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	62.6	63.1	50.5
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	1.5	2.4	0.9
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	9.9	12.8	11.7
5. いずれもない	11.3	12.0	11.7
N値(人)	538	499	111

問8-① 問8で「1」または「2」に○をつけた方

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。【N=969】

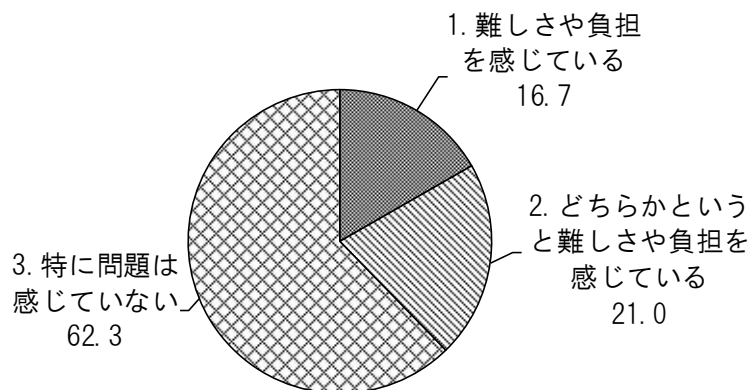
祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況については、「特に問題は感じていない」が61.4%を占めています。「難しさや負担を感じている」は11.6%、「どちらかというと難しさや負担を感じている」は27.0%と、あわせて『負担を感じている』方は38.6%となっています。



問 8ー② 問 8 で「3」または「4」に○をつけた方

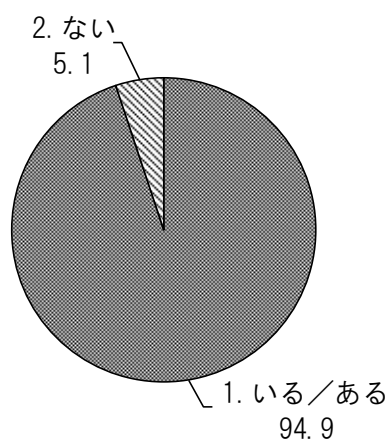
友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。【N=138】

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況については、「特に問題は感じていない」が 62.3%を占めています。「難しさや負担を感じている」は 16.7%、「どちらかというとなんしや負担を感じている」は 21.0%と、あわせて『負担を感じている』方は 37.7%となっています。



問 9 対象のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人または場所がありますか。【N=1146】

子育てをする上で気軽に相談できる人や場所があるかについては、「いる／ある」が 94.9%を占めています。一方、「ない」は 5.1%あります。



前回調査結果と比較すると、「ない」が 1.5 ポイント増加しました。

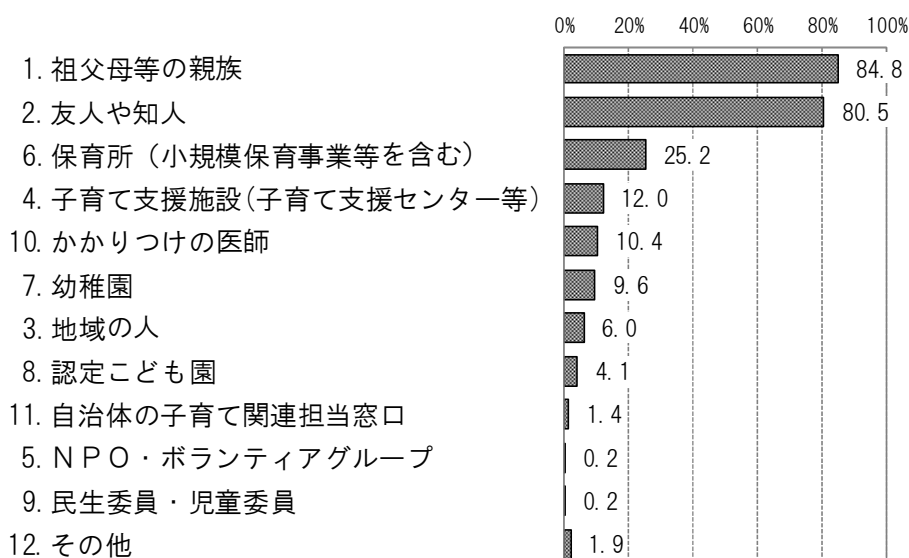
《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. いる／ある	94.9	96.4	-1.5
2. ない	5.1	3.6	1.5
N 値（人）	1146	836	

問9-① 問9で「1. いる／ある」に○をつけた方

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。【N=1084】

気軽に相談できる先については、「祖父母等の親族」が84.8%と最も高く、次いで、「友人や知人」が80.5%と続いており、この2つが突出して高くなっています。以下、「保育所」が25.2%、「子育て支援施設」、「かかりつけの医師」、「幼稚園」などが10%前後が続いています。



前回調査結果と比較すると、「保育所」が6.2ポイント増加し、「地域の人」が11.1ポイント減少しました。

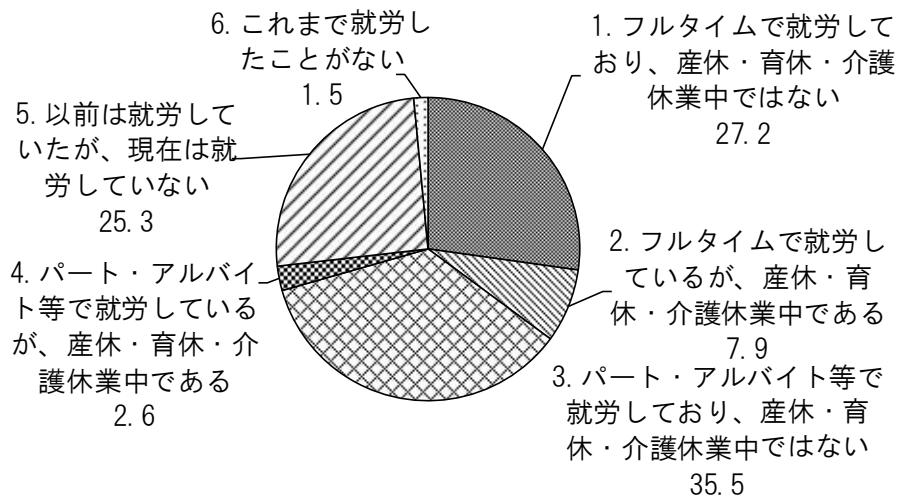
《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 祖父母等の親族	84.8	89.0	-4.2
2. 友人や知人	80.5	85.0	-4.5
6. 保育所（小規模保育事業等を含む）	25.2	19.0	6.2
4. 子育て支援施設（子育て支援センター等） （前回調査選択肢：子育て支援施設（児童センター等）・NPO）	12.0	12.8	-0.8
10. かかりつけの医師	10.4	13.0	-2.6
7. 幼稚園	9.6	10.7	-1.1
3. 地域の人	6.0	17.1	-11.1
8. 認定こども園（今回調査選択肢）	4.1		4.1
11. 自治体の子育て関連担当窓口	1.4	1.7	-0.3
5. NPO・ボランティアグループ（前回調査 選択肢：保健所）	0.2	0.7	-0.5
9. 民生委員・児童委員	0.2	0.6	-0.4
12. その他	1.9	1.2	0.7
N 値（人）	1084	806	

対象のお子さんの母親の就労状況について

問 10 対象のお子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。【N=1161】

母親の現在の就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は 27.2%となっており、産休・育休・介護休業中の方を加えると、35.1%の方が『フルタイム』で就労しています。また、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は 35.5%となっており、産休・育休・介護休業中の方を加えると、38.1%の方が『パート・アルバイト等』で就労しています。一方、「以前は就労していたが、現在は就労していない」は 25.3%と、「これまで就労したことがない」を加えると、26.8%の方が『就労していない』という状況です。また、現在『産休・育休・介護休業中』の方はあわせて 10.5%となっています。



前回調査結果と比較すると、『フルタイム』が 9.5 ポイント増加し、全体として、『就労している』方が 16.4 ポイント増加しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	27.2	19.8	7.4
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	7.9	5.8	2.1
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	35.5	29.6	5.9
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2.6	1.6	1.0
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	25.3	38.0	-12.7
6. これまで就労したことがない	1.5	5.2	-3.7
N 値 (人)	1161	850	

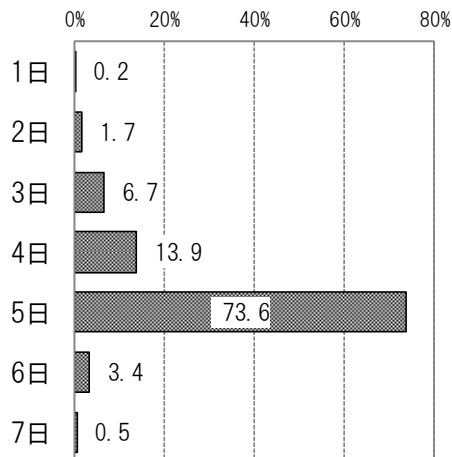
問 11 は問 10 で「1」～「4」に○をつけた方

問 11 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

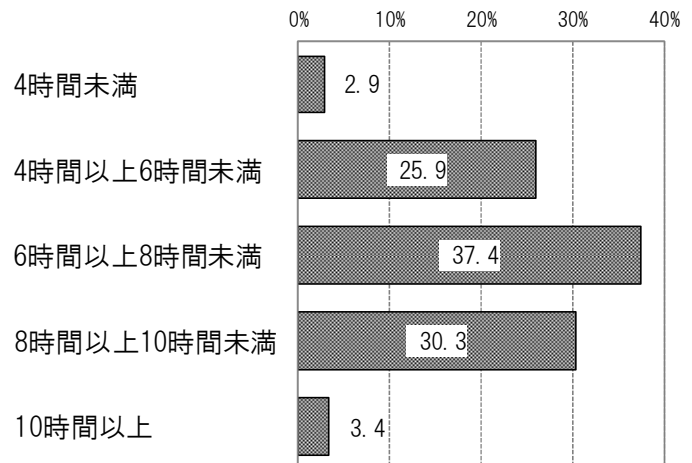
母親の週当たりの就労日数は、「5日」が73.6%と最も高くなっています。また、1日当たりの就労時間は、「6時間以上8時間未満」が37.4%と最も高くなっています。

(1) 就労日数、就労時間

【就労日数（週当たり）】【N=823】



【就労時間（1日当たり）】【N=821】



前回調査結果と比較すると、週当たりの就労日数は「5日」が3.7ポイント増加し、「6日」が4.0ポイント減少しました。1日当たりの就労時間については前回調査結果から大きな変化はみられませんでした。

《前回調査結果との比較》

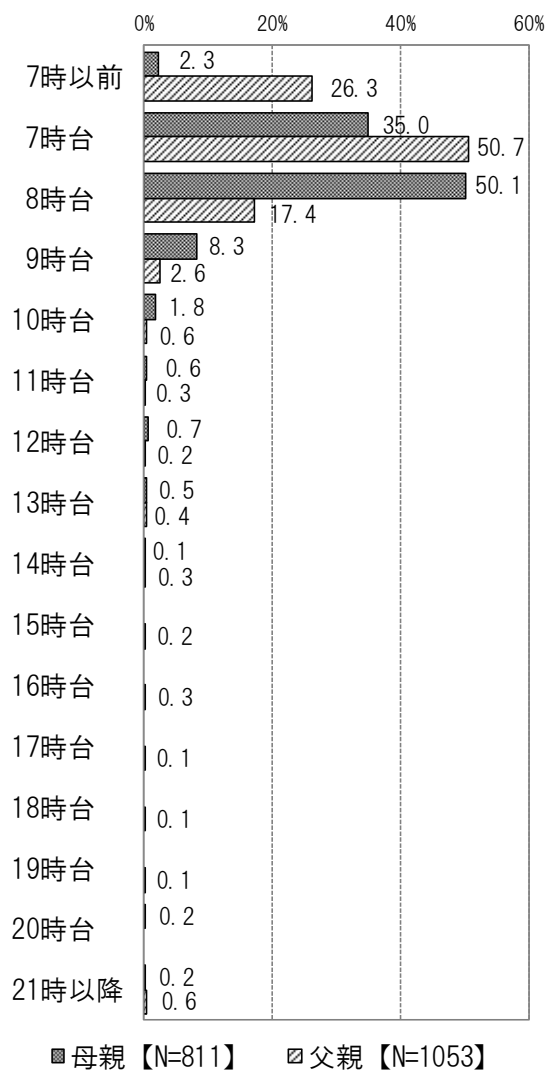
	今回調査結果	前回調査結果	増減
1日	0.2	0.4	-0.2
2日	1.7	2.1	-0.4
3日	6.7	5.3	1.4
4日	13.9	13.8	0.1
5日	73.6	69.9	3.7
6日	3.4	7.4	-4.0
7日	0.5	1.1	-0.6
N値（人）	823	471	

	今回調査結果	前回調査結果	増減
4時間未満	2.9	3.6	-0.7
4時間以上6時間未満	25.9	26.3	-0.4
6時間以上8時間未満	37.4	36.2	1.2
8時間以上10時間未満	30.3	30.8	-0.5
10時間以上	3.4	3.0	0.4
N値（人）	821	467	

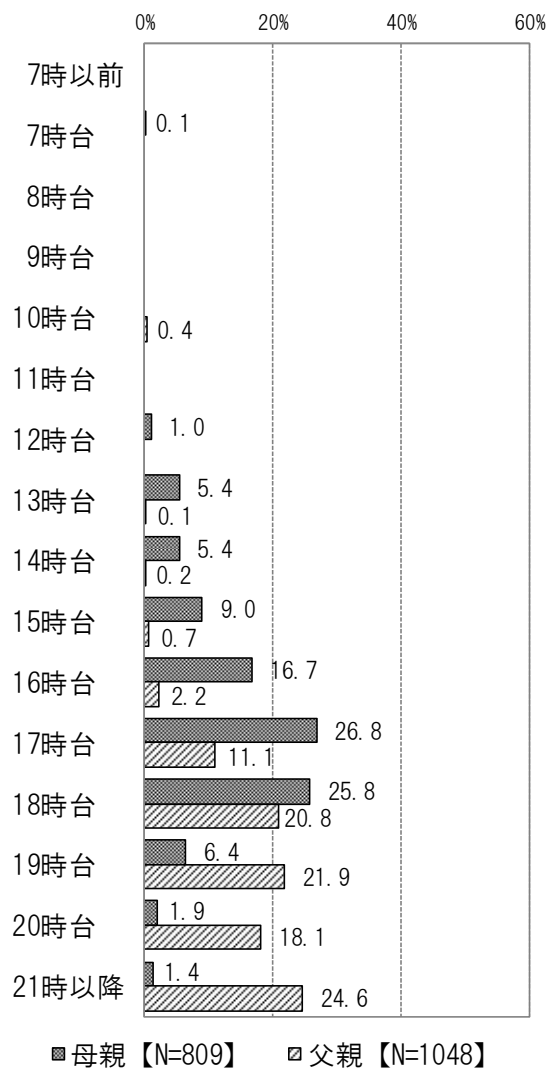
母親が家を出る時刻は「8 時台」が 50.1%と最も高く、「7 時台」が 35.0%と続いています。父親が家を出る時刻は「7 時台」が 50.7%と最も高く、「7 時以前」が 26.3%と続いています。母親の帰宅時刻は「17 時台」が 26.8%と最も高く、「18 時台」が 25.8%と続いています。父親の帰宅時刻は「21 時以降」が 24.6%と最も高く、「19 時台」が 21.9%と続いています。

(2) 家を出る時刻、帰宅時刻

【家を出る時刻】



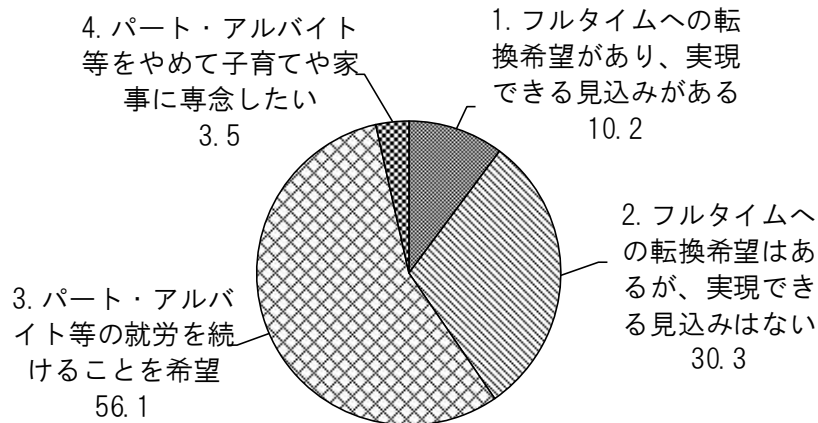
【帰宅時刻】



問 12 は問 10 で「3」、「4」に○をつけた方

問 12 フルタイムへの転換希望はありますか。【N=433】

現在パート・アルバイト等で就労している方のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 56.1%と最も高くなっています。次いで、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 30.3%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 10.2%となっています。一方、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」は 3.5%となっています。



前回調査結果と比較すると、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 8.4 ポイント増加し、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 6.8 ポイント減少しました。

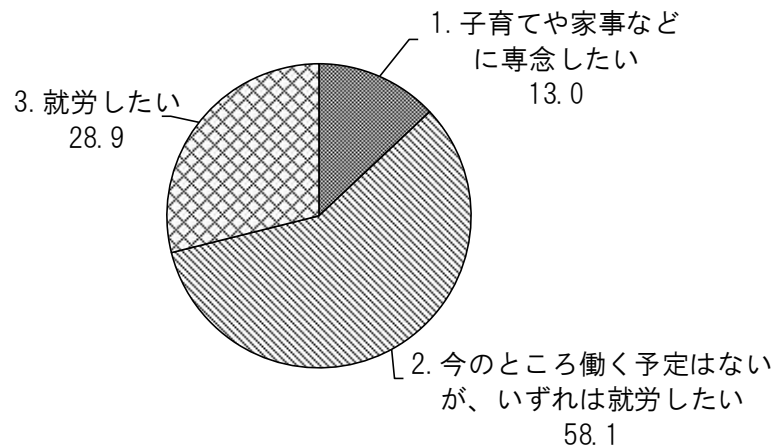
《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	10.2	12.5	-2.3
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	30.3	21.9	8.4
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	56.1	62.9	-6.8
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	3.5	2.7	0.8
N 値 (人)	433	256	

問 13 は問 10 で「5」、「6」に○をつけた方

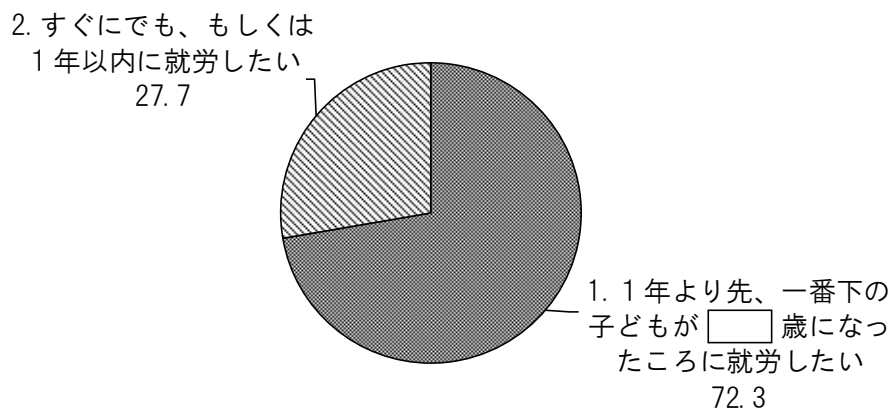
問 13 就労したいという希望はありますか。【N=308】

現在就労していない方の就労希望は、「今のところ働く予定はないが、いずれは就労したい」が 58.1%と最も高く、「就労したい」(28.9%)を合わせると『就労希望』の方は約 90%を占めています。一方、「子育てや家事などに専念したい」は 13.0%となっています。



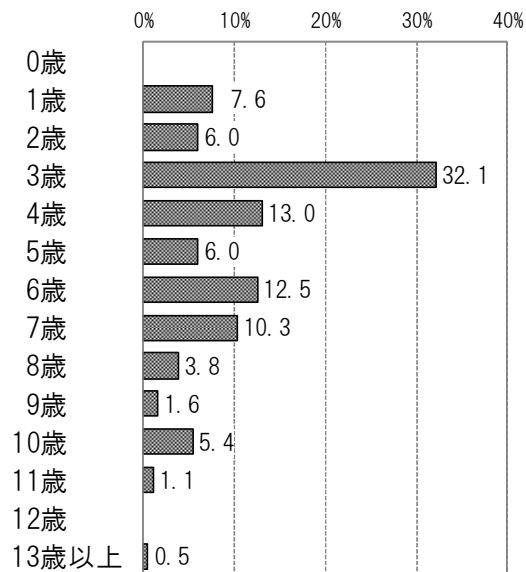
問 13-① 問 13 で「2」または「3」に○をつけた方
いつから就労したいですか。【N=264】

いつから就労したいかについては、「1 年より先、一番下の子どもが□歳になったところに就労したい」が 72.3%を占め、「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」は 27.7%となっています。



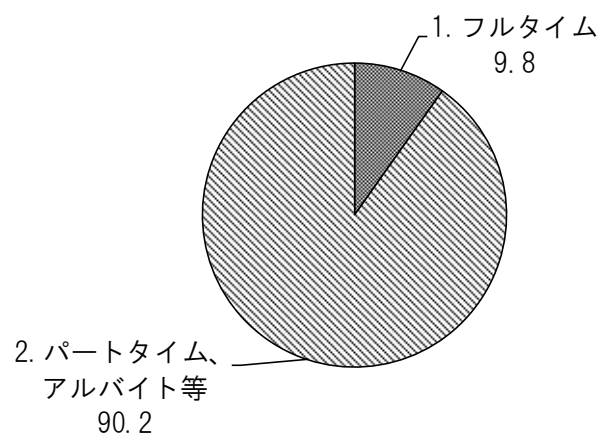
就労を希望する時点での子どもの年齢については、「3歳」が32.1%と最も高く、次いで、「4歳」（13.0%）、「6歳」（12.5%）と続いています。

【就労を希望する時点での子どもの年齢】（※「1」を選んだ方）【N=184】



問 13ー② 問 13 で「2」または「3」に○をつけた方
希望する就労形態はどちらですか。【N=255】

希望する就労形態については、「パート・アルバイト等」が90.2%を占め、「フルタイム」は9.8%となっています。



前回調査結果と比較すると、「パート・アルバイト等」が5.8ポイント増加しました。

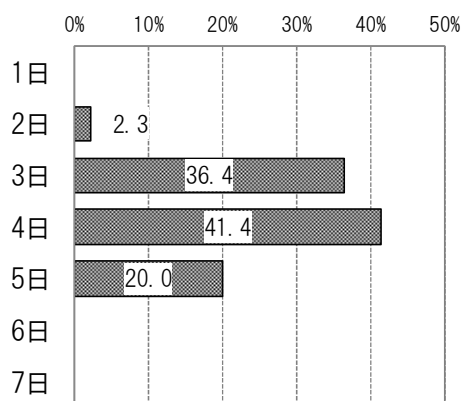
《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. フルタイム	9.8	15.6	-5.8
2. パートタイム、アルバイト等	90.2	84.4	5.8
N 値 (人)	255	77	

パート・アルバイト等で就労する場合の週当たりの希望日数は、「4日」が41.4%と最も高くなっています。1日当たりの希望就労時間は、「4時間以上6時間未満」が78.6%と、突出して高くなっています。

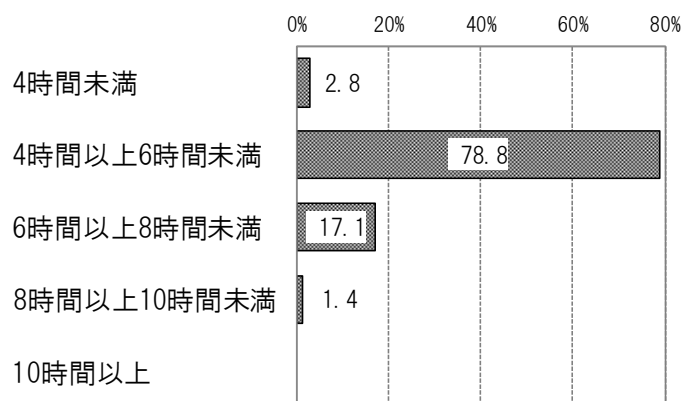
【希望就労日数（週当たり）】

パート・アルバイト等【N=220】



【希望就労時間（1日当たり）】

パート・アルバイト等【N=217】



前回調査結果と比較すると、週当たりの希望就労日数は、「3日」が17.9ポイント増加し、「5日」が18.5ポイント減少しました。1日当たりの希望就労時間は、「4時間以上6時間未満」が11.1ポイント増加し、「6時間以上8時間未満」が7.5ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

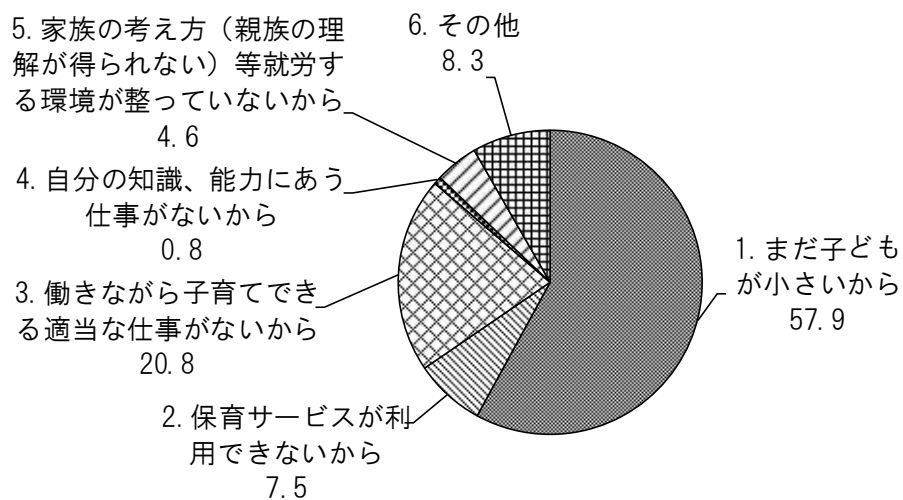
	今回調査結果	前回調査結果	増減
1日	-	-	-
2日	2.3	1.5	0.8
3日	36.4	18.5	17.9
4日	41.4	41.5	-0.1
5日	20.0	38.5	-18.5
6日	-	-	-
7日	-	-	-
N値（人）	220	65	

	今回調査結果	前回調査結果	増減
4時間未満	2.8	6.2	-3.4
4時間以上6時間未満	78.8	67.7	11.1
6時間以上8時間未満	17.1	24.6	-7.5
8時間以上10時間未満	1.4	1.5	-0.1
10時間以上	-	-	-
N値（人）	217	65	

問 13－③ 問 13 で「2」または「3」に○をつけた方

就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。【N=240】

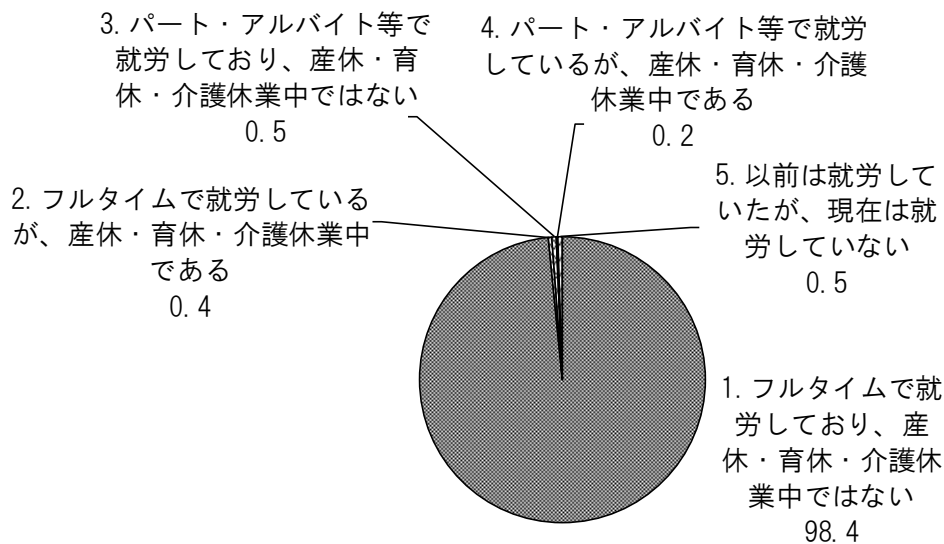
就労希望がありながら働いていない理由は、「まだ子どもが小さいから」が 57.9%を占めます。次いで、「働きながら子育てできる適当な仕事がないから」（20.8%）、「保育サービスが利用できないから」（7.5%）、「家族の考え方（親族の理解が得られない）等就労する環境が整っていないから」（4.6%）が続いています。



対象のお子さんの父親の就労状況について

問 14 対象のお子さんの父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。【N=1095】

父親の現在の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が 98.4% を占めています。「フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である」は 0.4%（4 人）、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は 0.5%（5 人）、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」は 0.2%（2 人）と なっています。



前回調査結果から大きな変化はみられませんでした。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	98.4	98.6	-0.2
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	0.4	0.2	0.2
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない	0.5	0.6	-0.1
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	0.2	-	0.2
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	0.5	0.5	-
6. これまで就労したことがない	-	-	-
N 値（人）	1095	812	

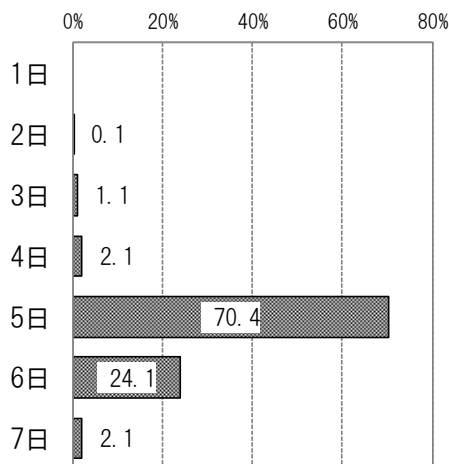
問 15 は問 14 で「1」～「4」に○をつけた方

問 15 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

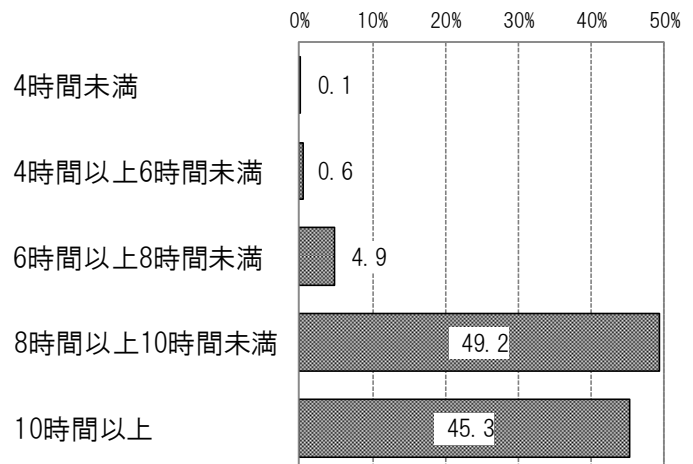
父親の週当たりの就労日数は、「5 日」が 70.4%と最も高く、次いで、「6 日」が 24.1%と続いています。1 日当たりの就労時間は、「8 時間以上 10 時間未満」が 49.2%と最も高く、次いで、「10 時間以上」が 45.3%と続いています。

(1) 就労日数、就労時間

【就労日数（週当たり）】【N=1076】



【就労時間（1 日当たり）】【N=1043】



前回調査結果と比較すると、週当たりの就労日数は、「5 日」が 6.2 ポイント増加し、「6 日」が 5.2 ポイント減少しました。1 日当たりの就労時間については「8 時間以上 10 時間未満」が 3.2 ポイント増加し、「10 時間以上」が 5.3 ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

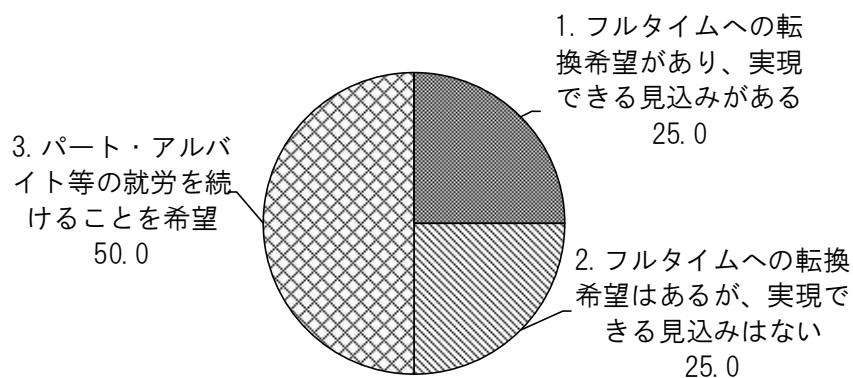
	今回調査結果	前回調査結果	増減
1 日	-	-	-
2 日	0.1	0.2	-0.1
3 日	1.1	0.7	0.4
4 日	2.1	2.5	-0.4
5 日	70.4	64.2	6.2
6 日	24.1	29.3	-5.2
7 日	2.1	3.0	-0.9
N 値（人）	1076	801	

	今回調査結果	前回調査結果	増減
4 時間未満	0.1	0.3	-0.2
4 時間以上 6 時間未満	0.6	0.1	0.5
6 時間以上 8 時間未満	4.9	3.0	1.9
8 時間以上 10 時間未満	49.2	46.0	3.2
10 時間以上	45.3	50.6	-5.3
N 値（人）	1043	774	

問 16 は問 14 で「3」、「4」に○をつけた方

問 16 フルタイムへの転換希望はありますか。【N=8】

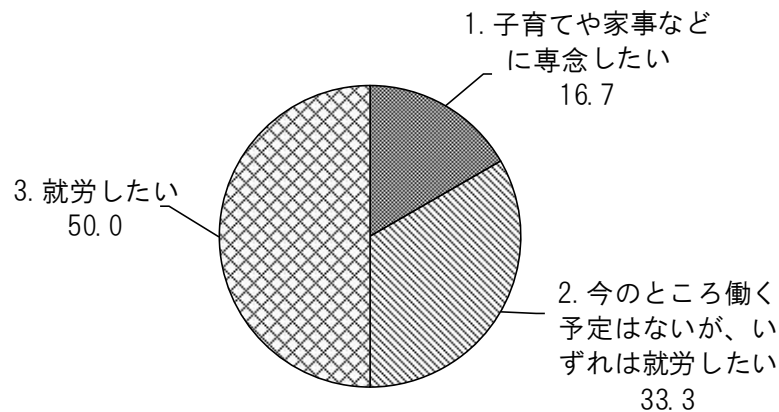
現在パート・アルバイト等で就労している方のフルタイムへの転換希望は、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が50.0%（4人）、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が25.0%（2人）、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が25.0（2人）となっています。



問 17 は問 14 で「5」、「6」に○をつけた方

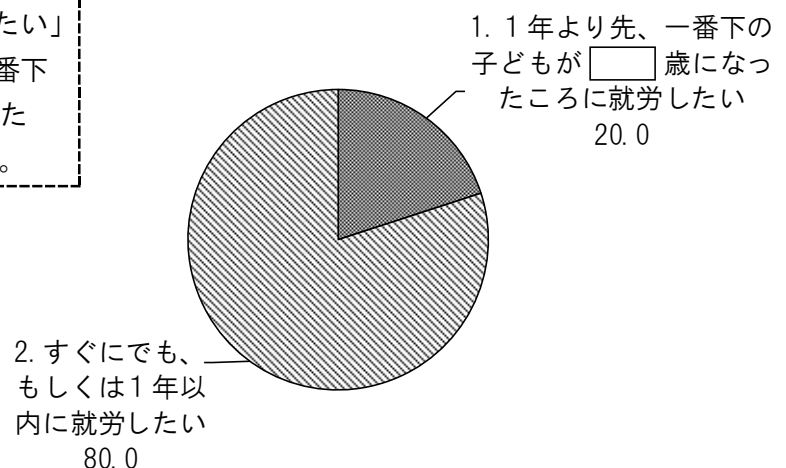
問 17 就労したいという希望はありますか。【N=6】

現在就労していない方の就労希望は、「就労したい」が 50.0%（3 人）、「今のところ働く予定はないが、いずれは就労したい」が 33.3%（2 人）、「子育てや家事などに専念したい」が 16.7%（1 人）となっています。



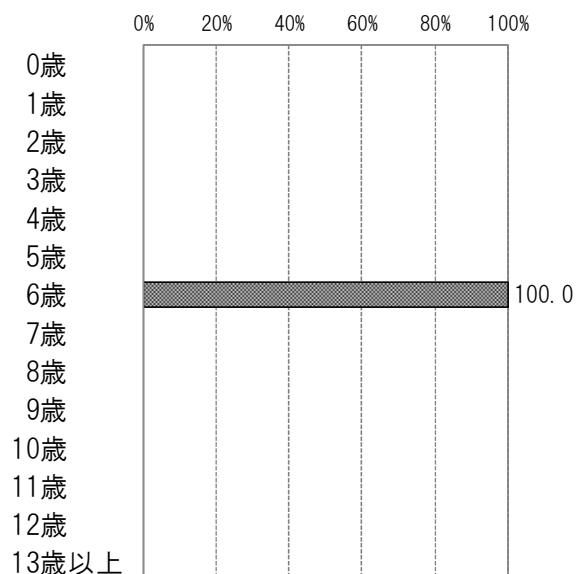
問 17-① 問 17 で「2」または「3」に○をつけた方
いつから就労したいですか。【N=5】

いつから就労したいかについては、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 80.0%（4 人）、「1 年より先、一番下の子どもが□歳になったところに就労したい」が 20.0%（1 人）となっています。



就労を希望する時点での子どもの年齢については、「6 歳」が 100.0%（1 人）となっています。

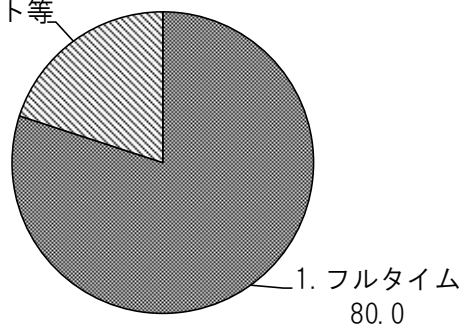
【就労を希望する時点での子どもの年齢】（※「1」を選んだ方）【N=1】



問 17-② 問 17 で「2」または「3」に○をつけた方
希望する就労形態はどちらですか。【N=5】

希望する就労形態については、「フルタイム」が80.0%（4人）、「パート・アルバイト等」は20.0%（1人）となっています。

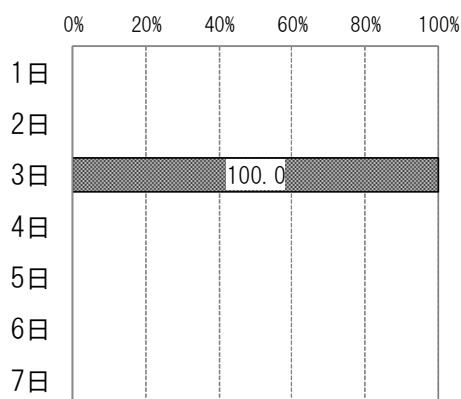
2. パートタイム、
アルバイト等
20.0



パート・アルバイト等で就労する場合の週当たりの希望日数は、「3日」が100.0%（1人）、1日当たりの希望就労時間は、「4時間以上6時間未満」が100.0%（1人）となっています。

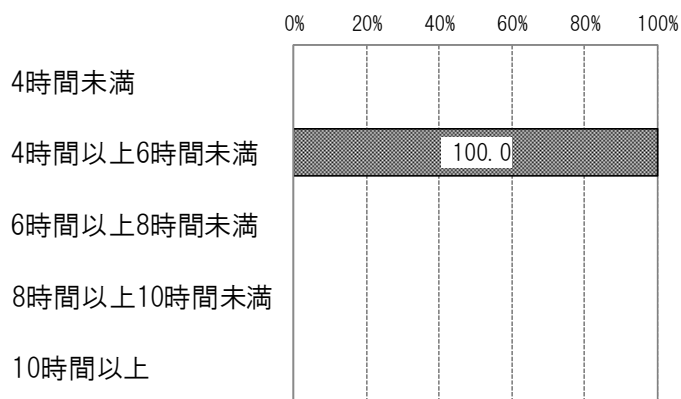
【希望就労日数（週当たり）】

パート・アルバイト等【N=1】



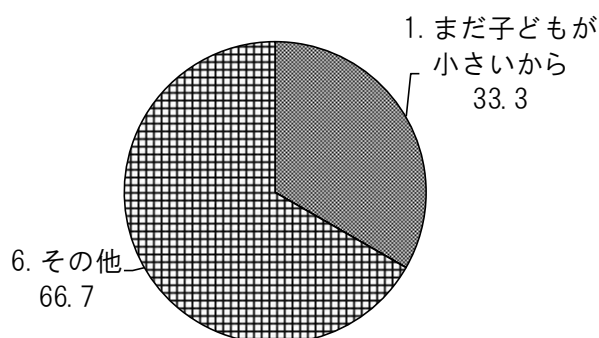
【希望就労時間（1日当たり）】

パート・アルバイト等【N=1】



問 17-③ 問 17 で「2」または「3」に○をつけた方
就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。【N=3】

就労希望がありながら働いていない理由は、「まだ子どもが小さいから」が33.3%（1人）、「その他」が66.7%（2人）となっています。

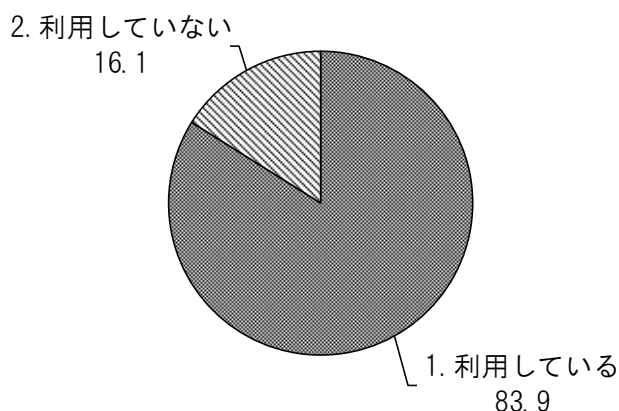


対象のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 18 対象のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。【N=1156】

定期的な教育・保育事業の利用状況については、「利用している」が83.9%となっています。

一方、「利用していない」は16.1%となっています。



前回調査結果と比較すると、「利用している」が13.4ポイント増加しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用している	83.9	70.5	13.4
2. 利用していない	16.1	29.5	-13.4
N 値 (人)	1156	852	

年齢別にみると、「0歳」での利用は42.9%ですが、「1歳」で76.3%、「2歳」で85.7%と年齢に比例して高くなり、3歳以上ではほとんどの子どもが事業を利用しています。

前回調査結果と比較すると、「2歳」での利用が31.7ポイント、「1歳」での利用が30.0ポイント、「0歳」での利用が22.4ポイント、それぞれ増加しました。

学区別にみると、いずれの学区でも「利用している」が80%以上を占めており、「関中学校区」では91.1%と最も高くなっています。

【年齢別集計】（「1. 利用している」前回調査結果との比較）

「1. 利用している」	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
今回調査結果	42.9	76.3	85.7	99.0	99.0	100.0
前回調査結果	20.5	46.3	54.0	99.4	100.0	100.0
増減	22.4	30.0	31.7	-0.4	-1.0	-

【学区別集計】

	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
1. 利用している	85.6	80.3	91.1
2. 利用していない	14.4	19.7	8.9
N 値 (人)	536	503	112

母親の就労状況別にみると、「利用している」は「フルタイム」では 88.4%、「パート・アルバイト等」では 94.2%に上ります。また「無職」でも 63.6%が利用しています。

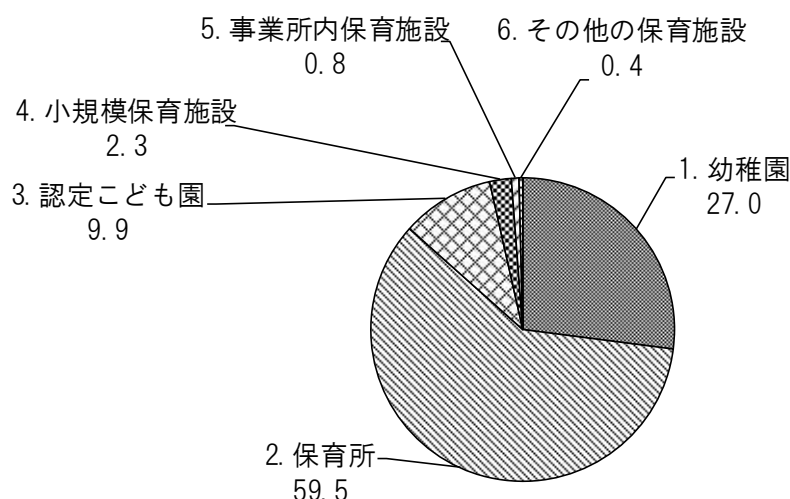
【母親の就労状況別集計】

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用している	88.4	94.2	63.6
2. 利用していない	11.6	5.8	36.4
N 値（人）	404	433	308

問 18－①～⑦は、問 18 で「1. 利用している」に○をつけた方

問 18－① 対象のお子さんは、平日の昼間、主にどのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。【N=969】

平日に定期的に利用している教育・保育事業は、「保育所」が 59.5%と最も高く、「幼稚園」が 27.0%と続いています。



前回調査結果と比較すると、「認定こども園」と「小規模保育施設」が選択肢として増えたことにより、「保育所」が 6.7 ポイント、「幼稚園」が 6.0 ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 幼稚園	27.0	33.0	-6.0
2. 保育所	59.5	66.2	-6.7
3. 認定こども園（今回調査選択肢）	9.9		
4. 小規模保育施設（今回調査選択肢）	2.3		
5. 事業所内保育施設	0.8	0.5	0.3
6. その他の保育施設	0.4	0.3	0.1
7. その他	-	-	-
N 値（人）	969	600	

年齢別にみると、「1歳」、「2歳」では「保育所」が80%前後と高くなっていますが、3歳以上ではその割合は50%前後となり、「幼稚園」の利用が40%前後となっています。一方、「0歳」では「認定こども園」、「小規模保育施設」、「事業所内保育施設」、「その他の保育施設」の割合が他の年齢に比べて高くなっています。

学区別にみると、「亀山中学校区」と「中部中学校区」では「保育所」が、「関中学校区」では「認定こども園」が、それぞれ最も高くなっています。また、「中部中学校区」では「幼稚園」が35.7%と、他の学区に比べて高くなっています。

母親の就労状況別にみると、「フルタイム」では「保育所」が79.0%、「パート・アルバイト等」では65.8%と、それぞれ最も高くなっています。「無職」では「幼稚園」が74.5%と最も高くなっています。また、「無職」では「認定こども園」が12.8%と、他に比べて高くなっています。

【年齢別集計】

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 幼稚園	2.4	-	8.7	38.1	43.0	42.9
2. 保育所	67.5	81.1	76.8	51.9	47.5	48.1
3. 認定こども園	13.3	9.5	10.1	10.1	9.5	9.0
4. 小規模保育施設	8.4	6.8	3.6	-	-	-
5. 事業所内保育施設	6.0	2.0	-	-	-	-
6. その他の保育施設	2.4	0.7	0.7	-	-	-
7. その他	-	-	-	-	-	-
N値（人）	83	148	138	189	200	210

【学区別集計】

	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
1. 幼稚園	23.7	35.7	8.8
2. 保育所	68.8	59.1	18.6
3. 認定こども園	3.7	1.5	70.6
4. 小規模保育施設	2.6	2.5	-
5. 事業所内保育施設	0.7	0.7	2.0
6. その他の保育施設	0.4	0.5	-
7. その他	-	-	-
N値（人）	459	403	102

【母親の就労状況別集計】

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 幼稚園	7.6	21.6	74.5
2. 保育所	79.0	65.8	10.2
3. 認定こども園	9.2	9.1	12.8
4. 小規模保育施設	2.5	2.5	1.5
5. 事業所内保育施設	1.7	0.5	-
6. その他の保育施設	-	0.5	1.0
7. その他	-	-	-
N値（人）	357	407	196

問 18－② 問 18－①で選んだ教育・保育の事業について、現在、どのくらい利用していますか。

週当たりの利用日数については、いずれの事業でも「5 日」が最も高くなっています。

1 日当たりの利用時間については、「幼稚園」では「4 時間以上 6 時間未満」が最も高くなっていますが、その他の事業についてはいずれも「8 時間以上 11 時間未満」が最も高くなっています。

【利用事業別利用日数（週当たり）】

	現在利用している事業					
	幼稚園	保育所	認定 こども園	小規模 保育施設	事業所内 保育施設	その他の 保育施設
1 日	-	-	-	-	-	-
2 日	-	-	-	-	-	25.0
3 日	0.4	0.4	1.1	-	20.0	-
4 日	-	0.9	1.1	-	-	-
5 日	99.6	97.3	97.8	100.0	80.0	75.0
6 日	-	1.4	-	-	-	-
7 日	-	-	-	-	-	-
N 値（人）	261	555	93	20	5	4

【利用事業別利用時間（1 日当たり）】

	現在利用している事業					
	幼稚園	保育所	認定 こども園	小規模 保育施設	事業所内 保育施設	その他の 保育施設
4 時間未満	-	-	1.1	-	-	25.0
4 時間以上 6 時間未満	53.5	0.2	25.0	-	16.7	-
6 時間以上 8 時間未満	37.2	24.9	26.1	45.0	16.7	25.0
8 時間以上 11 時間未満	8.5	72.6	45.7	55.0	66.7	50.0
11 時間以上	0.8	2.4	2.2	-	-	-
N 値（人）	258	547	92	20	6	4

全体結果を前回調査結果と比較すると、週当たりの利用日数は、「5 日」が 2.2 ポイント増加しました。1 日当たりの利用時間は、「8 時間以上 11 時間未満」が 6.2 ポイント増加しました。

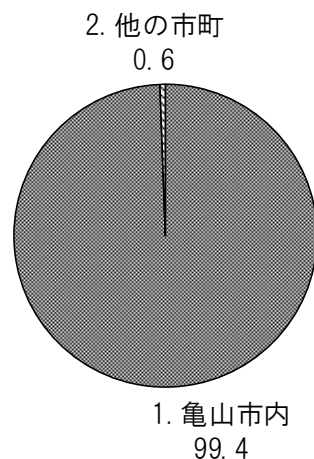
《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1 日	-	-	-
2 日	0.1	0.3	-0.2
3 日	0.5	0.7	-0.2
4 日	0.6	0.9	-0.3
5 日	97.9	95.7	2.2
6 日	0.9	2.4	-1.5
7 日	-	-	-
N 値（人）	939	586	

	今回調査結果	前回調査結果	増減
4 時間未満	0.2	0.2	-
4 時間以上 6 時間未満	17.6	21.5	-3.9
6 時間以上 8 時間未満	28.8	32.1	-3.3
8 時間以上 11 時間未満	51.6	45.3	6.2
11 時間以上	1.8	0.9	0.9
N 値（人）	928	585	

問 18－③ 問 18－①で選んだ教育・保育事業の実施場所はどこにありますか。【N=926】

教育・保育事業の実施場所については、「亀山市内」が 99.4%を占めています。



前回調査結果からあまり大きな変化はみられませんでした。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 亀山市内	99.4	99.7	-0.3
2. 他の市町	0.6	0.3	0.3
N 値 (人)	926	585	

利用事業別にみると、「他の市町」で利用している事業については、「認定こども園」が 2.2%、「事業所内保育施設」が 60.0%、「その他の保育施設」が 33.3%となっています。

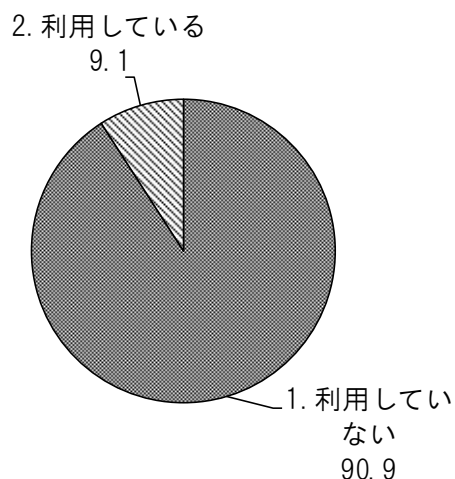
【利用事業別集計】

	現在利用している事業					
	幼稚園	保育所	認定こども園	小規模保育施設	事業所内保育施設	その他の保育施設
1. 亀山市内	100.0	100.0	97.8	100.0	40.0	66.7
2. 他の市町	-	-	2.2	-	60.0	33.3
N 値 (人)	261	547	89	20	5	3

問 18－④ 問 18－①で「1. 幼稚園」に○をつけた方

幼稚園の「預かり保育」(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)は利用していますか。【N=254】

幼稚園の「預かり保育」を「利用している」は 9.1%となっており、「利用していない」が 90.9%を占めています。



前回調査結果と比較すると、「利用している」が3.2ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用していない	90.9	87.7	3.2
2. 利用している	9.1	12.3	-3.2
N 値（人）	254	195	

年齢別にみると、「3歳」では「利用している」が12.9%と、他の年齢に比べて高くなっています。

学区別にみると、「関中学校区」では「利用している」が55.6%と高くなっています。

母親の就労状況別にみると、「フルタイム」では「利用している」が40.7%と高くなっています。

【年齢別集計】

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 利用していない	100.0	-	91.7	87.1	90.4	94.3
2. 利用している	-	-	8.3	12.9	9.6	5.7
N 値（人）	2	0	12	70	83	87

【学区別集計】

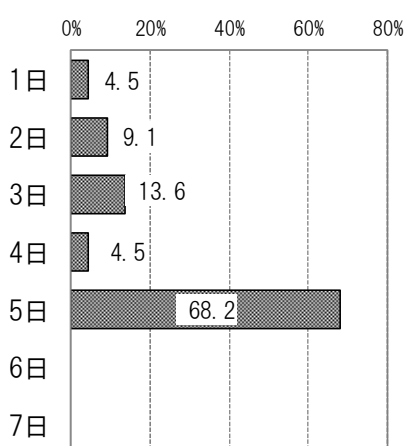
	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
1. 利用していない	93.5	92.0	44.4
2. 利用している	6.5	8.0	55.6
N 値（人）	108	137	9

【母親の就労状況別集計】

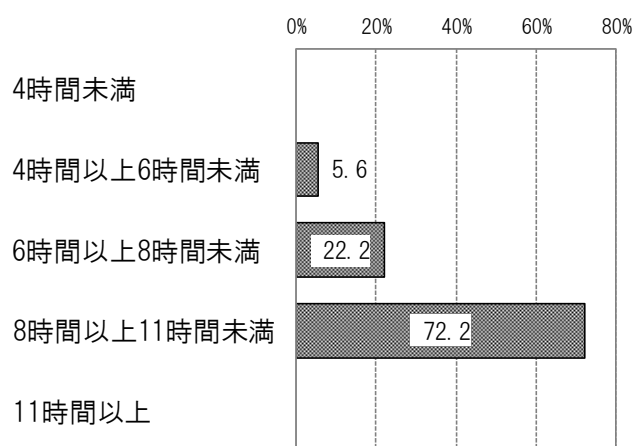
	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用していない	59.3	89.3	97.9
2. 利用している	40.7	10.7	2.1
N 値（人）	27	84	142

幼稚園の「預かり保育」の週当たり利用日数は、「5日」が68.2%と高くなっています。1日当たりの利用時間は「8時間以上11時間未満」が72.2%と高くなっています。

【利用日数（週当たり）】【N=22】

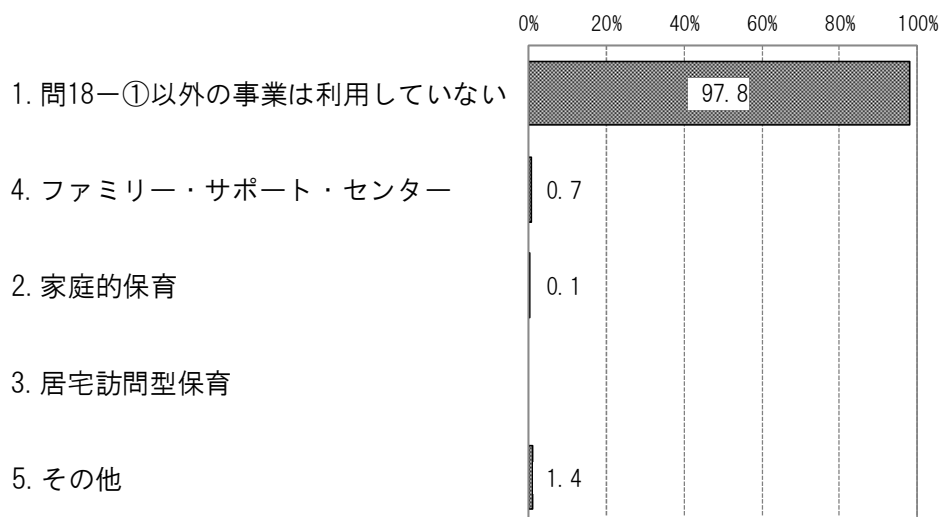


【預かり保育利用時間（1日当たり）】【N=18】



問 18－⑤ 問 18－①で選んだ教育・保育の事業以外に、ふだんの平日に、年間を通じて「定期的に」利用している事業はありますか。【N=726】

問 18－①の事業以外に、ふだんの平日に、年間を通じて定期的に利用している事業については、「ファミリー・サポート・センター」が 0.7%、「家庭的保育」が 0.1%とわずかとなっています。一方、「問 18－①以外の事業は利用していない」は 97.8%となっています。



前回調査結果と比較すると、「家庭的保育」が 1.0 ポイント減少しましたが、あまり大きな変化はありませんでした。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 問 18－①以外の事業は利用していない	97.8	97.4	0.4
4. ファミリー・サポート・センター	0.7	0.4	0.3
2. 家庭的保育	0.1	1.1	-1.0
3. 居宅訪問型保育	-	-	-
5. その他	1.4	1.1	0.3
N 値（人）	726	458	

問 18－⑥ 問 18－⑤で選んだ教育・保育の事業について、現在、どのくらい利用していますか。

「ファミリー・サポート・センター」、「その他」については、母数が少なく、利用日数も少ない状況です。また、「ファミリー・サポート・センター」の利用時間は「4 時間未満」となっています。

【利用事業別利用日数（週当たり）】

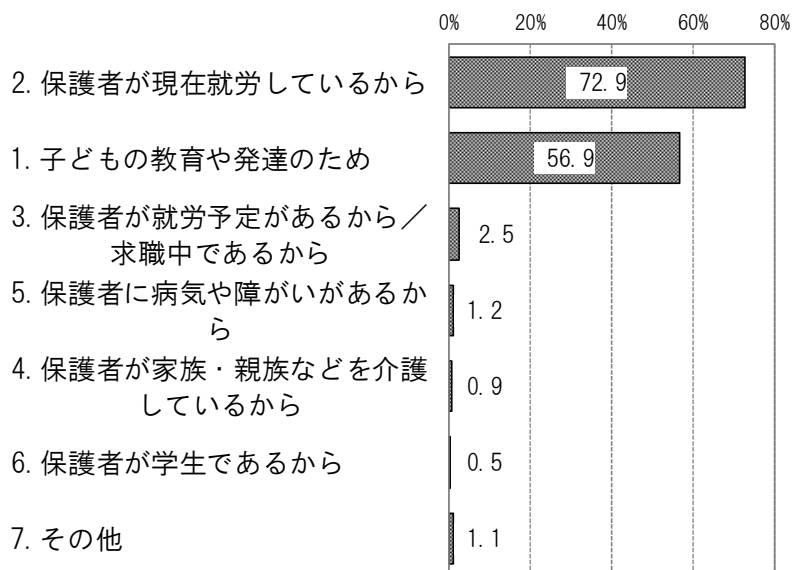
	問 18－⑤で選んだ現在利用している事業			
	家庭的保育	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他
1 日	-	-	100.0	66.7
2 日	-	-	-	22.2
3 日	-	-	-	11.1
4 日	-	-	-	-
5 日	-	-	-	-
6 日	-	-	-	-
7 日	-	-	-	-
N 値（人）	0	0	1	9

【利用事業別利用時間（1 日当たり）】

	問 18－⑤で選んだ現在利用している事業			
	家庭的保育	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他
4 時間未満	-	-	100.0	50.0
4 時間以上 6 時間未満	-	-	-	-
6 時間以上 8 時間未満	-	-	-	10.0
8 時間以上 11 時間未満	-	-	-	40.0
11 時間以上	-	-	-	-
N 値（人）	0	0	1	10

問 18－⑦ 平日に定期的に教育・保育の事業を利用している主な理由は何ですか。【N=650】

平日に定期的に教育・保育事業を利用している理由は、「保護者が現在就労しているから」が 72.9%と最も高く、次いで、「子どもの教育や発達のため」が 56.9%と続いています。



前回調査結果と比較すると、「保護者が現在就労しているから」が 4.5 ポイント増加し、「子どもの教育や発達のため」が 2.9 ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
2. 保護者が現在就労しているから	72.9	68.4	4.5
1. 子どもの教育や発達のため	56.9	59.8	-2.9
3. 保護者が就労予定があるから／求職中であるから	2.5	3.3	-0.8
5. 保護者に病気や障がいがあるから	1.2	0.9	0.3
4. 保護者が家族・親族などを介護しているから	0.9	1.3	-0.4
6. 保護者が学生であるから	0.5	0.2	0.3
7. その他	1.1	3.1	-2.0
N 値（人）	650	453	

年齢別にみると、「0歳」、「1歳」、「2歳」では「保護者が現在就労しているから」が90%前後と高くなっていますが、3歳以上では「子どもの教育や発達のため」が60%を超えて高くなっています。

学区別にみると、「亀山中学校区」、「中部中学校区」では「保護者が現在就労しているから」が、「関中学校区」では「子どもの教育や発達のため」が、それぞれ最も高くなっています。

母親の就労状況別にみると、「フルタイム」、「パート・アルバイト等」では「保護者が現在就労しているから」が、「無職」では「子どもの教育や発達のため」が、それぞれ最も高くなっています。

【年齢別集計】

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
2. 保護者が現在就労しているから	94.9	93.9	89.7	59.4	62.1	59.2
1. 子どもの教育や発達のため	30.5	43.9	43.3	66.9	69.7	66.2
3. 保護者が就労予定があるから／求職中であるから	1.7	4.1	3.1	1.5	2.3	2.3
5. 保護者に病気や障がいがあるから	-	2.0	2.1	1.5	0.8	0.8
4. 保護者が家族・親族などを介護しているから	1.7	-	1.0	1.5	0.8	0.8
6. 保護者が学生であるから	1.7	-	2.1	-	-	-
7. その他	1.7	1.0	1.0	1.5	0.8	0.8
N値（人）	59	98	97	133	132	130

【学区別集計】

	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
2. 保護者が現在就労しているから	77.2	71.0	61.8
1. 子どもの教育や発達のため	52.1	60.9	63.2
3. 保護者が就労予定があるから／求職中であるから	2.3	2.5	2.9
5. 保護者に病気や障がいがあるから	1.7	1.1	-
4. 保護者が家族・親族などを介護しているから	1.0	0.4	2.9
6. 保護者が学生であるから	-	0.4	2.9
7. その他	1.3	0.7	-
N値（人）	303	276	68

【母親の就労状況別集計】

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
2. 保護者が現在就労しているから	94.3	88.4	5.1
1. 子どもの教育や発達のため	39.1	53.6	92.7
3. 保護者が就労予定があるから／求職中であるから	1.3	0.7	8.0
5. 保護者に病気や障がいがあるから	0.4	1.4	2.2
4. 保護者が家族・親族などを介護しているから	0.4	1.1	1.5
6. 保護者が学生であるから	0.4	0.4	0.7
7. その他	1.7	-	2.2
N値（人）	230	276	137

利用事業別にみると、「幼稚園」では「子どもの教育や発達のため」が94.0%と高くなっているのに対し、「保育所」では「保護者が現在就労しているから」が94.7%と高くなっています。その他の事業についても「保護者が現在就労しているから」が最も高くなっています。また、「保育所」でも「子どもの教育や発達のため」は42.5%あります。

【利用事業別集計】

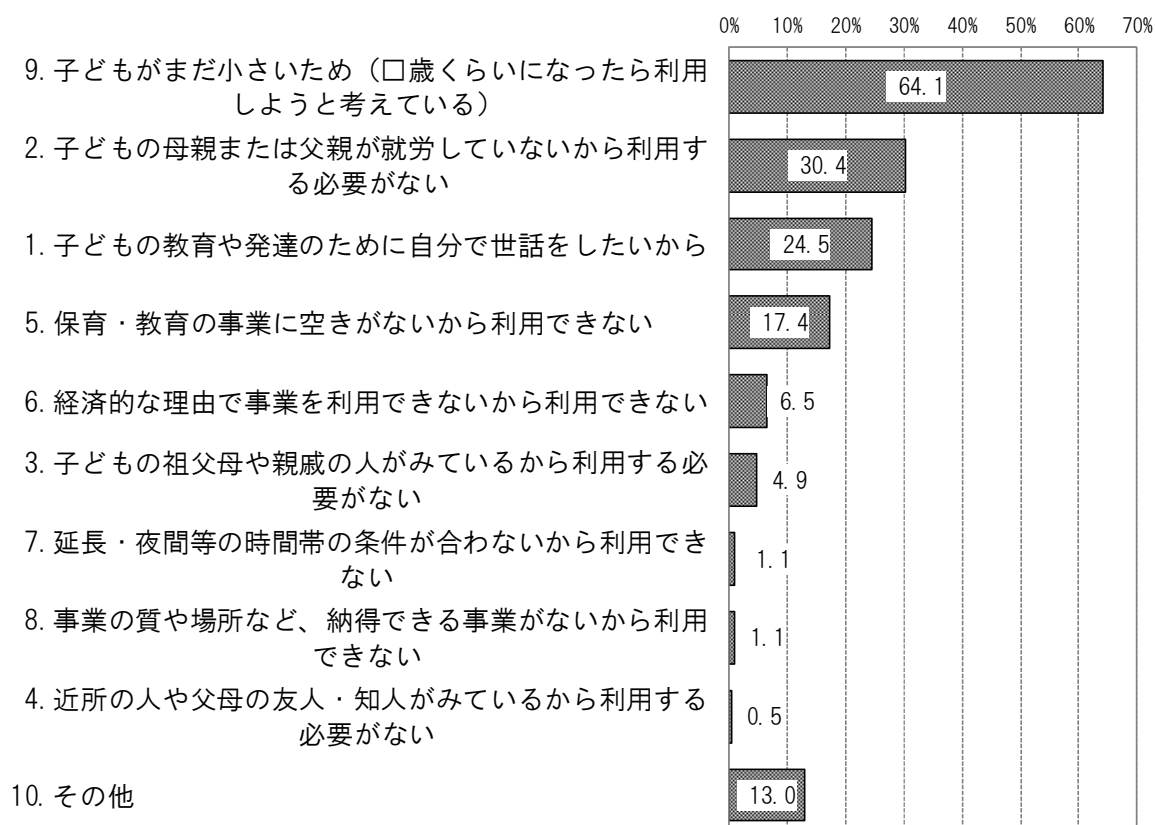
	現在利用している事業					
	幼稚園	保育所	認定こども園	小規模保育施設	事業所内保育施設	その他の保育施設
2. 保護者が現在就労しているから	23.5	94.7	63.1	78.6	100.0	75.0
1. 子どもの教育や発達のため	94.0	42.5	61.5	35.7	14.3	25.0
3. 保護者が就労予定があるから／求職中であるから	1.2	2.5	4.6	7.1	-	-
5. 保護者に病気や障がいがあるから	0.6	1.3	-	7.1	-	25.0
4. 保護者が家族・親族などを介護しているから	-	1.3	1.5	-	-	-
6. 保護者が学生であるから	0.6	0.5	-	-	-	-
7. その他	0.6	1.3	-	7.1	-	-
N 値（人）	166	393	65	14	7	4

問 18 で「2. 利用していない」に○をつけた方

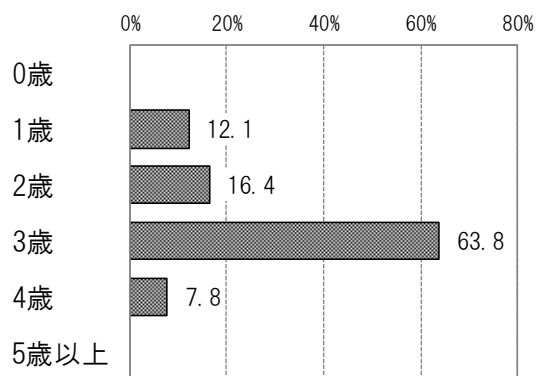
問 19 利用していない理由は何ですか。【N=184】

教育・保育事業を利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため（□歳くらいになったら利用しようと考えている）」が 64.1%と最も高く、次いで、「子どもの母親または父親が就労していないから利用する必要がない」が 30.4%と続いています。一方、「保育・教育の事業に空きがないから利用できない」は 17.4%、「経済的な理由で事業を利用できないから利用できない」は 6.5%となっています。

「子どもがまだ小さいため」と回答した方が事業を利用しようとする子どもの年齢については、「3歳」が 63.8%と最も高く、次いで、「2歳」（16.4%）、「1歳」（12.1%）、「4歳」（7.8%）と続いています。



【事業を利用しようとする子どもの年齢】【N=116】



前回調査結果と比較すると、「保育・教育の事業に空きがないから利用できない」が10.6ポイント増加し、「子どもの母親または父親が就労していないから利用する必要がない」が15.6ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
9. 子どもがまだ小さいため（□歳くらいになったら利用しようと考えている）	64.1	64.8	-0.7
2. 子どもの母親または父親が就労していないから利用する必要がない	30.4	46.0	-15.6
1. 子どもの教育や発達のために自分で世話をしたいから（今回調査選択肢）	24.5		
5. 保育・教育の事業に空きがないから利用できない	17.4	6.8	10.6
6. 経済的な理由で事業を利用できないから利用できない	6.5	3.6	2.9
3. 子どもの祖父母や親戚の人がみているから利用する必要がない	4.9	6.0	-1.1
7. 延長・夜間等の時間帯の条件が合わないから利用できない	1.1	-	1.1
8. 事業の質や場所など、納得できる事業がないから利用できない	1.1	0.4	0.7
4. 近所の人や父母の友人・知人がみているから利用する必要がない	0.5	-	0.5
10. その他	13.0	8.0	5.0
N 値（人）	184	250	

年齢別にみると、「0歳」では「保育・教育の事業に空きがないから利用できない」が、「1歳」では「経済的な理由で事業を利用できないから利用できない」が、それぞれ全体結果を上回り、他の年齢に比べて高くなっています。

【年齢別集計】

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
9. 子どもがまだ小さいため（□歳くらいになったら利用しようと考えている）	66.4	58.7	73.9	-	-	-
2. 子どもの母親または父親が就労していないから利用する必要がない	30.9	37.0	17.4	50.0	-	-
1. 子どもの教育や発達のために自分で世話をしたいから	27.3	19.6	26.1	-	-	-
5. 保育・教育の事業に空きがないから利用できない	19.1	17.4	13.0	-	-	-
6. 経済的な理由で事業を利用できないから利用できない	3.6	13.0	4.3	-	-	-
3. 子どもの祖父母や親戚の人がみているから利用する必要がない	2.7	8.7	4.3	-	50.0	-
7. 延長・夜間等の時間帯の条件が合わないから利用できない	0.9	2.2	-	-	-	-
8. 事業の質や場所など、納得できる事業がないから利用できない	0.9	-	4.3	-	-	-
4. 近所の人や父母の友人・知人がみているから利用する必要がない	0.9	-	-	-	-	-
10. その他	13.6	10.9	8.7	50.0	50.0	-
N 値（人）	110	46	23	2	2	-

学区別にみると、「関中学校区」では「子どもの母親または父親が就労していないから利用する必要がない」と「保育・教育の事業に空きがないから利用できない」がそれぞれ全体結果を上回り、他の学区に比べて高くなっています。

母親の就労状況別にみると、「パート・アルバイト等」では「保育・教育の事業に空きがないから利用できない」が全体結果を上回り、他の就労状況に比べて高くなっています。

【学区別集計】

	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
9. 子どもがまだ小さいため（□歳くらいになったら利用しようと考えている）	67.1	63.3	50.0
2. 子どもの母親または父親が就労していないから利用する必要がない	27.6	31.6	40.0
1. 子どもの教育や発達のために自分で世話をしたいから	21.1	28.6	10.0
5. 保育・教育の事業に空きがないから利用できない	15.8	17.3	30.0
6. 経済的な理由で事業を利用できないから利用できない	9.2	4.1	10.0
3. 子どもの祖父母や親戚の人がみているから利用する必要がない	6.6	2.0	20.0
7. 延長・夜間等の時間帯の条件が合わないから利用できない	2.6	-	-
8. 事業の質や場所など、納得できる事業がないから利用できない	1.3	1.0	-
4. 近所の人や父母の友人・知人がみているから利用する必要がない	1.3	-	-
10. その他	15.8	10.2	20.0
N 値（人）	76	98	10

【母親の就労状況別集計】

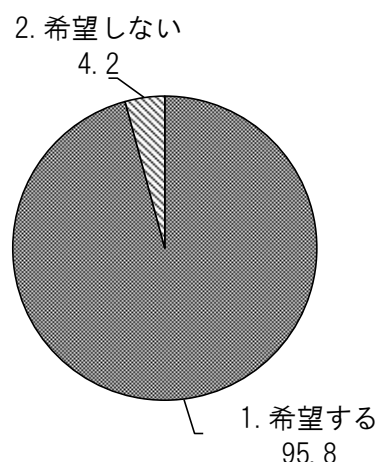
	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
9. 子どもがまだ小さいため（□歳くらいになったら利用しようと考えている）	60.9	44.0	70.3
2. 子どもの母親または父親が就労していないから利用する必要がない	28.3	4.0	36.9
1. 子どもの教育や発達のために自分で世話をしたいから	30.4	32.0	20.7
5. 保育・教育の事業に空きがないから利用できない	17.4	40.0	12.6
6. 経済的な理由で事業を利用できないから利用できない	-	8.0	9.0
3. 子どもの祖父母や親戚の人がみているから利用する必要がない	10.9	8.0	1.8
7. 延長・夜間等の時間帯の条件が合わないから利用できない	-	8.0	-
8. 事業の質や場所など、納得できる事業がないから利用できない	-	4.0	0.9
4. 近所の人や父母の友人・知人がみているから利用する必要がない	2.2	-	-
10. その他	17.4	24.0	8.1
N 値（人）	46	25	111

すべての方

問 20 現在、利用している、利用していないにかかわらず、対象のお子さんは今後、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」の利用を希望しますか。

【N=1158】

定期的な教育・保育事業の利用希望については、「希望する」が95.8%を占めています。



前回調査結果と比較すると、「希望する」が1.6ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 希望する	95.8	97.4	-1.6
2. 希望しない	4.2	2.6	1.6
N 値 (人)	1158	847	

年齢別にみると、「5歳」では「希望しない」が17.4%と、全体結果を上回り、他の年齢に比べて高くなっています。

学区別、母親の就労希望別のどちらをみても、全体結果とほぼ同様の結果となっています。

【年齢別集計】

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 希望する	98.5	99.0	99.4	99.5	97.0	82.6
2. 希望しない	1.5	1.0	0.6	0.5	3.0	17.4
N 値 (人)	196	195	163	194	201	207

【学区別集計】

	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
1. 希望する	95.1	96.2	96.4
2. 希望しない	4.9	3.8	3.6
N 値 (人)	535	506	112

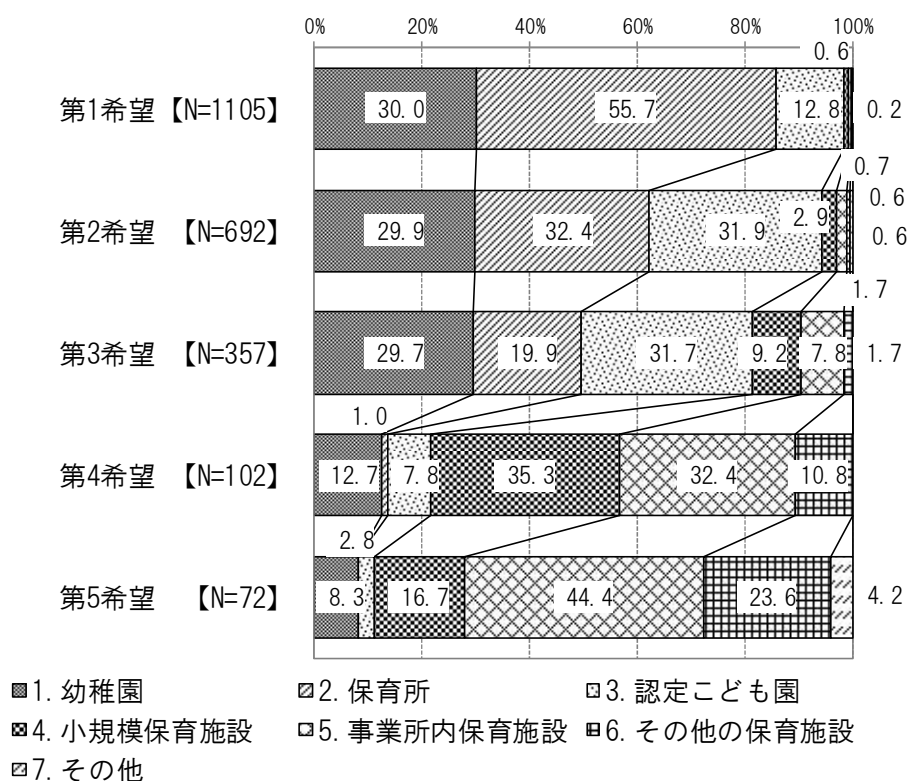
【母親の就労希望別集計】

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職	将来希望
1. 希望する	96.9	94.7	94.4	96.9
2. 希望しない	3.1	5.3	5.6	3.1
N 値 (人)	453	433	54	191

問 20—①～⑥は、問 20 で「1. 希望する」に○をつけた方

問 20—① 現在、利用している、利用していないにかかわらず、対象のお子さんの平日の昼間の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業を第1希望から順にお答えください。

平日に定期的に利用したい教育・保育事業の第1希望については、「保育所」が55.7%と最も高く、次いで、「幼稚園」（30.0%）、「認定子ども園」（12.8%）と続いています。「小規模保育施設」、「事業所内保育施設」、「その他の保育施設」などについての希望はごくわずかとなっています。



前回調査結果では「保育所」が63.1%と最も高く、次いで、「幼稚園」（53.5%）、「認定子ども園」（11.4%）、「小規模保育施設」（10.6%）の順となっていました。

《参考：前回調査結果（複数回答）》

	前回調査結果
1. 幼稚園	53.5
2. 保育所	63.1
3. 認定子ども園	11.4
4. 小規模保育施設	10.6
5. 事業所内保育施設	2.2
6. その他の保育施設	2.8
7. その他	0.6
N 値（人）	824

年齢別にみると、「0歳」、「1歳」、「2歳」では「保育所」が60%以上となっています。一方、「4歳」では「幼稚園」が41.5%と他の年齢に比べて高くなっています。また、「認定子ども園」は「3歳」では15.5%と他の年齢に比べて高くなっています。

学区別にみると、現在の利用事業と同様に「亀山中学校区」と「中部中学校区」では「保育所」が、「関中学校区」では「認定こども園」が、それぞれ最も高くなっています。また、「幼稚園」については、「中部中学校区」では39.5%と、他の学区に比べて高くなっています。

母親の就労希望別にみると、「フルタイム」、「パート・アルバイト等」では「保育所」が、「無職」、「将来希望」では「幼稚園」が、それぞれ最も高くなっています。また、「フルタイム」、「無職」では「認定こども園」がそれぞれ13.9%、14.6%と、全体結果を上回っています。

【年齢別集計】

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 幼稚園	20.3	19.7	26.3	35.2	41.5	37.1
2. 保育所	62.0	66.3	61.3	48.7	44.1	52.4
3. 認定こども園	13.0	12.4	11.9	15.5	13.8	9.4
4. 小規模保育施設	2.1	1.6	-	-	-	-
5. 事業所内保育施設	2.6	-	0.6	0.5	0.5	-
6. その他の保育施設	-	-	-	-	-	-
7. その他	-	-	-	-	-	1.2
N値(人)	192	193	160	193	195	170

【学区別集計】

	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
1. 幼稚園	25.6	39.5	8.5
2. 保育所	63.0	56.2	17.0
3. 認定こども園	9.1	3.7	72.6
4. 小規模保育施設	1.0	0.2	0.9
5. 事業所内保育施設	1.2	0.4	-
6. その他の保育施設	-	-	-
7. その他	0.2	-	0.9
N値(人)	508	486	106

【母親の就労希望別集計】

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職	将来希望
1. 幼稚園	11.4	26.7	66.0	70.3
2. 保育所	73.3	59.8	26.0	14.1
3. 認定こども園	13.9	11.5	6.0	14.6
4. 小規模保育施設	0.2	1.2	-	0.5
5. 事業所内保育施設	0.7	0.7	2.0	0.5
6. その他の保育施設	-	-	-	-
7. その他	0.5	-	-	-
N値(人)	438	408	50	185

利用事業別にみると、現在「保育所」を利用している方の 88.1%は「保育所」を希望していますが、「小規模保育施設」、「その他の保育施設」を利用している方も「保育所」の希望が最も高くなっています。また、現在「事業所内保育施設」を利用している方の 42.9%は「認定こども園」を希望しています。

一方、「事業未利用者」については「保育所」の希望が 45.3%、「幼稚園」の希望が 44.1%となっています。

【利用事業別集計】

		現在利用している事業						事業 未利用者
		幼稚園	保育所	認定 こども園	小規模保 育施設	事業所内 保育施設	その他の 保育施設	
将来の 利用希 望事業	1. 幼稚園	86.6	5.8	7.6	9.1	14.3	-	44.1
	2. 保育所	7.1	88.1	5.4	63.6	28.6	100.0	45.3
	3. 認定こども園	6.3	5.3	85.9	-	42.9	-	7.8
	4. 小規模保育施設	-	-	-	22.7	-	-	1.1
	5. 事業所内保育施設	-	0.5	-	4.5	14.3	-	1.7
	6. その他の保育施設	-	-	-	-	-	-	-
	7. その他	-	0.2	1.1	-	-	-	-
N 値（人）		239	548	92	22	7	3	179

問 20－② 問 20－①で選んだ教育・保育の事業について、希望としてはどのくらい利用したいですか。

利用希望日数については、いずれの事業についても「5 日」が最も高くなっています。また、「保育所」、「認定こども園」では「6 日」の希望も 5～6%程度あります。

1 日当たり利用希望時間については、「幼稚園」では「6 時間以上 8 時間未満」が最も高く、「保育所」、「認定こども園」、「小規模保育施設」、「事業所内保育施設」では「8 時間以上 11 時間未満」が最も高くなっています。また、「保育所」、「認定こども園」では「11 時間以上」の希望も 10%程度あります。

【利用希望事業別利用希望日数（週当たり）】

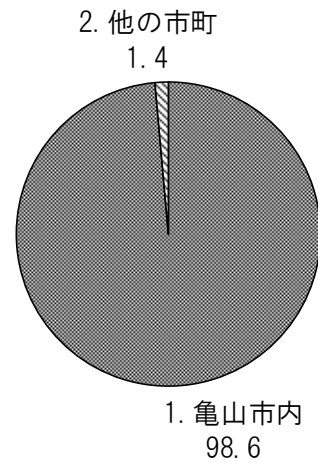
	将来の利用希望事業						
	幼稚園	保育所	認定こども園	小規模保育施設	事業所内保育施設	その他の保育施設	その他
1 日	0.6	0.2	－	－	－	－	－
2 日	－	－	－	－	－	－	－
3 日	－	0.3	－	14.3	－	－	－
4 日	0.9	1.1	－	－	－	－	－
5 日	97.0	92.3	95.0	85.7	100.0	－	100.0
6 日	1.5	5.7	5.0	－	－	－	－
7 日	－	0.3	－	－	－	－	－
N 値（人）	328	609	140	7	8	0	1

【利用希望事業別利用希望時間（1 日当たり）】

	将来の利用希望事業						
	幼稚園	保育所	認定こども園	小規模保育施設	事業所内保育施設	その他の保育施設	その他
4 時間未満	0.3	0.3	0.7	－	－	－	100.0
4 時間以上 6 時間未満	18.9	0.2	9.4	－	－	－	－
6 時間以上 8 時間未満	48.7	17.4	22.3	42.9	12.5	－	－
8 時間以上 11 時間未満	30.1	71.3	56.8	57.1	87.5	－	－
11 時間以上	1.9	10.9	10.8	－	－	－	－
N 値（人）	312	599	139	7	8	0	1

問 20－③ 問 20－①で選んだ教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。【N=1093】

教育・保育事業の希望実施場所は、「亀山市内」が 98.6%を占めています。



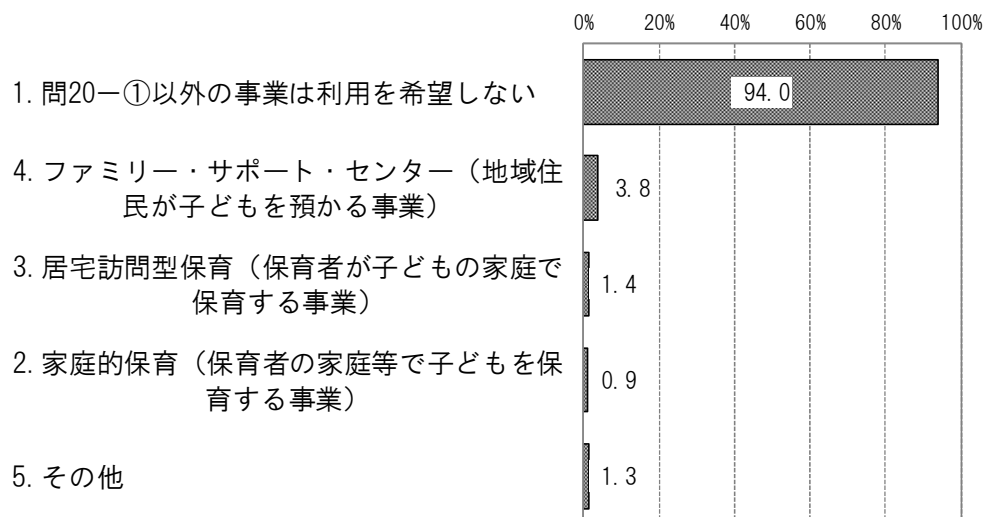
前回調査結果から変化はありませんでした。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 亀山市内	98.6	98.6	－
2. 他の市町	1.4	1.4	－
N 値（人）	1093	794	

問 20－④ 問 20－①で選んだ教育・保育の事業以外に、ふだんの平日に、年間を通じて「定期的に」利用を希望する事業はありますか。【N=1016】

ふだんの平日に年間を通じて定期的に利用したい事業については、「ファミリー・サポート・センター」が 3.8%、「居宅訪問型保育」が 1.4%、「家庭的保育」が 0.9%とわずかとなっています。一方、「問 20－①以外の事業は利用を希望しない」が 94.0%を占めています。



前回調査結果からあまり大きな変化はありませんでした。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 問 20－①以外の事業は利用を希望しない	94.0	92.6	1.4
4. ファミリー・サポート・センター	3.8	3.6	0.2
3. 居宅訪問型保育	1.4	1.0	0.4
2. 家庭的保育	0.9	2.6	-1.7
5. その他	1.3	1.9	-0.6
N 値（人）	1016	718	

問 20－⑤ 問 20－④で選んだ教育・保育の事業について、希望としてはどのくらい利用したいですか。

利用希望日数については、母数が少ない中で、「家庭的保育」は「5 日」が、「居宅訪問型保育」、「ファミリー・サポート・センター」は「1 日」の希望が、それぞれ高くなっています。

利用希望時間については、「家庭的保育」は「8 時間以上 11 時間未満」が、「居宅訪問型保育」、「ファミリー・サポート・センター」は「4 時間未満」の希望が、それぞれ高くなっています。

【利用希望事業別利用希望日数（週当たり）】

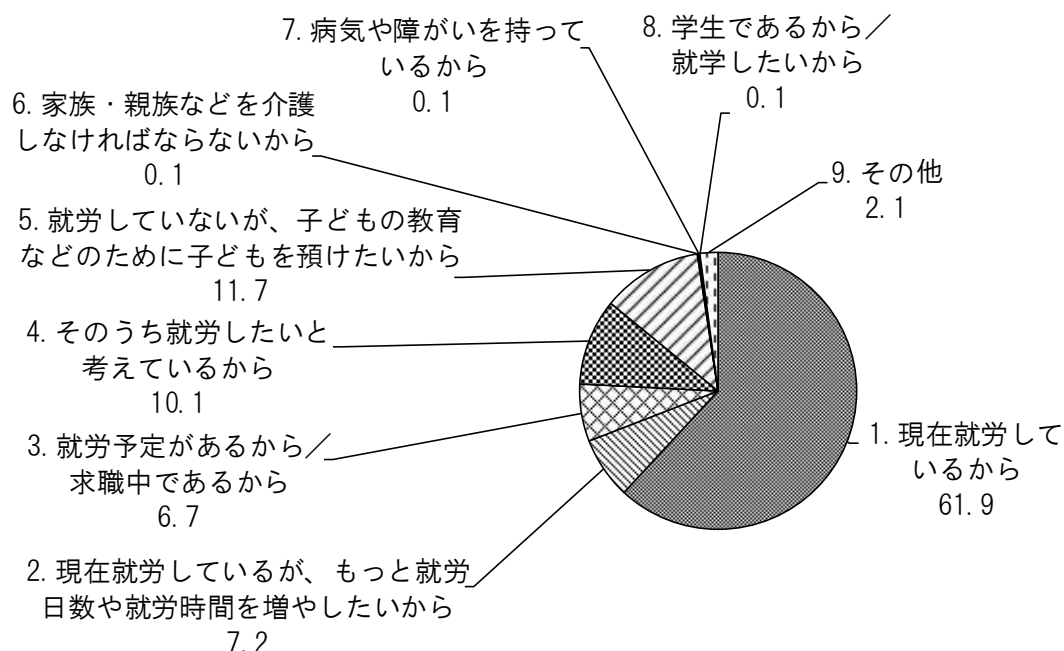
	問 20－④で選んだ利用希望事業			
	家庭的保育	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他
1 日	37.5	42.9	43.6	50.0
2 日	-	7.1	15.4	-
3 日	-	7.1	7.7	12.5
4 日	-	-	2.6	-
5 日	62.5	35.7	28.2	37.5
6 日	-	-	2.6	-
7 日	-	7.1	-	-
N 値（人）	8	14	39	8

【利用希望事業別利用希望時間（1 日当たり）】

	問 20－④で選んだ利用希望事業			
	家庭的保育	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他
4 時間未満	25.0	42.9	44.7	30.0
4 時間以上 6 時間未満	-	7.1	5.3	-
6 時間以上 8 時間未満	12.5	7.1	15.8	10.0
8 時間以上 11 時間未満	50.0	21.4	31.6	50.0
11 時間以上	12.5	21.4	2.6	10.0
N 値（人）	8	14	38	10

問 20－⑥ 問 20 で選んだサービスを利用したいと考えている理由は主にどのようなことですか。
【N=721】

教育・保育事業を利用したい理由は、「現在就労しているから」が 61.9%と最も高くなっています。次いで、「就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたいから」が 11.7%、「そのうち就労したいと考えているから」が 10.1%、「現在就労しているが、もっと就労日数や就労時間を増やしたいから」が 7.2%と続いています。



前回調査結果と比較すると、「現在就労しているから」が 14.6 ポイント増加し、「就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたいから」が 9.5 ポイント、「そのうち就労したいと考えているから」が 6.3 ポイント、それぞれ減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 現在就労しているから	61.9	47.3	14.6
2. 現在就労しているが、もっと就労日数や就労時間を増やしたいから	7.2	5.7	1.5
3. 就労予定があるから／求職中であるから	6.7	6.0	0.7
4. そのうち就労したいと考えているから	10.1	16.4	-6.3
5. 就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたいから	11.7	21.2	-9.5
6. 家族・親族などを介護しなければならないから	0.1	0.5	-0.4
7. 病気や障がいを持っているから	0.1	0.7	-0.6
8. 学生であるから／就学したいから	0.1	-	0.1
9. その他	2.1	2.1	-
N 値 (人)	721	562	

年齢別にみると、「0歳」では「そのうち就労したいと考えているから」、「就労予定があるから／求職中であるから」がそれぞれ20.3%、16.5%と、全体結果を上回り高くなっています。また、3歳以上では「就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたいから」が全体結果を上回り高くなっています。

学区別にみると、「中部中学校区」では「就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたいから」が14.3%と全体結果を上回り高くなっています。

【年齢別集計】

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 現在就労しているから	45.1	63.0	71.8	63.6	61.9	70.2
2. 現在就労しているが、もっと就労日数や就労時間を増やしたいから	4.5	10.4	9.7	6.8	7.9	3.8
3. 就労予定があるから／求職中であるから	16.5	8.9	1.9	4.2	4.8	1.0
4. そのうち就労したいと考えているから	20.3	8.9	1.9	9.3	7.9	9.6
5. 就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたいから	9.8	6.7	9.7	14.4	15.9	14.4
6. 家族・親族などを介護しなければならないから	-	-	-	-	-	1.0
7. 病気や障がいを持っているから	0.8	-	-	-	-	-
8. 学生であるから／就学したいから	0.8	-	-	-	-	-
9. その他	2.3	2.2	4.9	1.7	1.6	-
N値（人）	133	135	103	118	126	104

【学区別集計】

	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
1. 現在就労しているから	66.5	56.5	62.5
2. 現在就労しているが、もっと就労日数や就労時間を増やしたいから	6.3	7.8	9.4
3. 就労予定があるから／求職中であるから	5.4	7.8	7.8
4. そのうち就労したいと考えているから	8.8	12.4	6.3
5. 就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたいから	10.0	14.3	7.8
6. 家族・親族などを介護しなければならないから	-	-	1.6
7. 病気や障がいを持っているから	0.3	-	-
8. 学生であるから／就学したいから	-	0.3	-
9. その他	2.7	0.9	4.7
N値（人）	331	322	64

母親の就労希望別にみると、「フルタイム」、「パート・アルバイト等」では「現在就労しているから」が、「無職」、「将来希望」では「就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたいから」が、それぞれ最も高くなっています。また、「将来希望」では「そのうち就労したいと考えているから」が41.2%と、全体結果を大きく上回り高くなっています。

利用希望事業別にみると、「幼稚園」では「就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたいから」が、「保育所」、「認定こども園」、「小規模保育施設」では「現在就労しているから」が、それぞれ最も高くなっています。「事業所内保育施設」では「現在就労しているが、もっと就労日数や就労時間を増やしたいから」と「就労予定があるから／求職中であるから」が同率（28.6%）で高くなっています。

【母親の就労希望別集計】

	フルタイム	パート・ アルバイト等	無職	将来希望
1. 現在就労しているから	80.2	72.1	30.3	2.5
2. 現在就労しているが、もっと就労日数や就労時間を増やしたいから	7.0	11.6	-	-
3. 就労予定があるから／求職中であるから	8.1	5.4	3.0	7.6
4. そのうち就労したいと考えているから	0.7	7.0	6.1	41.2
5. 就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたいから	1.7	2.3	51.5	45.4
6. 家族・親族などを介護しなければならないから	-	-	-	0.8
7. 病気や障がいを持っているから	-	-	3.0	-
8. 学生であるから／就学したいから	-	0.4	-	-
9. その他	2.3	1.2	6.1	2.5
N 値（人）	298	258	33	119

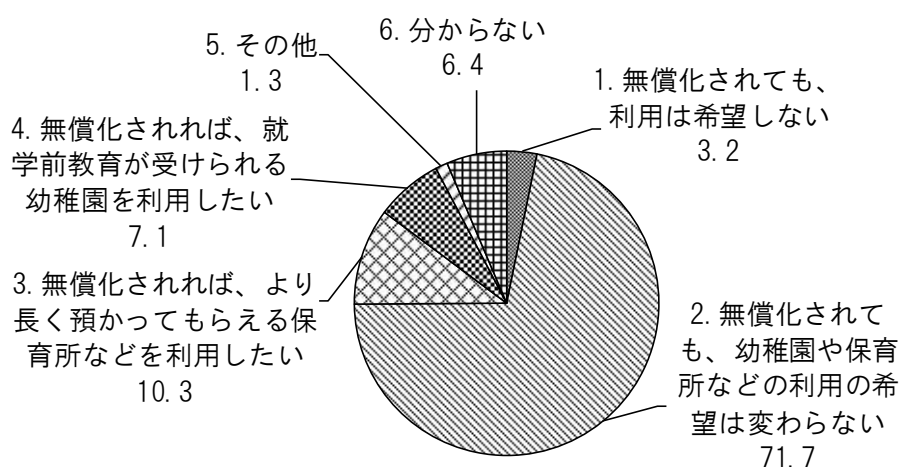
【利用希望事業別集計】

	将来の利用希望事業						
	幼稚園	保育所	認定 こども園	小規模保 育施設	事業所内 保育施設	その他の 保育施設	その他
1. 現在就労しているから	30.7	77.8	61.7	83.3	14.3	-	50.0
2. 現在就労しているが、もっと就労日数や就労時間を増やしたいから	6.4	6.8	9.6	-	28.6	-	-
3. 就労予定があるから／求職中であるから	5.4	7.1	5.3	16.7	28.6	-	-
4. そのうち就労したいと考えているから	17.8	5.4	14.9	-	14.3	-	-
5. 就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたいから	36.6	1.0	5.3	-	-	-	50.0
6. 家族・親族などを介護しなければならないから	-	0.2	-	-	-	-	-
7. 病気や障がいを持っているから	-	0.2	-	-	-	-	-
8. 学生であるから／就学したいから	-	0.2	-	-	-	-	-
9. その他	3.0	1.2	3.2	-	14.3	-	-
N 値（人）	202	410	94	6	7	0	2

すべての方

問 21 内閣府において、すべての3歳から5歳児の保育料、および住民税非課税世帯における0歳から2歳児の保育料の無償化を行う方針が打ち出されています。仮に保育料が無償化されたとして、対象のお子さんに関して、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」の利用希望に変化はありますか。【N=1144】

保育料が無償化されたとして、幼稚園や保育所などの定期的な教育・保育事業の利用希望に変化はあるかどうかについては、「無償化されても、幼稚園や保育所などの利用の希望は変わらない」が71.7%と最も高くなっています。「無償化されれば、より長く預かってもらえる保育所などを利用したい」は10.3%、「無償化されれば、就学前教育が受けられる幼稚園を利用したい」は7.1%となっています。一方、「無償化されても、利用は希望しない」は3.2%となっています。

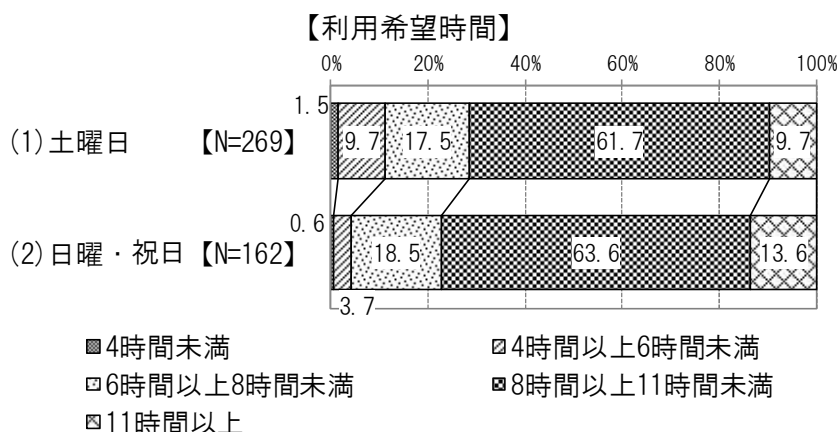
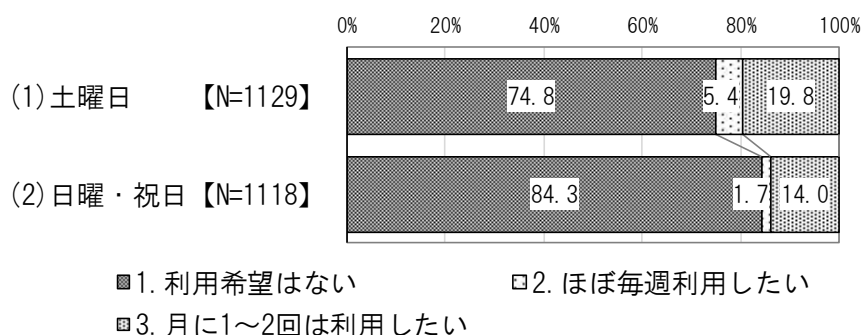


対象のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 22 対象のお子さんについて、(1) 土曜日と(2) 日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

土曜日と日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望については、土曜日は、「月に1～2回は利用したい」（19.8%）と「ほぼ毎週利用したい」（5.4%）を合わせた『利用希望』は25.2%となっています。日曜・祝日は、「月に1～2回は利用したい」（14.0%）と「ほぼ毎週利用したい」（1.7%）を合わせた『利用希望』は15.7%となっています。

土曜日と日曜・祝日の利用希望時間は、「8時間以上11時間未満」がそれぞれ61.7%、63.6%と、最も高くなっています。



土曜日、日曜・祝日ともに、前回調査結果から大きな変化はみられませんでした。

《前回調査結果との比較》

		今回調査結果	前回調査結果	増減
(1) 土曜日	1. 利用希望はない	74.8	73.2	1.6
	2. ほぼ毎週利用したい	5.4	7.2	-1.8
	3. 月に1～2回は利用したい	19.8	19.6	0.2
	N 値 (人)	1129	832	
(2) 日曜・祝日	1. 利用希望はない	84.3	84.6	-0.3
	2. ほぼ毎週利用したい	1.7	1.6	0.1
	3. 月に1～2回は利用したい	14.0	13.8	0.2
	N 値 (人)	1118	832	

年齢別にみると、土曜日の『利用希望』については2歳以下で全体結果を上回り、特に「0歳」では35.8%と高くなっています。日曜・祝日については「0歳」、「2歳」で全体結果を上回っています。

学区別にみると、土曜日の『利用希望』については「関中学校区」で29.1%、日曜・祝日の『利用希望』については「中部中学校区」で16.2%と、それぞれ全体結果を上回っています。

母親の就労希望別にみると、「フルタイム」では土曜日の『利用希望』が35.4%、日曜・祝日の『利用希望』が24.0%と、それぞれ全体結果を上回っています。

【年齢別集計】

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
(1) 土曜日	1. 利用希望はない	64.2	73.6	72.4	76.2	81.4	81.0
	2. ほぼ毎週利用したい	6.3	7.3	7.7	3.2	5.0	3.0
	3. 月に1～2回は利用したい	29.5	19.2	19.9	20.6	13.6	16.0
	N値(人)	190	193	156	189	199	200
(2) 日曜・祝日	1. 利用希望はない	78.8	86.5	79.2	84.3	87.3	89.4
	2. ほぼ毎週利用したい	1.6	1.6	2.6	0.5	2.5	1.0
	3. 月に1～2回は利用したい	19.6	12.0	18.2	15.1	10.2	9.5
	N値(人)	189	192	154	185	197	199

【学区別集計】

		亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
(1) 土曜日	1. 利用希望はない	75.4	75.4	70.9
	2. ほぼ毎週利用したい	5.5	5.1	6.4
	3. 月に1～2回は利用したい	19.1	19.6	22.7
	N値(人)	524	491	110
(2) 日曜・祝日	1. 利用希望はない	84.6	83.7	85.2
	2. ほぼ毎週利用したい	1.7	1.6	1.9
	3. 月に1～2回は利用したい	13.7	14.6	13.0
	N値(人)	520	486	108

【母親の就労希望別集計】

		フルタイム	パート・アルバイト等	無職	将来希望
(1) 土曜日	1. 利用希望はない	64.7	76.8	94.2	91.1
	2. ほぼ毎週利用したい	7.2	5.0	-	1.1
	3. 月に1～2回は利用したい	28.2	18.2	5.8	7.8
	N値(人)	447	423	52	180
(2) 日曜・祝日	1. 利用希望はない	76.0	87.1	94.2	95.5
	2. ほぼ毎週利用したい	3.2	1.0	-	0.6
	3. 月に1～2回は利用したい	20.8	11.9	5.8	3.9
	N値(人)	442	419	52	178

利用事業別にみると、土曜日の『利用希望』については「保育所」、「認定こども園」、「事業所内保育施設」、「その他の保育施設」で全体結果を上回り、特に「事業所内保育施設」と「その他の保育施設」ではそれぞれ 85.7%、66.7%と高くなっています。日曜・祝日については「保育所」、「事業所内保育施設」、「小規模保育施設」で全体結果を上回り、特に「事業所内保育施設」では 28.6%と高くなっています。

利用希望事業別にみると、土曜日の『利用希望』については「保育所」、「認定こども園」、「小規模保育施設」、「事業所内保育施設」で全体結果を上回り、特に「小規模保育施設」と「事業所内保育施設」ではそれぞれ 42.9%、57.1%と高くなっています。日曜・祝日については「保育所」、「小規模保育施設」、「事業所内保育施設」で全体結果を上回り、特に「小規模保育施設」では 42.9%と高くなっています。

【利用事業別集計】

		現在利用している事業					
		幼稚園	保育所	認定こども園	小規模保育施設	事業所内保育施設	その他の保育施設
(1) 土曜日	1. 利用希望はない	87.4	70.1	72.6	77.3	14.3	33.3
	2. ほぼ毎週利用したい	2.8	6.8	8.4	4.5	-	-
	3. 月に1～2回は利用したい	9.9	23.1	18.9	18.2	85.7	66.7
	N 値（人）	253	559	95	22	7	3
(2) 日曜・祝日	1. 利用希望はない	92.4	79.6	89.1	81.8	71.4	100.0
	2. ほぼ毎週利用したい	1.2	1.8	2.2	-	-	-
	3. 月に1～2回は利用したい	6.4	18.6	8.7	18.2	28.6	-
	N 値（人）	250	554	92	22	7	3

【利用希望事業別集計】

		将来の利用希望事業					
		幼稚園	保育所	認定こども園	小規模保育施設	事業所内保育施設	その他
(1) 土曜日	1. 利用希望はない	86.0	70.0	70.8	57.1	42.9	50.0
	2. ほぼ毎週利用したい	2.2	6.3	6.6	14.3	-	-
	3. 月に1～2回は利用したい	11.7	23.7	22.6	28.6	57.1	50.0
	N 値（人）	315	600	137	7	7	2
(2) 日曜・祝日	1. 利用希望はない	92.3	80.0	84.3	57.1	71.4	50.0
	2. ほぼ毎週利用したい	1.3	2.0	0.7	14.3	-	-
	3. 月に1～2回は利用したい	6.4	18.0	14.9	28.6	28.6	50.0
	N 値（人）	312	596	134	7	7	2

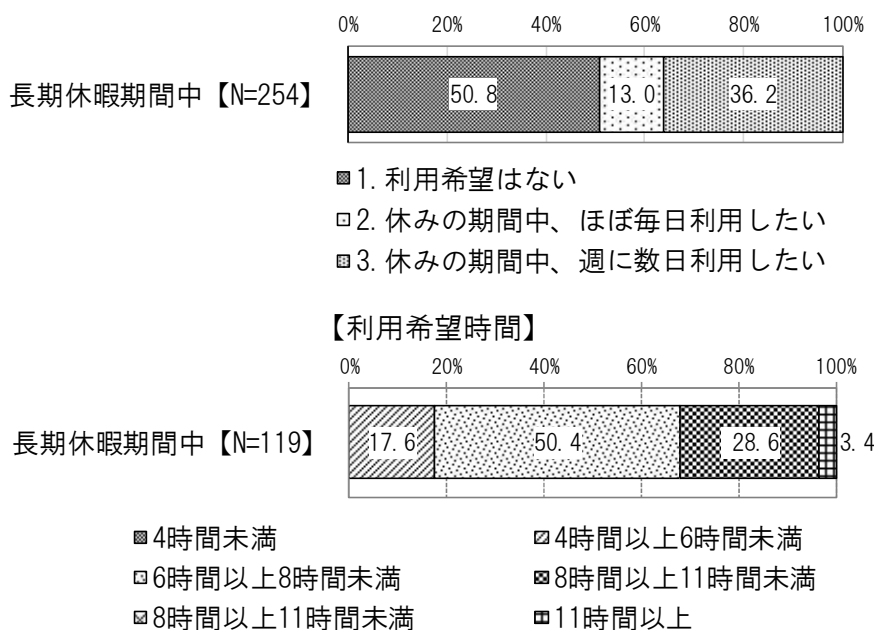
※「その他の保育施設」該当なし

問 23 「幼稚園」を利用されている方

対象のお子さんについて、夏休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。

長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用希望は、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」（13.0%）と「休みの期間中、週に数日利用したい」（36.2%）を合わせた『利用希望』は49.2%となっています。一方、「利用希望はない」は50.8%となっています。

利用したい方の利用希望時間は、「6時間以上8時間未満」が50.4%と最も高く、次いで、「8時間以上11時間未満」（28.6%）、「4時間以上6時間未満」（17.6%）と続いています。



前回調査結果と比較すると、「休みの期間中、週に数日利用したい」が3.2ポイント増加、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が4.5ポイント減少し、『利用希望』は1.3ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用希望はない	50.8	49.5	1.3
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	13.0	17.5	-4.5
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	36.2	33.0	3.2
N 値（人）	254	194	

母親の就労形態別にみると、『利用希望』は『フルタイム』では71.9%、『パート・アルバイト等』では67.0%に上ります。

【母親の就労希望別集計】

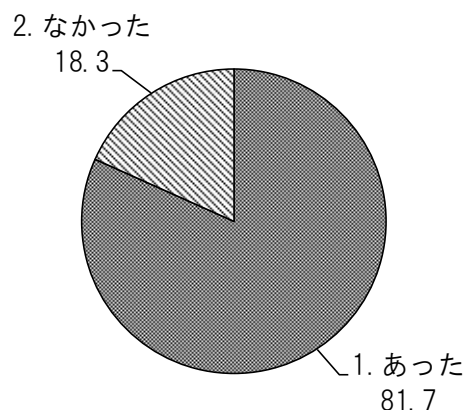
	フルタイム	パート・アルバイト等	無職	将来希望
1. 利用希望はない	28.1	33.0	80.0	70.1
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	46.9	13.6	-	4.6
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	25.0	53.4	20.0	25.3
N 値（人）	32	103	25	87

対象のお子さんの病気の際の対応について (平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 24 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 18 で「1」に○をつけた方）

この1年間に、対象のお子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。【N=913】

この1年間に、お子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことが「あった」方は81.7%、「なかった」方は18.3%となっています。



前回調査結果と比較すると、「あった」方が2.9ポイント増加しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. あった	81.7	78.8	2.9
2. なかった	18.3	21.2	-2.9
N 値 (人)	913	576	

年齢別にみると、「あった」は「0歳」、「1歳」では90%を超えています。

母親の就労状況別にみると、「あった」は「フルタイム」、「パート・アルバイト等」では全体結果を上回っています。

【年齢別集計】

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. あった	92.1	91.7	83.9	77.9	81.1	73.1
2. なかった	7.9	8.3	16.1	22.1	18.9	26.9
N 値 (人)	76	145	124	181	190	197

【母親の就労状況別集計】

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. あった	85.7	83.9	69.9
2. なかった	14.3	16.1	30.1
N 値 (人)	336	385	183

利用事業別にみると、「保育所」、「小規模保育施設」、「事業所内保育施設」では「あった」が全体結果を上回っており、特に「小規模保育施設」では 95.2%と高くなっています。

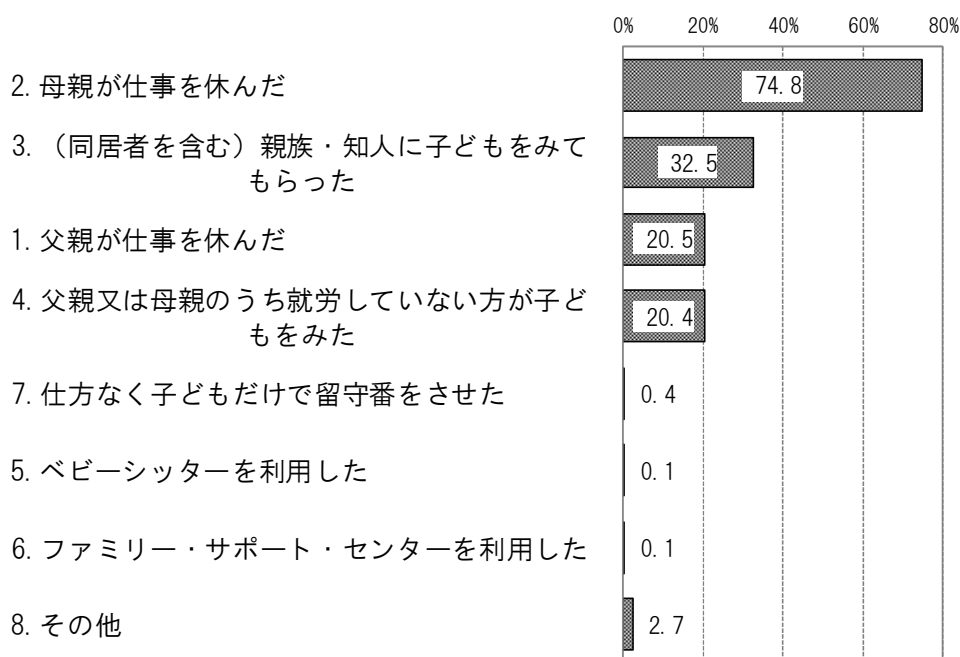
【利用事業別集計】

	現在利用している事業					
	幼稚園	保育所	認定 こども園	小規模保 育施設	事業所内 保育施設	その他の 保育施設
1. あった	72.8	85.4	81.5	95.2	83.3	75.0
2. なかった	27.2	14.6	18.5	4.8	16.7	25.0
N 値（人）	250	540	92	21	6	4

問 24－① 問 24 で「1. あった」に○をつけた方

対象のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この１年間に行った対処方法は何ですか。【N=742】

お子さんが病気やけがで利用している教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法は、「母親が仕事を休んだ」が74.8%と最も高く、次いで、「親族・知人に子どもをみてもらった」(32.5%)、「父親が仕事を休んだ」(20.5%)、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」(20.4%)と続いています。



前回調査結果と比較すると、「母親が仕事を休んだ」が4.4ポイント、「父親が仕事を休んだ」が4.8ポイント、それぞれ増加しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
2. 母親が仕事を休んだ	74.8	70.4	4.4
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	32.5	36.5	-4.0
1. 父親が仕事を休んだ	20.5	15.7	4.8
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	20.4	25.2	-4.8
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	0.4	0.2	0.2
5. 病児・病後児の保育を利用した(前回調査選択肢)		0.4	
5. ベビーシッターを利用した	0.1	-	0.1
6. ファミリー・サポート・センターを利用した	0.1	-	0.1
8. その他	2.7	2.9	-0.2
N 値(人)	742	452	

年齢別にみると、いずれの年齢でも「母親が仕事を休んだ」が最も高くなっており、特に、「0歳」、「1歳」では90%を超えています。

母親の就労状況別にみると、「パート・アルバイト等」では「母親が仕事を休んだ」が92.5%と高くなっています。また、「フルタイム」では「親族・知人に子どもをみてもらった」が45.5%、「父親が仕事を休んだ」が32.9%と、それぞれ全体結果を大きく上回っています。

【年齢別集計】

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
2. 母親が仕事を休んだ	91.3	92.5	79.6	61.7	67.3	67.8
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	37.7	40.6	35.9	24.1	29.4	31.5
1. 父親が仕事を休んだ	23.2	27.8	28.2	12.1	17.6	18.2
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	5.8	6.0	12.6	31.9	28.1	26.6
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	-	-	-	0.7	0.7	0.7
5. ベビーシッターを利用した	-	0.8	-	-	-	-
6. ファミリー・サポート・センターを利用した	-	-	-	-	0.7	-
8. その他	4.3	1.5	1.9	2.8	3.3	2.8
N値(人)	69	133	103	141	153	143

【母親の就労状況別集計】

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
2. 母親が仕事を休んだ	85.7	92.5	9.4
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	45.5	30.5	7.8
1. 父親が仕事を休んだ	32.9	14.3	7.8
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	8.4	6.5	82.8
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	0.3	0.3	0.8
5. ベビーシッターを利用した	0.3	-	-
6. ファミリー・サポート・センターを利用した	0.3	-	-
8. その他	2.4	1.9	4.7
N値(人)	286	321	128

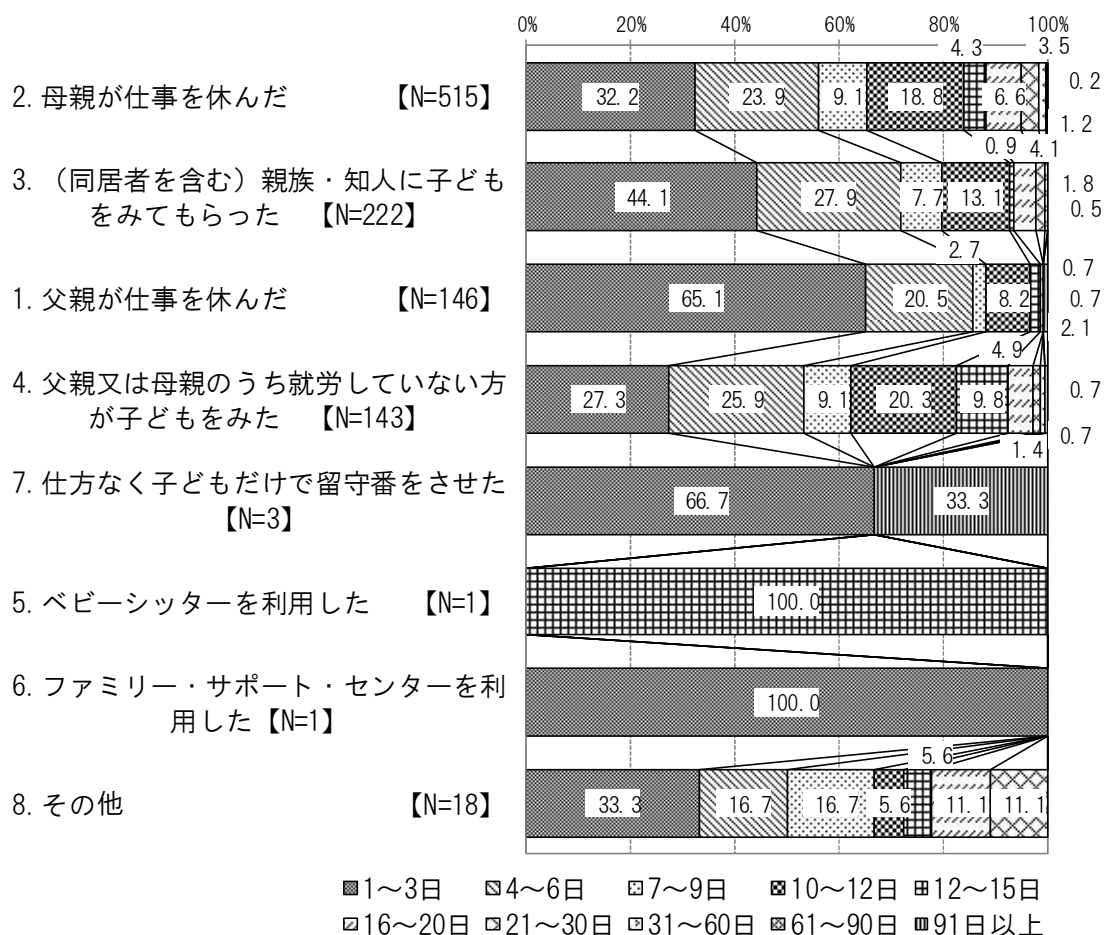
利用事業別にみると、「幼稚園」では「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が最も高く、その他の利用事業では「母親が仕事を休んだ」が最も高くなっています。

【利用事業別集計】

	現在利用している事業					
	幼稚園	保育所	認定こども園	小規模保育施設	事業所内保育施設	その他の保育施設
2. 母親が仕事を休んだ	39.8	88.7	73.0	75.0	100.0	66.7
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	13.3	40.3	29.7	45.0	20.0	-
1. 父親が仕事を休んだ	11.0	25.5	14.9	10.0	40.0	-
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	56.4	6.1	20.3	20.0	20.0	33.3
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1.1	0.2	-	-	-	-
5. ベビーシッターを利用した	-	0.2	-	-	-	-
6. ファミリー・サポート・センターを利用した	-	0.2	-	-	-	-
8. その他	2.2	2.4	6.8	-	-	-
N 値 (人)	181	459	74	20	5	3

対処法別の年当たり日数は、「ベビーシッターを利用した」以外の対処法ではいずれも「1～3日」が最も高くなっています。また、「母親が仕事を休んだ」、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」では「10～12日」が20%前後あります。

【対処法別日数（年当たり）】



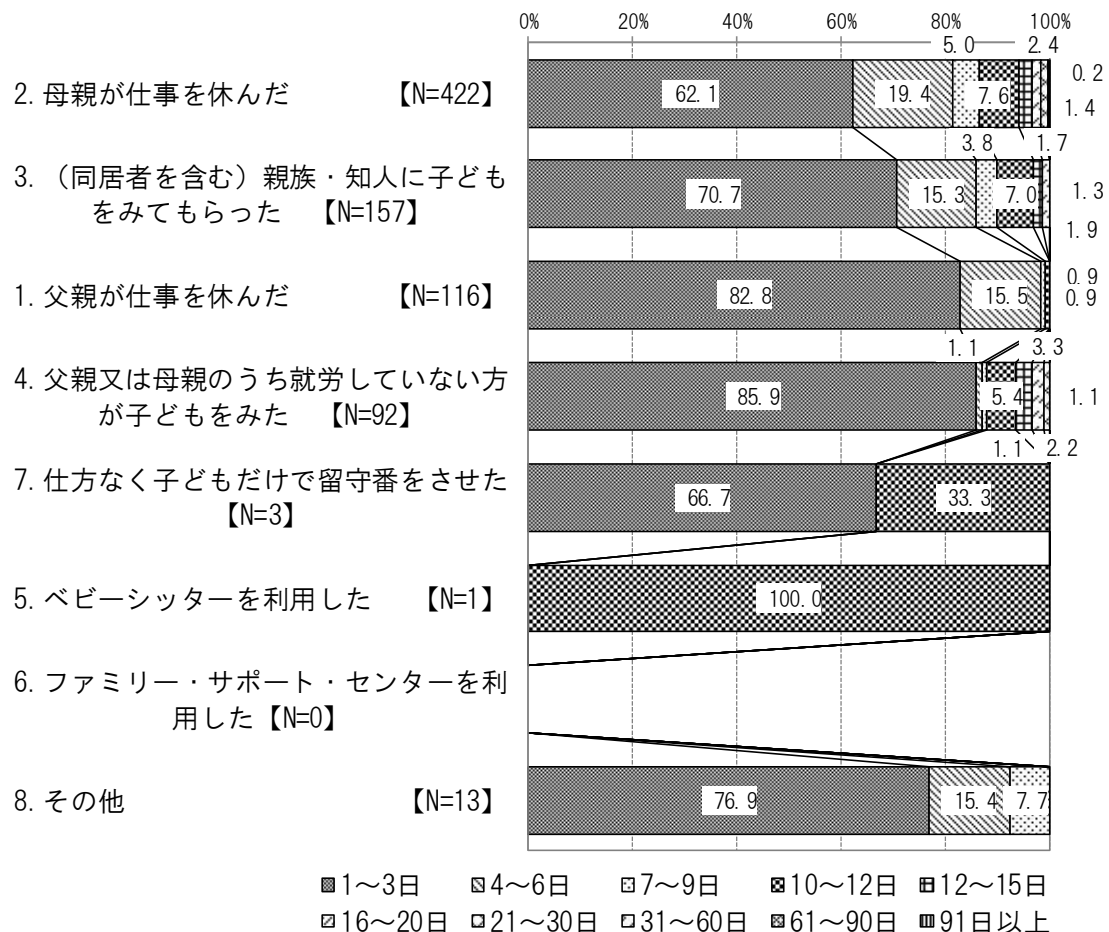
【対処法別日数（年当たり）】

	1～3 日	4～6 日	7～9 日	10～ 12日	12～ 15日	16～ 20日	21～ 30日	31～ 60日	61～ 90日	91日 以上	N 値 (人)
2. 母親が仕事を休んだ	32.2	23.9	9.1	18.8	4.3	6.6	3.5	1.2	0.2	0.2	515
3. （同居者を含む）親 族・知人に子どもを みてもらった	44.1	27.9	7.7	13.1	0.9	4.1	1.8	0.5	-	-	222
1. 父親が仕事を休んだ	65.1	20.5	2.7	8.2	2.1	0.7	-	-	-	0.7	146
4. 父親又は母親のうち 就労していない方が 子どもをみた	27.3	25.9	9.1	20.3	9.8	4.9	1.4	0.7	-	0.7	143
7. 仕方なく子どもだけ で留守番をさせた	66.7	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	3
5. ベビーシッターを利用 した	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	1
6. ファミリー・サポー ト・センターを利用 した	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
8. その他	33.3	16.7	16.7	5.6	5.6	11.1	11.1	-	-	-	18

問 24-② さらに、その際に「もし、病児・病後児のための保育施設等があれば利用したかった」と思われたのは何日ぐらいありましたか。

病児・病後児のための保育施設等があれば利用したかった年当たり日数は、「ベビーシッターを利用した」以外の対処法ではいずれも「1～3日」が最も高くなっています。

【対処法別病時・病後児保育を利用したかった日数（年当たり）】



【対処法別病時・病後児保育を利用したかった日数（年当たり）】

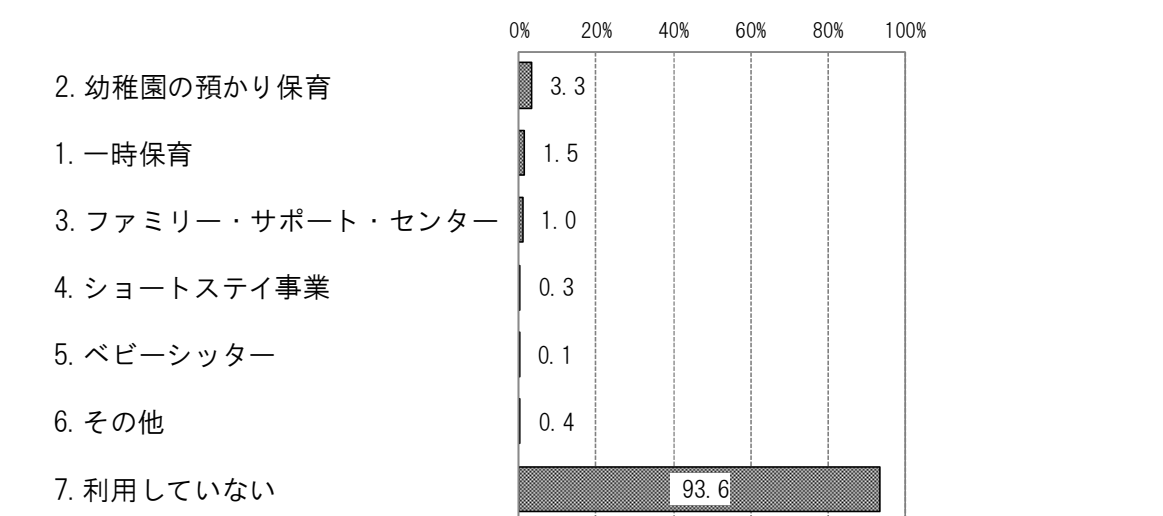
	1～3 日	4～6 日	7～9 日	10～ 12日	12～ 15日	16～ 20日	21～ 30日	31～ 60日	61～ 90日	91日 以上	N値 (人)
2. 母親が仕事を休んだ	62.1	19.4	5.0	7.6	2.4	1.7	1.4	0.2	0.2	-	422
3. （同居者を含む）親 族・知人に子どもを みてもらった	70.7	15.3	3.8	7.0	1.9	1.3	-	-	-	-	157
1. 父親が仕事を休んだ	82.8	15.5	0.9	0.9	-	-	-	-	-	-	116
4. 父親又は母親のうち 就労していない方が 子どもをみた	85.9	1.1	1.1	5.4	3.3	2.2	1.1	-	-	-	92
7. 仕方なく子どもだけ で留守番をさせた	66.7	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	3
5. ベビーシッターを利用 した	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	1
6. ファミリー・サポー ト・センターを利用 した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
8. その他	76.9	15.4	7.7	-	-	-	-	-	-	-	13

対象のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の 利用について

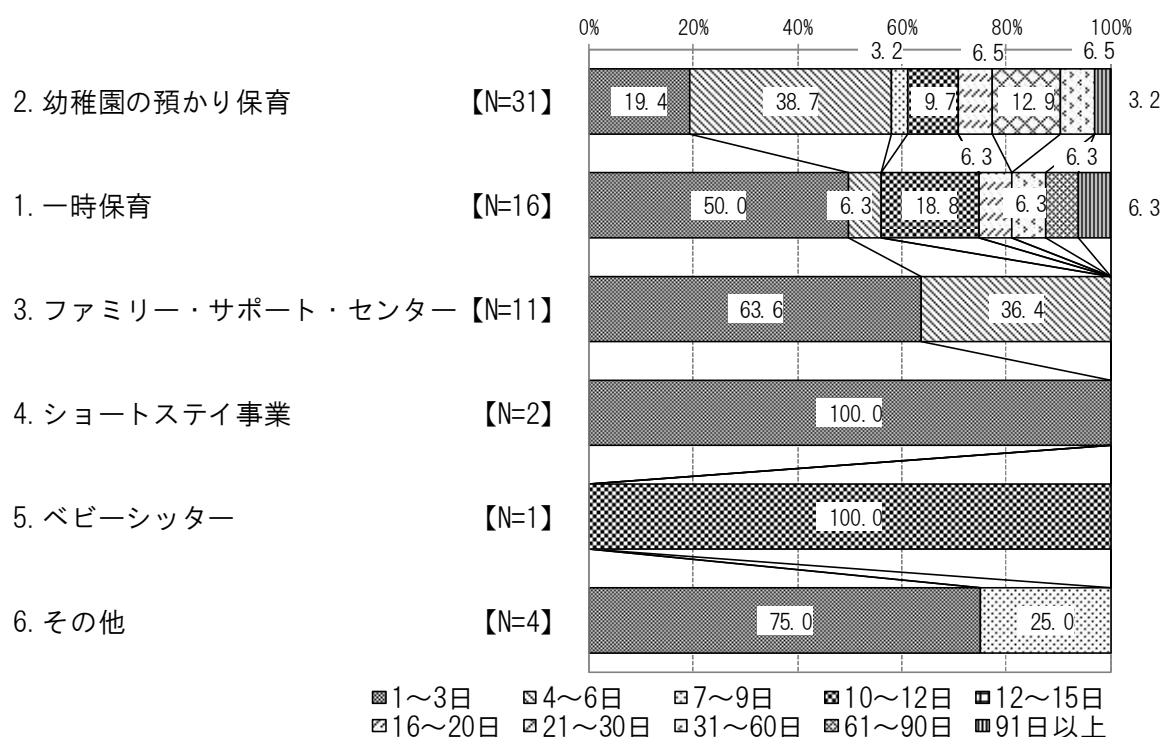
問 25 対象のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、保護者の私用、通院、不定期の就労などのために、この1年間に不定期的に利用した事業はありますか。【N=1129】

不定期的に利用した事業については、「幼稚園の預かり保育」が3.3%、「一時保育」が1.5%、「ファミリー・サポート・センター」が1.0%などと少なく、「利用していない」が93.6%に上っています。

利用した事業の年当たり日数は、「幼稚園の預かり保育」では「4～6日」が、「一時保育」、「ファミリー・サポート・センター」、「ショートステイ事業」では「1～3日」が、それぞれ最も高くなっています。



【利用事業別日数（年当たり）】



【利用事業別日数（年当たり）】

	1～3 日	4～6 日	7～9 日	10～ 12日	12～ 15日	16～ 20日	21～ 30日	31～ 60日	61～ 90日	91日 以上	N 値 (人)
2. 幼稚園の預かり保育	19.4	38.7	3.2	9.7	-	6.5	12.9	6.5	-	3.2	31
1. 一時保育	50.0	6.3	-	18.8	-	6.3	-	6.3	6.3	6.3	16
3. ファミリー・サポート・センター	63.6	36.4	-	-	-	-	-	-	-	-	11
4. ショートステイ事業	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
5. ベビーシッター	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	1
6. その他	75.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	4

前回調査結果から大きな変化はみられませんでした。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
2. 幼稚園の預かり保育	3.3	2.9	0.4
1. 一時保育	1.5	1.6	-0.1
3. ファミリー・サポート・センター	1.0	1.1	-0.1
4. ショートステイ事業（前回調査選択肢：夜間養護等事業）	0.3	0.1	0.2
5. ベビーシッター	0.1	0.1	-
6. その他	0.4	1.2	-0.8
7. 利用していない	93.6	93.3	0.3
N 値（人）	1129	831	

利用事業別にみると、「幼稚園」、「認定こども園」では「幼稚園の預かり保育」がそれぞれ 9.4%、12.0%、「小規模保育施設」では「一時保育」と「ショートステイ事業」がそれぞれ 5.0% あります。

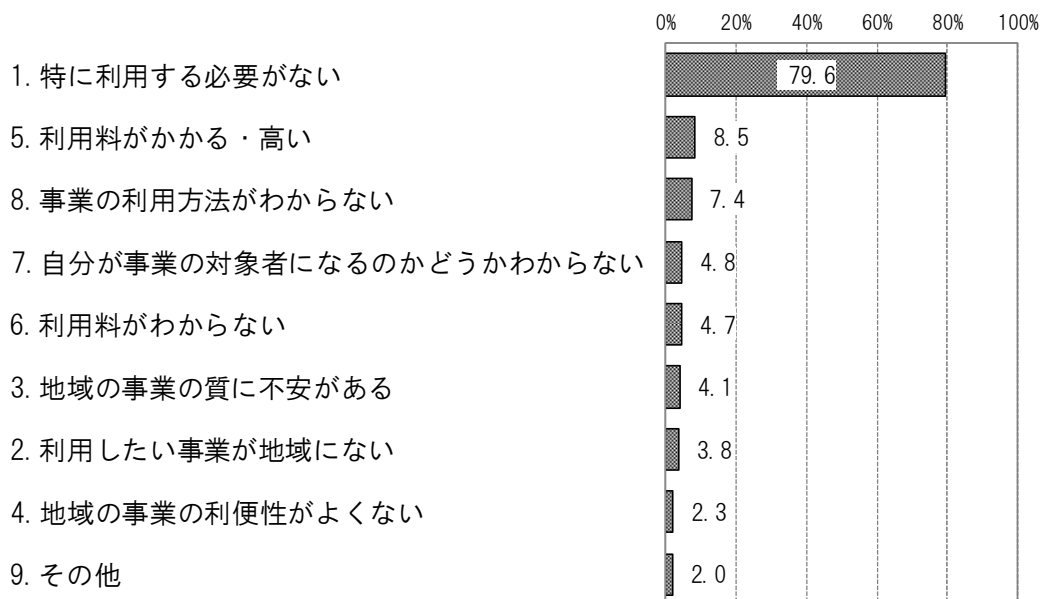
【利用事業別集計】

	現在利用している事業					
	幼稚園	保育所	認定 こども園	小規模 保育施設	事業所内 保育施設	その他の 保育施設
2. 幼稚園の預かり保育	9.4	0.4	12.0	-	-	-
1. 一時保育	0.4	0.9	-	5.0	-	-
3. ファミリー・サポート・センター	0.8	1.1	-	-	-	25.0
4. ショートステイ事業	0.4	0.2	-	5.0	-	-
5. ベビーシッター	-	-	-	-	-	-
6. その他	-	0.7	-	-	-	-
7. 利用していない	89.4	96.8	88.0	90.0	100.0	75.0
N 値（人）	254	555	92	20	8	4

問 25－① 問 25 で「7. 利用していない」に○をつけた方
現在利用していない理由は何ですか。【N=1053】

不定期に教育・保育事業を利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が 79.6%と最も高くなっています。

「事業の利用方法がわからない」（7.4%）や「自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない」（4.8%）、「利用料がわからない」（4.7%）などは、情報不足によって利用していないと思われます。「利用料がかかる・高い」（8.5%）や「地域の事業の質に不安がある」（4.1%）、「利用したい事業が地域にない」（3.8%）、「地域の事業の利便性がよくない」（2.3%）などは、内容や条件等によって利用していないと思われます。



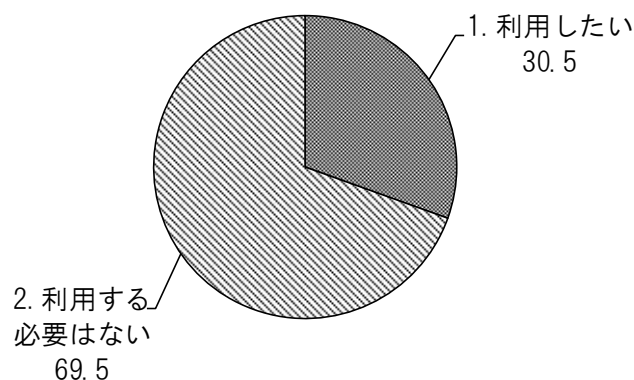
前回調査結果と比較すると、「利用料がかかる・高い」が 6.1 ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 特に利用する必要がない	79.6	83.3	-3.7
5. 利用料がかかる・高い	8.5	14.6	-6.1
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない	7.4	10.6	-3.2
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない	4.8	6.6	-1.8
6. 利用料がわからない	4.7	7.9	-3.2
3. 地域の事業の質に不安がある	4.1	3.7	0.4
2. 利用したい事業が地域にない	3.8	5.6	-1.8
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	2.3	1.7	0.6
9. その他	2.0	4.1	-2.1
N 値（人）	1053	774	

問 26 対象のお子さんについて、今後、問 25 のような事業を利用したいと思いますか。【N=1106】

今後事業を「利用したい」は 30.5%、「利用する必要はない」は 69.5%となっています。



前回調査と比較すると、「利用したい」が 3.4 ポイント増加しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用したい	30.5	27.1	3.4
2. 利用する必要はない	69.5	72.9	-3.4
N 値（人）	1106	819	

年齢別にみると、「0 歳」、「3 歳」、「5 歳」では「利用したい」が全体結果を上回っています。

学区別にみると、「中部中学校区」、「関中学校区」では「利用したい」が全体結果を上回っています。

【年齢別集計】

	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
1. 利用したい	32.8	29.5	29.0	32.8	28.0	30.9
2. 利用する必要はない	67.2	70.5	71.0	67.2	72.0	69.1
N 値（人）	189	190	155	180	186	204

【学区別集計】

	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
1. 利用したい	27.5	31.8	39.4
2. 利用する必要はない	72.5	68.2	60.6
N 値（人）	513	485	104

母親の就労希望別にみると、「無職」、「将来希望」では「利用したい」が全体結果を上回っています。

利用事業別にみると、「幼稚園」、「認定こども園」、「事業所内保育施設」、「その他の保育施設」では「利用したい」が全体結果を上回っており、特に、「事業所内保育施設」、「その他の保育施設」では50%を超えています。

不定期の事業の利用状況別にみると、「利用している事業がある」方（問25で事業を選んだ方）は、今後も事業を「利用したい」が84.8%を占めています。また、「利用していない」方でも26.9%は利用希望があります。

【母親の就労希望別集計】

	フルタイム	パート・ アルバイト等	無職	将来希望
1. 利用したい	30.2	27.5	34.5	37.1
2. 利用する必要はない	69.8	72.5	65.5	62.9
N 値（人）	434	407	55	186

【利用事業別集計】

	現在利用している事業					
	幼稚園	保育所	認定 こども園	小規模 保育施設	事業所内 保育施設	その他の 保育施設
1. 利用したい	32.8	26.2	37.4	25.0	62.5	50.0
2. 利用する必要はない	67.2	73.8	62.6	75.0	37.5	50.0
N 値（人）	247	543	91	20	8	4

【不定期の事業利用状況別集計】

	利用している 事業がある	利用して いない
1. 利用したい	84.8	26.9
2. 利用する必要はない	15.2	73.1
N 値（人）	66	1033

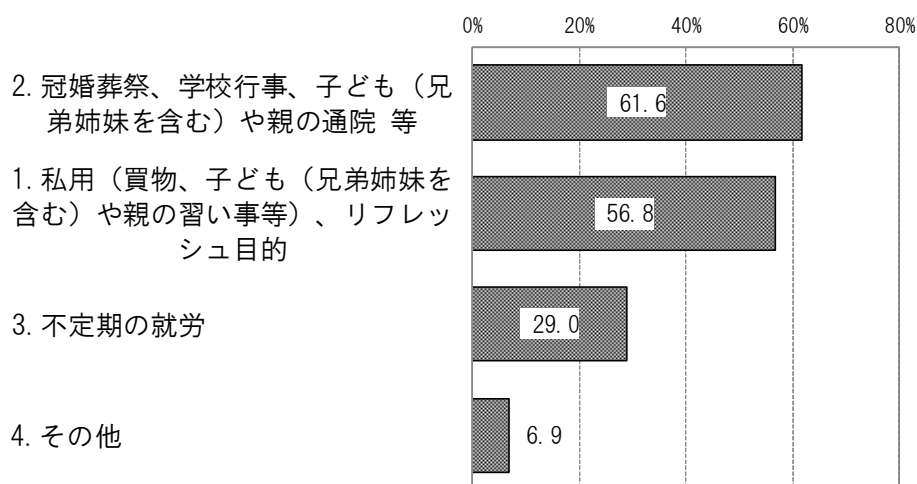
問 26－① 問 26 で「1. 利用したい」に○をつけた方

事業を利用する場合、それぞれ年間何日くらい利用する必要があると思いますか。

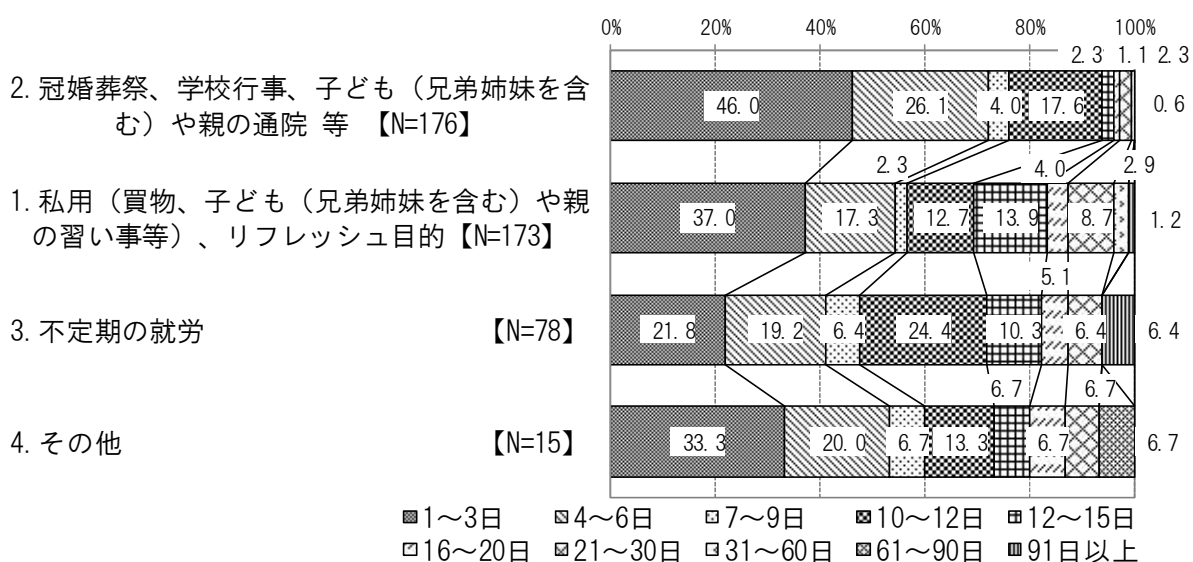
【N=331】

不定期に事業を利用する場合、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」で事業を利用したい方が 61.6%、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」で事業を利用したい方が 56.8%である一方、「不定期の就労」で事業を利用したい方は 29.0%となっています。

不定期に事業を利用する場合の年当たりの目的別利用希望日数は、「不定期の就労」では「10～12日」が、その他の目的では「1～3日」が、それぞれ最も高くなっています。



【目的別利用希望日数（年当たり）】



【目的別利用希望日数（年当たり）】

	1～3 日	4～6 日	7～9 日	10～ 12 日	12～ 15 日	16～ 20 日	21～ 30 日	31～ 60 日	61～ 90 日	91 日 以上	N 値 (人)
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	46.0	26.1	4.0	17.6	2.3	1.1	2.3	0.6	-	-	176
1. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	37.0	17.3	2.3	12.7	13.9	4.0	8.7	2.9	-	1.2	173
3. 不定期の就労	21.8	19.2	6.4	24.4	10.3	5.1	6.4	-	-	6.4	78
4. その他	33.3	20.0	6.7	13.3	6.7	6.7	6.7	-	6.7	-	15

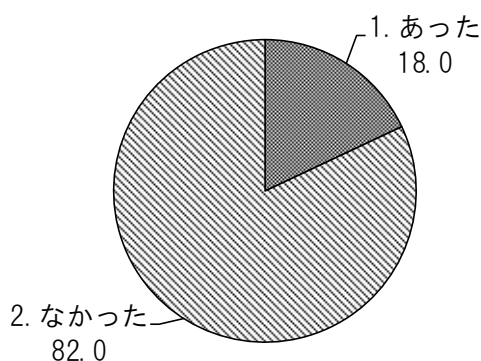
前回調査結果から大きな変化はみられませんでした。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	61.6	60.3	1.3
1. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	56.8	58.0	-1.2
3. 不定期の就労	29.0	28.8	0.2
4. その他	6.9	5.9	1.0
N 値（人）	331	219	

問 27 この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、対象のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。【N=1114】

この 1 年間に、保護者の用事でお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことが「あった」方は 18.0%、「なかった」方は 82.0%となっています。



前回調査結果から大きな変化はみられませんでした。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. あった	18.0	18.5	-0.5
2. なかった	82.0	81.5	0.5
N 値（人）	1114	829	

年齢別にみると、「2 歳」、「3 歳」、「5 歳」では「あった」が全体結果を上回っており、特に、「2 歳」では 23.9%となっています。

母親の就労状況別にみると、「フルタイム」では「あった」が 21.5%と全体結果を上回っています。

【年齢別集計】

	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
1. あった	13.7	12.6	23.9	20.9	17.4	20.7
2. なかった	86.3	87.4	76.1	79.1	82.6	79.3
N 値（人）	190	183	159	187	190	203

【母親の就労状況別集計】

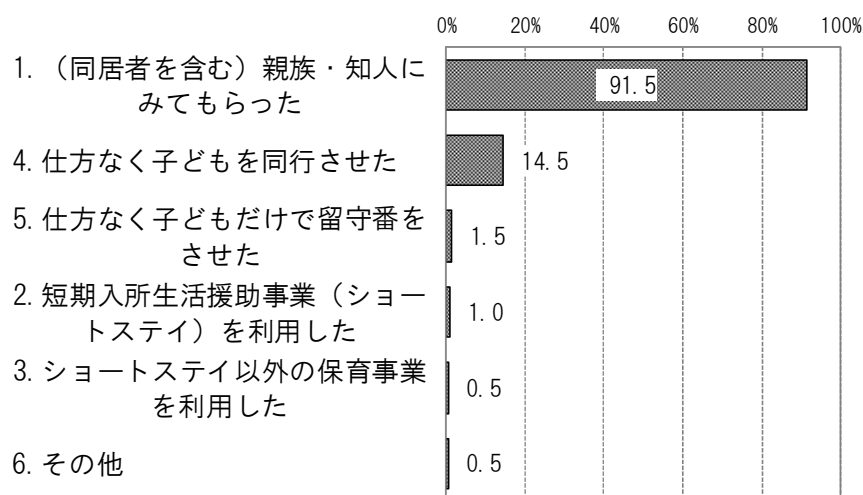
	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. あった	21.5	17.4	15.1
2. なかった	78.5	82.6	84.9
N 値（人）	386	420	299

問 27－① 問 27 で「1. あった」に○をつけた方

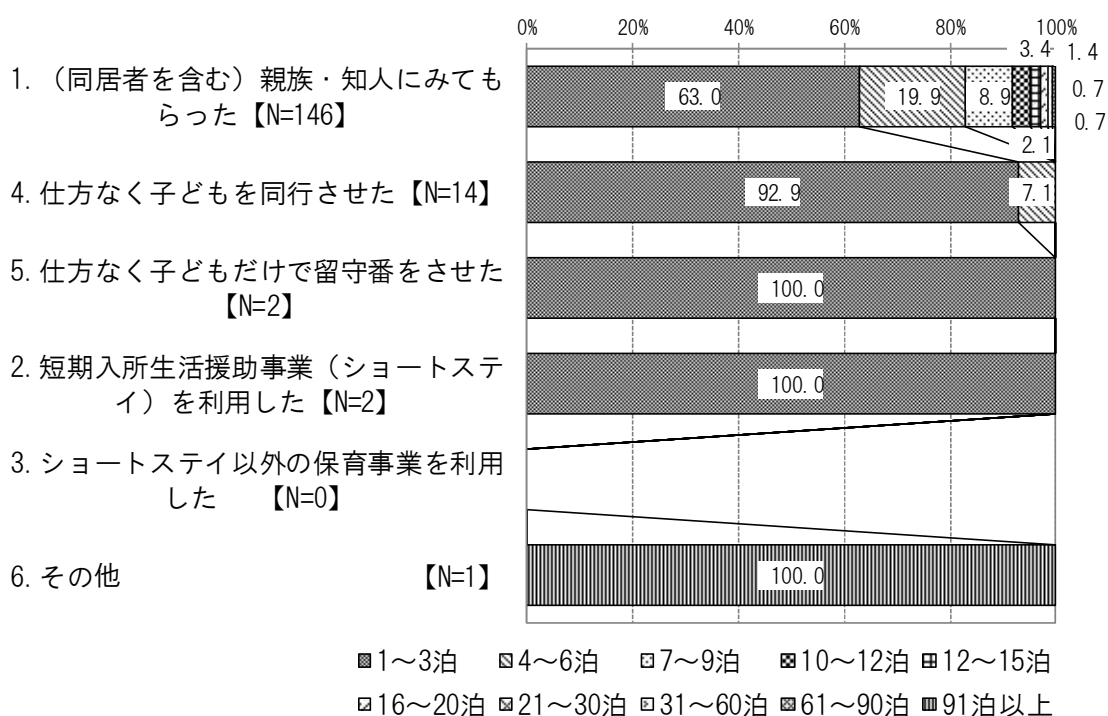
この1年間に行った対処方法は何ですか。【N=200】

この1年間に行った対処方法は、「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が91.5%と突出して高くなっています。また、「仕方なく子どもを同行させた」は14.5%となっています。

対処方法別の年当たり泊数は、「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」と「仕方なく子どもを同行させた」は、ともに「1～3泊」が最も高くなっています。



【対処法別日数（年当たり）】



【対処法別日数（年当たり）】

	1～3泊	4～6泊	7～9泊	10～12泊	12～15泊	16～20泊	21～30泊	31～60泊	61～90泊	91泊以上	N値（人）
1.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	63.0	19.9	8.9	3.4	2.1	1.4	-	0.7	0.7	-	146
4. 仕方なく子どもを同行させた	92.9	7.1	-	-	-	-	-	-	-	-	14
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
2. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
3. ショートステイ以外の保育事業を利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
6. その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	1

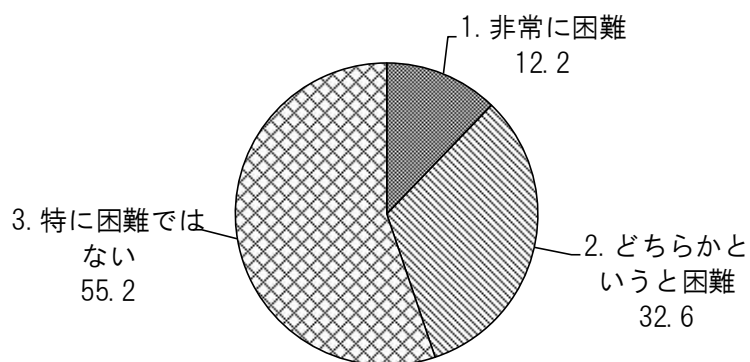
前回調査結果と比較すると、「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が2.8ポイント増加しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	91.5	88.7	2.8
4. 仕方なく子どもを同行させた	14.5	15.9	-1.4
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1.5	2.0	-0.5
2. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した	1.0	0.7	0.3
3. ショートステイ以外の保育事業（その他の保育施設、ベビーシッター等）を利用した	0.5	-	0.5
6. その他	0.5	2.6	-2.1
N値（人）	200	151	

問 27－② 問 27－①で「1.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方
その場合の困難度はどの程度でしたか。【N=181】

親族・知人に子どもをみてもらった場合の困難度については、「特に困難ではない」が 55.2%を占めています。一方、「非常に困難」は 12.2%、「どちらかという困難」は 32.6%となっています。



前回調査結果と比較すると、「どちらかという困難」が 2.5 ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

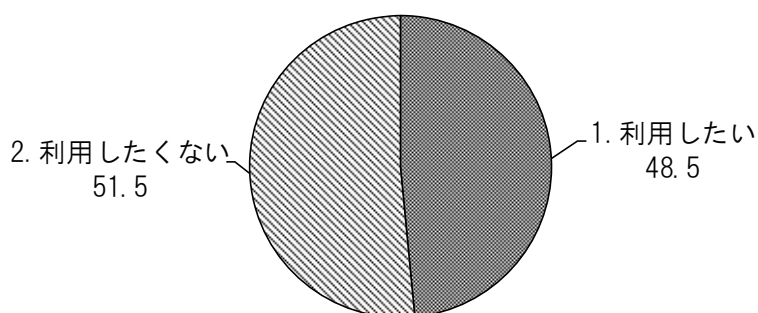
	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 非常に困難	12.2	11.5	0.7
2. どちらかという困難	32.6	35.1	-2.5
3. 特に困難ではない	55.2	53.4	1.8
N 値（人）	181	131	

対象のお子さんが5歳以上である方に、 小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 28 対象のお子さんについて、小学校入学以降のことについてうかがいます。

放課後に、「放課後児童クラブ(学童保育)」を利用したいと思いますか。【N=204】

小学校入学以降、放課後に、「放課後児童クラブ(学童保育)」を「利用したい」方は48.5%、「利用したくない」方は51.5%となっています。



前回調査結果と比較すると、「利用したい」が7.3ポイント増加しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用したい（前回調査選択肢：「1. 低学年の間は利用したい」、「2. 高学年になっても利用したい」）	48.5	41.2	7.3
2. 利用する必要はない	51.5	58.8	-7.3
N 値（人）	204	187	

小学校区別にみると、「亀山西小学校区」、「亀山東小学校区」、「亀山南小学校区」、「昼生小学校区」、「野登小学校区」では「利用したい」がそれぞれ全体結果を上回っています。

母親の就労希望別にみると、「フルタイム」では「利用したい」が82.8%と高くなっています。

【小学校区別集計】

	亀山西 小学校区	亀山東 小学校区	亀山南 小学校区	昼 生 小学校区	井田川 小学校区	川 崎 小学校区
1. 利用したい	57.6	57.1	50.0	100.0	43.4	41.2
2. 利用する必要はない	42.4	42.9	50.0	-	56.6	58.8
N 値（人）	33	35	6	2	53	34

	野 登 小学校区	白 川 小学校区	神 辺 小学校区	関 小学校区	加 太 小学校区
1. 利用したい	57.1	-	30.0	47.4	25.0
2. 利用する必要はない	42.9	-	70.0	52.6	75.0
N 値（人）	7	0	10	19	4

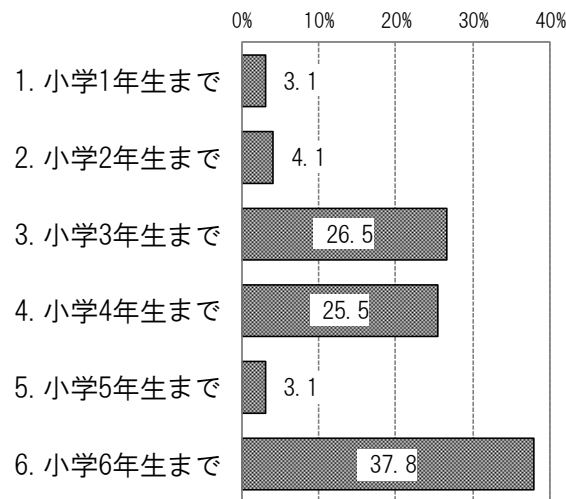
【母親の就労希望別集計】

	フルタイム	パート・ アルバイト等	無職	将来希望
1. 利用したい	82.8	44.8	-	14.7
2. 利用する必要はない	17.2	55.2	100.0	85.3
N 値（人）	64	87	12	34

問 28ー①～②は問 28 で「1. 利用したい」に○をつけた方

問 28ー① 対象のお子さんについて、何年生まで「放課後児童クラブ（学童保育）」を利用したいですか。【N=98】

「放課後児童クラブ（学童保育）」を何年生まで利用したいかについては、「小学6年生まで」が37.8%と最も高く、次いで、「小学3年生まで」が26.5%、「小学4年生まで」が25.5%と続いています。



前回調査結果では、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が22.5%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が18.7%という結果でした。

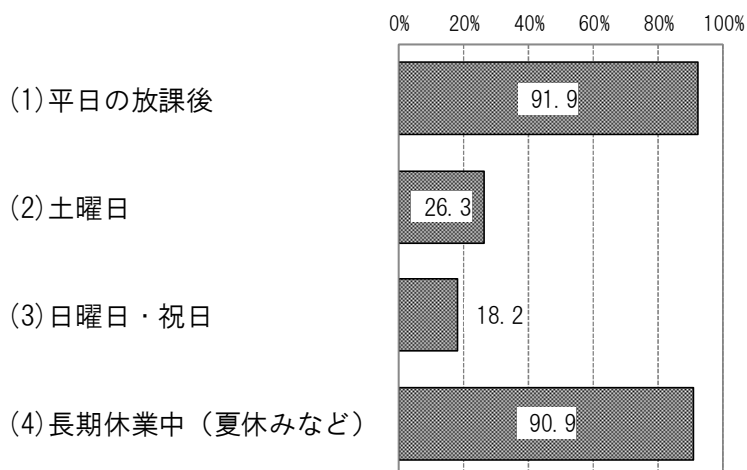
《参考：前回調査結果》

	前回調査結果
1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	22.5
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	18.7
3. 利用する必要はない	58.8
N 値（人）	187

問 28－② 対象のお子さんについて、「放課後児童クラブ（学童保育）」を利用したい曜日や時間帯をお答えください。

「放課後児童クラブ（学童保育）」を利用したい曜日については、「平日の放課後」が 91.9%、「長期休業中（夏休みなど）」が 90.9%と高く、「土曜日」は 26.3%、「日曜日・祝日」は 18.2%となっています。

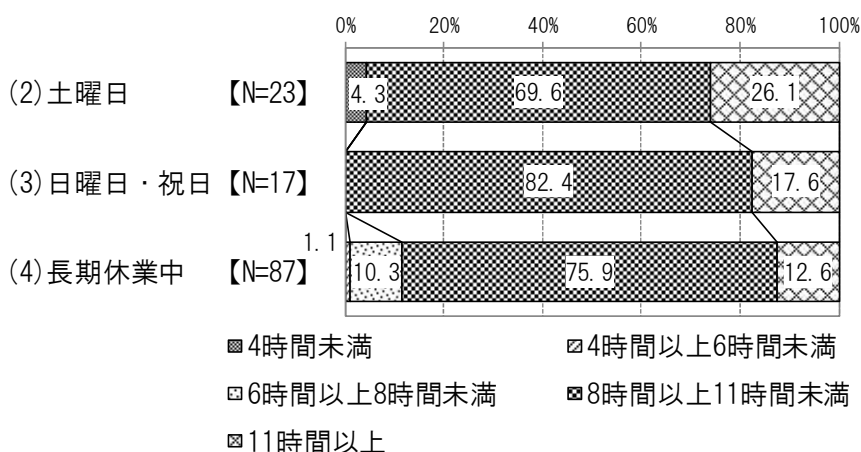
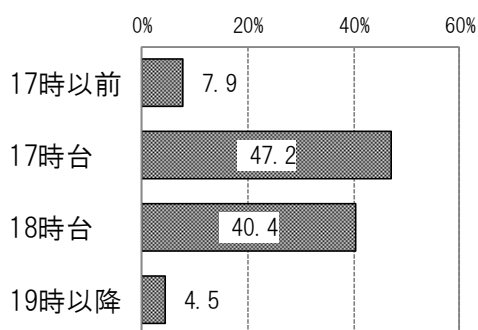
【利用を希望する曜日】【N=99】



「放課後児童クラブ（学童保育）」を利用したい時間帯については、「平日の放課後」では「17時台」が 47.2%と最も高く、次いで、「18時台」が 40.4%と続いています。「土曜日」、「日曜日・祝日」、「夏季休業中」ではいずれも「8時間以上11時間未満」が最も高くなっています。

【利用希望時間】

(1) 平日の放課後 利用終了希望時刻【N=89】



学区別にみると、「亀山中学校区」では「平日の放課後」、「土曜日」が、「中部中学校区」では「日曜日・祝日」、「長期休業中（夏休みなど）」が、それぞれ全体結果を上回っています。

母親の就労希望別にみると、「フルタイム」ではいずれの曜日も全体結果を上回り高くなっています。

【学区別集計】

	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
1. 平日の放課後	95.7	90.2	80.0
2. 土曜日	27.7	26.8	10.0
3. 日曜日・祝日	17.0	22.0	10.0
4. 長期休業中（夏休みなど）	87.2	95.1	90.0
N 値（人）	47	41	10

【母親の就労希望別集計】

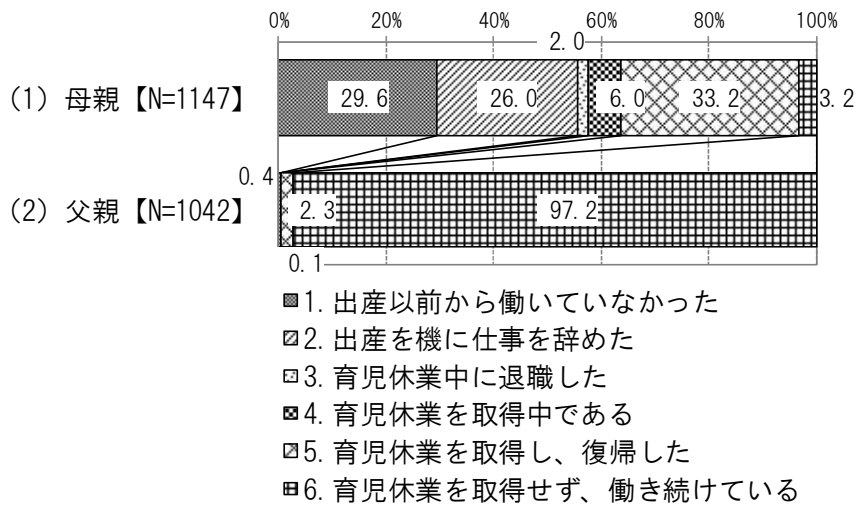
	フルタイム	パート・ アルバイト等	無職	将来希望
1. 平日の放課後	98.1	84.6	－	80.0
2. 土曜日	32.1	17.9	－	－
3. 日曜日・祝日	22.6	10.3	－	20.0
4. 長期休業中（夏休みなど）	92.5	89.7	－	80.0
N 値（人）	53	39	0	5

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度について

問 29 対象のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(1) 母親、(2) 父親、それぞれについてお答えください。

育児休業を取得したかどうかについては、「母親」では「育児休業を取得し、復帰した」が 33.2%と最も高く、「育児休業を取得中である」は 6.0%と、育児休業取得経験のある方は合わせて 39.2%となっています。「出産以前から働いていなかった」は 29.6%、「出産を機に仕事を辞めた」は 26.0%となっています。

「父親」では「育児休業を取得せず、働き続けている」が 97.2%を占めており、「育児休業を取得し、復帰した」は 2.3%、「育児休業を取得中である」は 0.1%となっています。



前回調査結果と比較すると、「母親」では「育児休業を取得し、復帰した」が12.9ポイント増加し、「出産以前から働いていなかった」が9.6ポイント、「出産を機に仕事を辞めた」が4.7ポイント、それぞれ減少しました。

「父親」では前回調査結果から大きな変化はみられませんでした。

《前回調査結果との比較》

(1) 母親

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 出産以前から働いていなかった	29.6	39.2	-9.6
2. 出産を機に仕事を辞めた	26.0	30.7	-4.7
3. 育児休業中に退職した	2.0	1.9	0.1
4. 育児休業を取得中である	6.0	4.8	1.2
5. 育児休業を取得し、復帰した	33.2	20.3	12.9
6. 育児休業を取得せず、働き続けている	3.2	3.0	0.2
N 値（人）	1147	831	

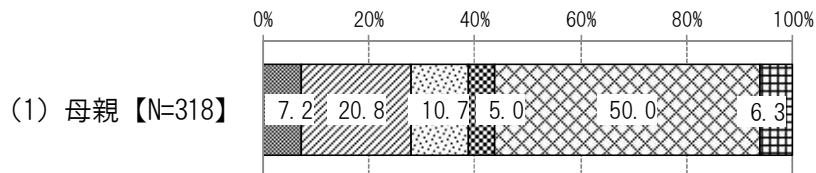
(2) 父親

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 出産以前から働いていなかった	0.4	1.0	-0.6
2. 出産を機に仕事を辞めた	-	-	-
3. 育児休業中に退職した	-	0.1	-0.1
4. 育児休業を取得中である	0.1	-	0.1
5. 育児休業を取得し、復帰した	2.3	2.2	0.1
6. 育児休業を取得せず、働き続けている	97.2	96.7	0.5
N 値（人）	1042	736	

問 29 で「2. 出産を機に仕事を辞めた」「3. 育児休業中に退職した」に○をつけた方

問 30 仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続しましたか。

仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続したかどうかについては、「母親」では「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた」が 20.8%、「保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた」が 10.7%、「保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた」が 7.2%となっています。一方、「いずれにしてもやめていた」は 50.0%を占めています。



- 1. 保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた
- 2. 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた
- 3. 保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた
- 4. 家族の考え方（親族の理解が得られない）等、就労する環境が整っていないので離職した
- 5. いずれにしてもやめていた
- 6. その他

※ (2) 父親 該当なし

前回調査結果と比較すると、「いずれにしてもやめていた」が 5.3 ポイント増加し、「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた」が 2.9 ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

(1) 母親

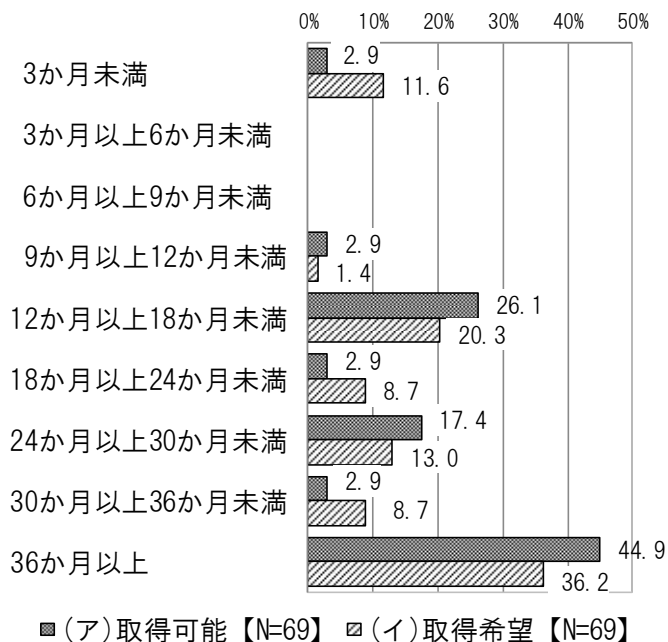
	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた	7.2	6.0	1.2
2. 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた	20.8	23.7	-2.9
3. 保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた	10.7	11.3	-0.6
4. 家族の考え方（親族の理解が得られない）等、就労する環境が整っていないので離職した	5.0	4.9	0.1
5. いずれにしてもやめていた	50.0	44.7	5.3
6. その他	6.3	9.4	-3.1
N 値（人）	318	266	

問 29 で「4. 育児休業を取得中である」に○をつけた方

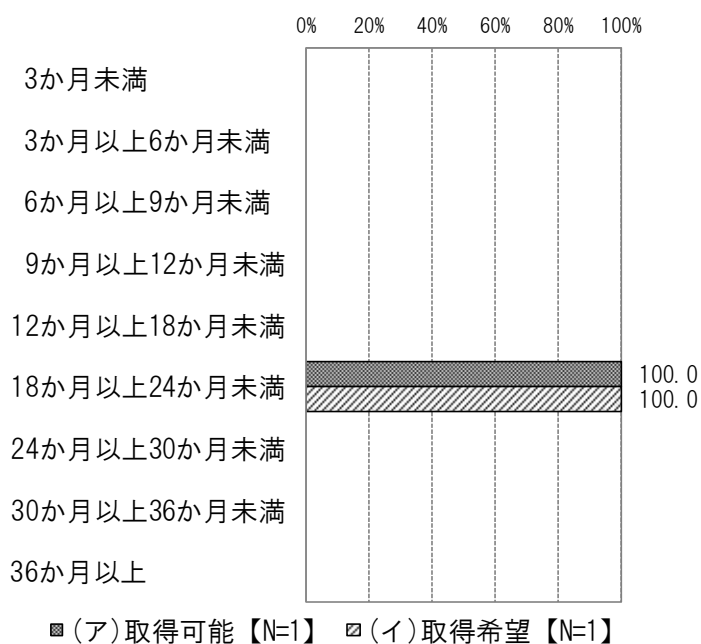
問 31 (ア)お勤め先の制度上、育児休業はお子さんが何歳何か月になるまで取得可能ですか。また、(イ)育児休業から復帰する際、対象のお子さんが必ず利用できる事業があるとしたら、お子さんが何歳何か月になるまで育児休業を取得したいですか。

育児休業の取得可能期間と取得希望期間については、「母親」では「36 か月以上」がそれぞれ 44.9%、36.2%と、どちらも最も高くなっています。「父親」ではどちらも「18 か月以上 24 か月未満」が 100.0% (1 人) となっています。

(1) 母親



(2) 父親

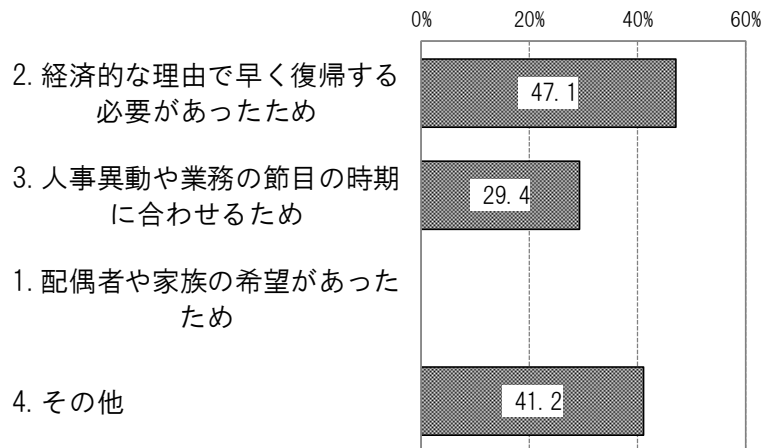


問 31－① 問 31 で取得可能な期間と取得希望とが異なる方にうかがいます。

取得可能期間よりも早く職場復帰する理由は何ですか。

育児休業の取得可能期間と取得希望期間の異なる方が取得可能期間よりも早く職場復帰する理由については、「母親」では「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が47.1%と最も高く、次いで、「その他」が41.2%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が29.4%と続いています。

(1) 母親【N=17】

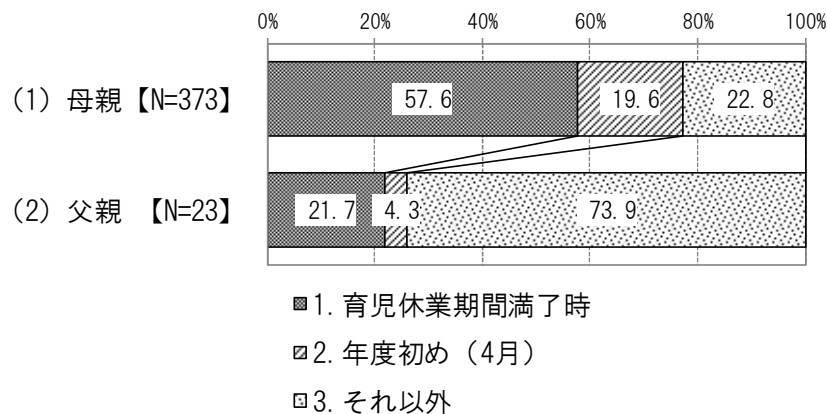


※ (2) 父親 該当なし

問 29 で「5. 育児休業を取得し、復帰した」に○をつけた方

問 32 育児休業から職場に復帰したのは、どんなタイミングでしたか。

育児休業から職場に復帰したタイミングについては、「母親」では「育児休業期間満了時」が 57.6%、「年度初め（4月）」が 19.6%、「それ以外」が 22.8%となっています。「父親」では「それ以外」が 73.9%を占め、「育児休業期間満了時」が 21.7%（5 人）、「年度初め（4月）」が 4.3%（1 人）となっています。



前回調査結果と比較すると、「母親」では「育児休業期間満了時」が 9.5 ポイント増加しました。「父親」では「それ以外」が 31.0 ポイント増加し、「育児休業期間満了時」が 35.4 ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

(1) 母親

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 育児休業期間満了時	57.6	48.1	9.5
2. 年度初め（4月）	19.6	24.1	-4.5
3. それ以外	22.8	27.8	-5.0
N 値（人）	373	162	

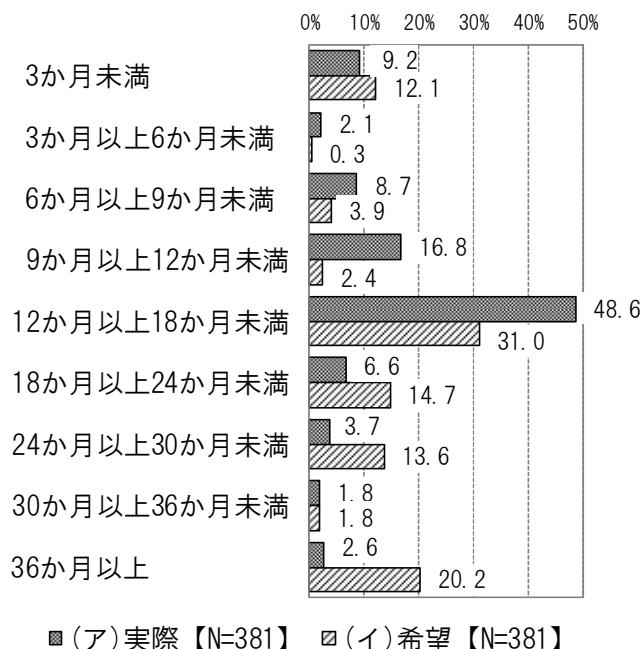
(2) 父親

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 育児休業期間満了時	21.7	57.1	-35.4
2. 年度初め（4月）	4.3	-	4.3
3. それ以外	73.9	42.9	31.0
N 値（人）	23	14	

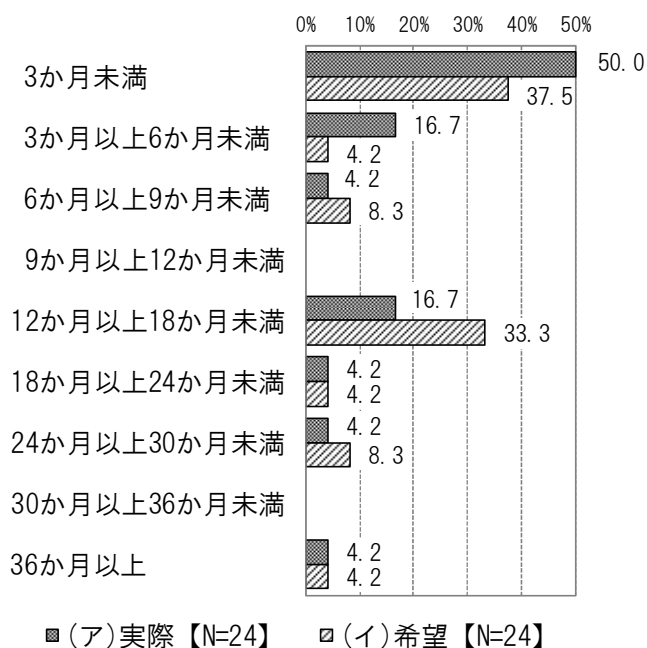
問 33 育児休業からは、(ア)「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、(イ)「希望」としては、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

職場復帰の実際の時期と希望の時期については、「母親」では「12か月以上18か月未満」がそれぞれ48.6%、31.0%と、どちらも最も高くなっています。「父親」ではどちらも「3か月未満」がそれぞれ50.0%、37.5%と、どちらも最も高くなっています。

(1) 母親



(2) 父親

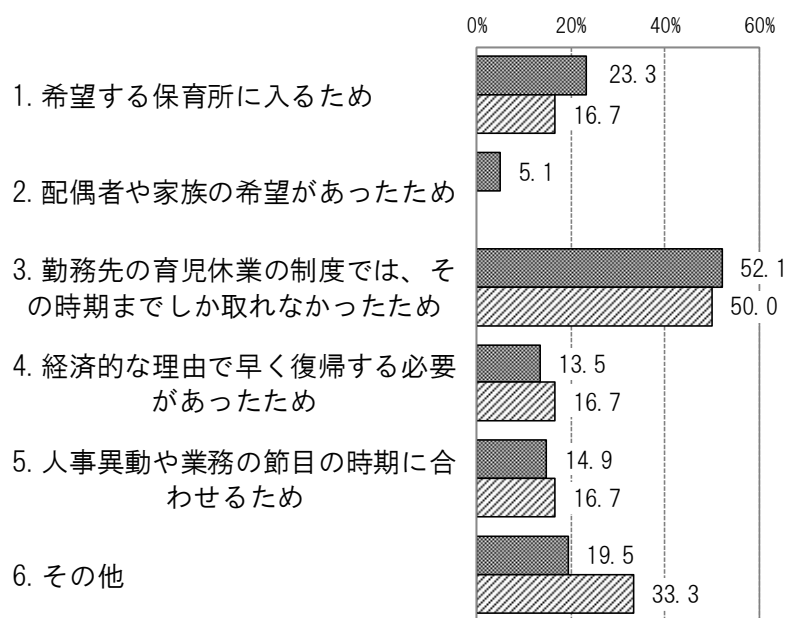


問 33—① 問 33 で実際の復帰と希望が異なる方

希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

(A) 「希望」より早く復帰した方

希望より早く復帰した方の理由については、「母親」、「父親」ともに「勤務先の育児休業の制度では、その時期までしか取れなかったため」がそれぞれ 52.1%、50.0%と最も高くなっています。次いで、「母親」では「希望する保育所に入るため」が 23.3%と続いています。



■ (1) 母親【N=215】 ▨ (2) 父親【N=6】

前回調査結果と比較すると、「母親」では「希望する保育所に入るため」が10.2ポイント増加し、「勤務先の育児休業の制度では、その時期までしか取れなかったため」が7.4ポイント、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が6.5ポイント、それぞれ減少しました。「父親」では「勤務先の育児休業の制度では、その時期までしか取れなかったため」が50.0ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

(1) 母親

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 希望する保育所に入るため	23.3	13.1	10.2
2. 配偶者や家族の希望があったため	5.1	2.4	2.7
3. 勤務先の育児休業の制度では、その時期までしか取れなかったため	52.1	59.5	-7.4
4. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため	13.5	14.3	-0.8
5. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	14.9	21.4	-6.5
6. その他	19.5	11.9	7.6
N 値（人）	215	84	

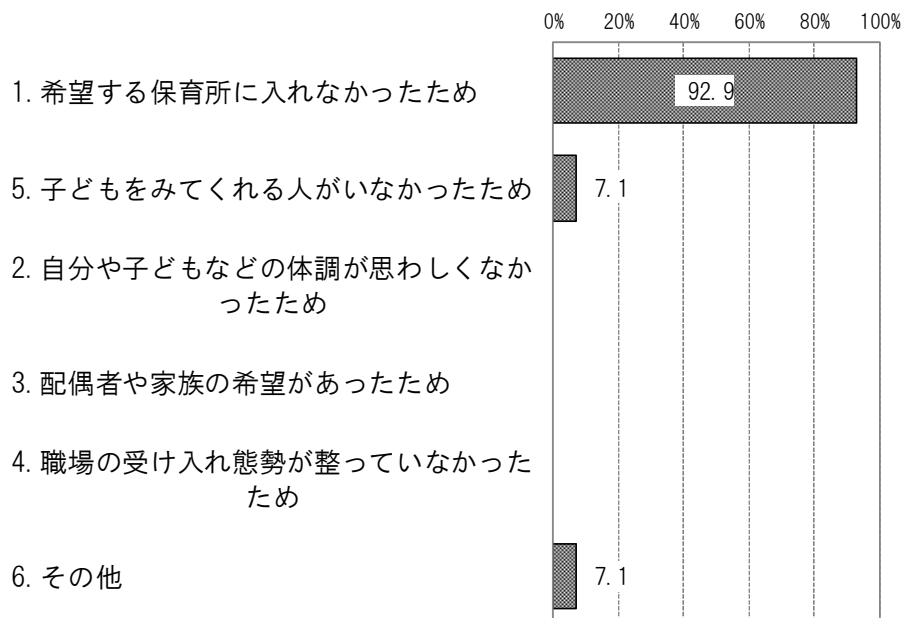
(2) 父親

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 希望する保育所に入るため	16.7	-	16.7
2. 配偶者や家族の希望があったため	-	-	-
3. 勤務先の育児休業の制度では、その時期までしか取れなかったため	50.0	100.0	-50.0
4. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため	16.7	-	16.7
5. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	16.7	-	16.7
6. その他	33.3	-	33.3
N 値（人）	6	4	

(B) 「希望」より遅く復帰した方

希望より遅く復帰した方の理由については、「母親」では「希望する保育所に入れなかったため」が92.9%と高くなっています。「子どもをみてくれる人がいなかったため」、「その他」はともに7.1%となっています。

(1) 母親【N=14】



※ (2) 父親 該当なし

前回調査結果と比較すると、「希望する保育所に入れなかったため」が55.4ポイント増加しました。

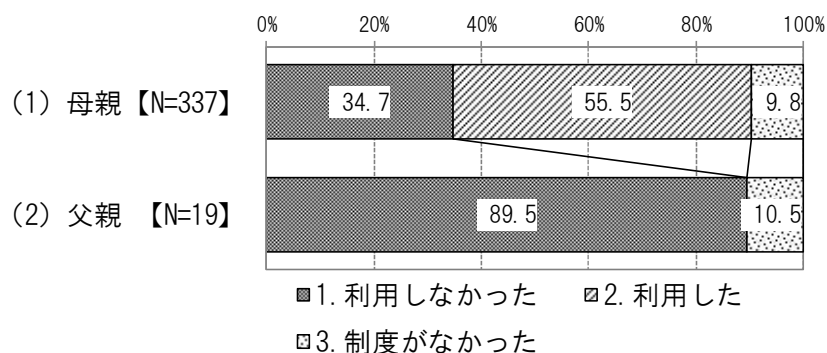
《前回調査結果との比較》

(1) 母親

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 希望する保育所に入れなかったため	92.9	37.5	55.4
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	7.1	12.5	-5.4
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	-	-	-
3. 配偶者や家族の希望があったため	-	12.5	-12.5
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	-	-	-
6. その他	7.1	50.0	-42.9
N 値 (人)	14	8	

問 34 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

育児休業からの職場復帰時に短時間勤務制度を「利用した」方は、「母親」では 55.5%、「父親」では 0.0%となっています。「利用しなかった」方は、「母親」では 34.7%、「父親」では 89.5%となっています。一方、「制度がなかった」方は「母親」では 9.8%、「父親」では 10.5%となっています。



前回調査結果と比較すると、「母親」では「利用した」が 5.2 ポイント増加しました。

《前回調査結果との比較》

(1) 母親

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用しなかった	34.7	49.7	-15.0
2. 利用した	55.5	50.3	5.2
3. 制度がなかった（今回調査選択肢）	9.8		
N 値（人）	337	147	

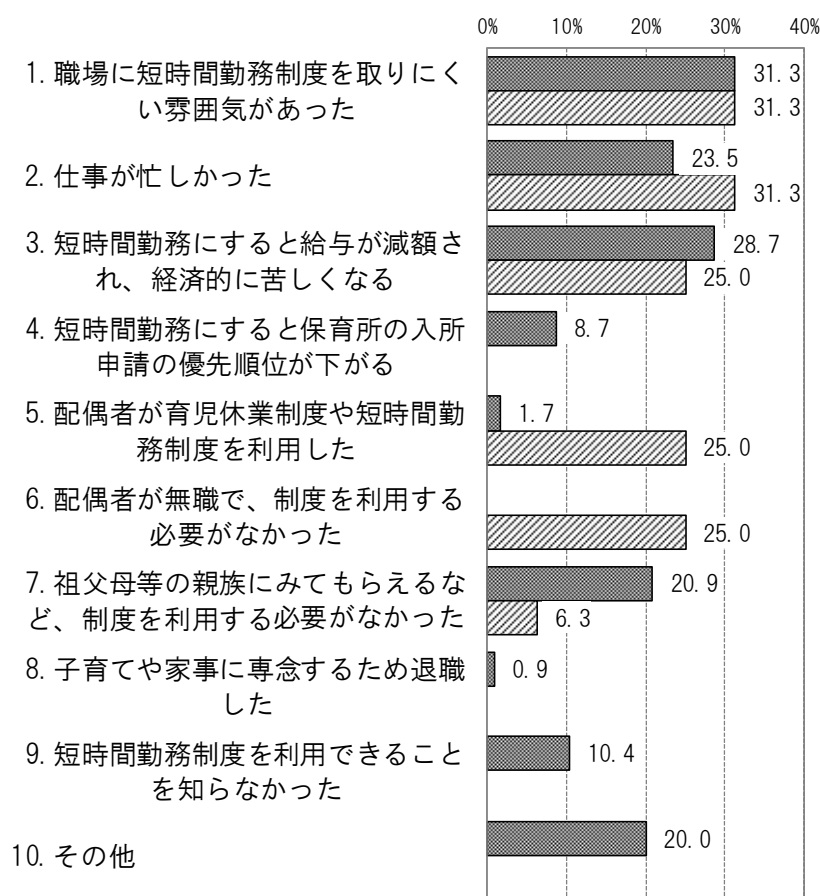
(2) 父親

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用しなかった	89.5	100.0	-10.5
2. 利用した	-	-	-
3. 制度がなかった（今回調査選択肢）	10.5		
N 値（人）	19	12	

問 34－① 問 34 で「2. 利用しなかった」に○をつけた方
短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。

短時間勤務制度を利用しなかった理由については、「母親」では「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 31.3%と最も高く、次いで、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」(28.7%)、「仕事が忙しかった」(23.5%)と続いています。一方、「短時間勤務制度を利用できることを知らなかった」も 10.4%あります。

「父親」では「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」と「仕事が忙しかった」が同率(31.3%)で高く、次いで、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」、「配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した」、「配偶者が無職で、制度を利用する必要がなかった」が同率(25.0%)で続いています。



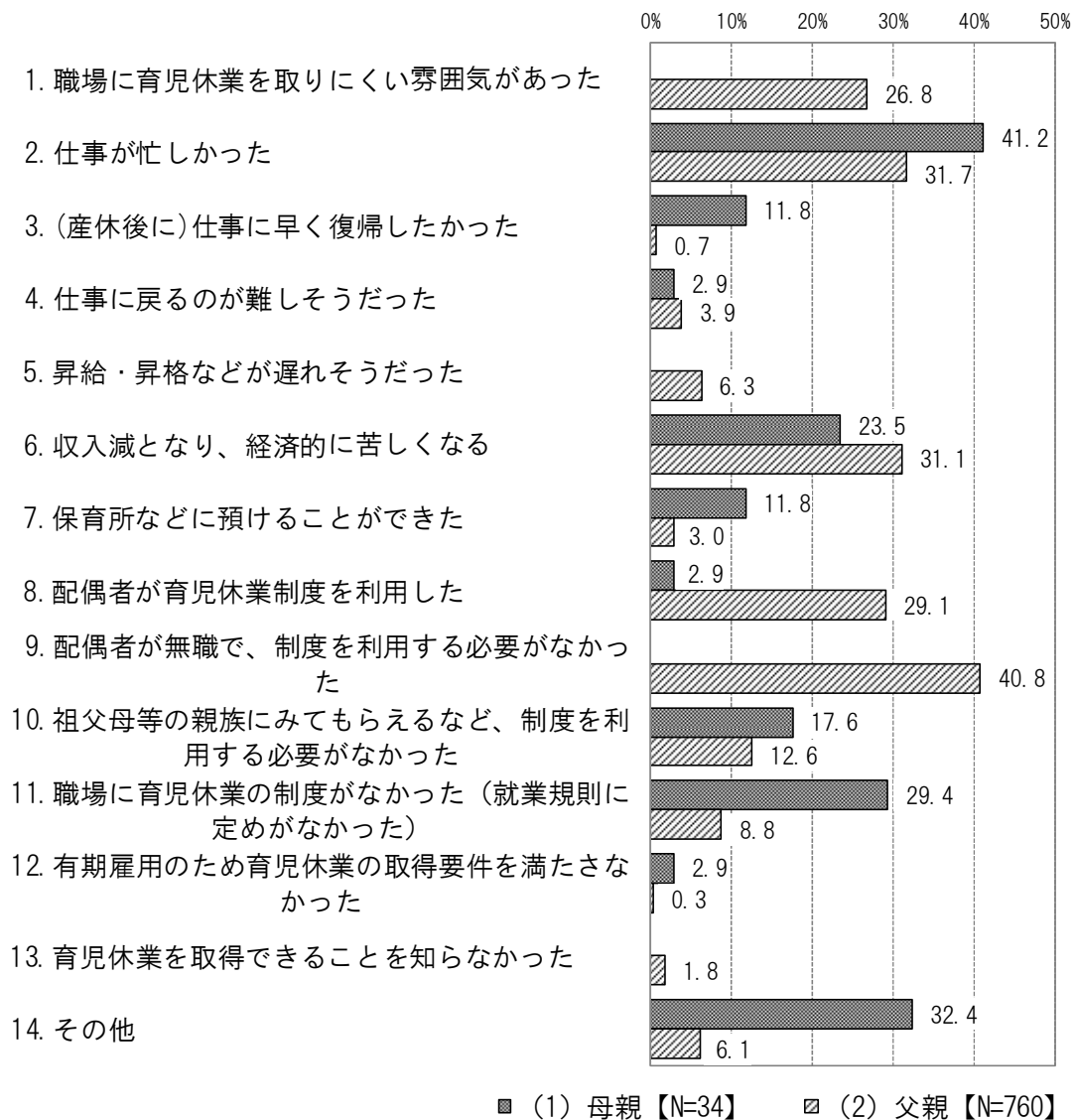
■ (1) 母親【N=115】 ▨ (2) 父親【N=16】

問 29 で「6. 育児休業を取得せず、働き続けている」に○をつけた方

問 35 取得せず、働き続けている理由は何ですか。

育児休業を取得せず、働き続けている理由については、「母親」では「仕事が忙しかった」が 41.2%と最も高く、次いで「その他」が 32.4%、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が 29.4%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 23.5%と続いています。

「父親」では「配偶者が無職で、制度を利用する必要がなかった」が 40.8%と最も高く、次いで、「仕事が忙しかった」が 31.7%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 31.1%と続いています。

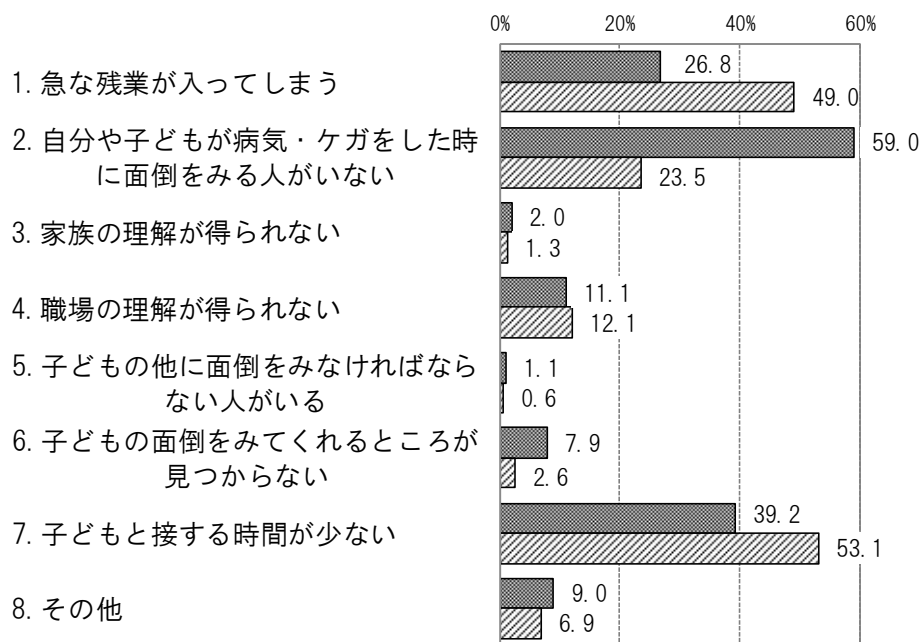


すべての方

問 36 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。

仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることについては、「母親」では「自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない」が 59.0%と最も高く、次いで、「子どもと接する時間が少ない」が 39.2%、「急な残業が入ってしまう」が 26.8%と続いています。

「父親」では「子どもと接する時間が少ない」が 53.1%と最も高く、次いで、「急な残業が入ってしまう」が 49.0%、「自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない」が 23.5%と続いています。



■ (1) 母親【N=1010】 ▨ (2) 父親【N=778】

前回調査結果と比較すると、「母親」では「自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない」が2.1ポイント増加し、「子どもと接する時間が少ない」が3.0ポイント、「子どもの面倒をみてくれるところが見つからない」が2.8ポイント、「職場の理解が得られない」が2.6ポイント、それぞれ減少しました。

「父親」では「自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない」が3.3ポイント増加し、「職場の理解が得られない」が6.6ポイント、「急な残業が入ってしまう」が3.8ポイント、それぞれ減少しました。

《前回調査結果との比較》

(1) 母親

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 急な残業が入ってしまう	26.8	28.1	-1.3
2. 自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない	59.0	56.9	2.1
3. 家族の理解が得られない	2.0	1.9	0.1
4. 職場の理解が得られない	11.1	13.7	-2.6
5. 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる	1.1	2.1	-1.0
6. 子どもの面倒をみてくれるところが見つからない	7.9	10.7	-2.8
7. 子どもと接する時間が少ない	39.2	42.2	-3.0
8. その他	9.0	8.2	0.8
N 値（人）	1010	722	

(2) 父親

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 急な残業が入ってしまう	49.0	52.8	-3.8
2. 自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない	23.5	20.2	3.3
3. 家族の理解が得られない	1.3	-	1.3
4. 職場の理解が得られない	12.1	18.7	-6.6
5. 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる	0.6	0.9	-0.3
6. 子どもの面倒をみてくれるところが見つからない	2.6	3.0	-0.4
7. 子どもと接する時間が少ない	53.1	54.3	-1.2
8. その他	6.9	5.5	1.4
N 値（人）	778	530	

年齢別にみると、「母親」については、いずれの年齢でも「自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない」が最も高く、全体結果と傾向に差はありませんが、「0歳」と「4歳」では「職場の理解が得られない」がそれぞれ17.4%、13.7%と、全体結果を上回り、他の年齢に比べて高くなっています。

「父親」については、「2歳」では「急な残業が入ってしまう」が最も高く、その他の年齢では「子どもと接する時間が少ない」が最も高くなっています。また、「0歳」と「3歳」では「職場の理解が得られない」がそれぞれ17.2%、13.0%と、全体結果を上回り、他の年齢に比べて高くなっています。

【年齢別集計】

(1) 母親

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 急な残業が入ってしまう	25.5	24.6	26.9	28.0	27.4	28.1
2. 自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない	59.0	58.9	62.8	61.9	53.7	58.9
3. 家族の理解が得られない	1.9	1.1	2.1	1.8	2.3	2.7
4. 職場の理解が得られない	17.4	9.1	9.7	8.9	13.7	8.1
5. 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる	0.6	1.1	0.7	0.6	1.7	1.6
6. 子どもの面倒をみてくれるところが見つからない	8.1	6.9	7.6	6.0	9.7	9.2
7. 子どもと接する時間が少ない	42.9	42.9	42.1	34.5	36.0	37.3
8. その他	6.2	12.6	10.3	7.1	10.3	7.6
N値(人)	161	175	145	168	175	185

(2) 父親

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 急な残業が入ってしまう	49.3	47.3	49.6	45.5	50.7	50.7
2. 自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない	22.4	24.0	27.4	24.4	25.7	18.1
3. 家族の理解が得られない	-	2.3	0.9	0.8	1.4	2.2
4. 職場の理解が得られない	17.2	8.5	11.5	13.0	11.4	10.9
5. 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる	-	-	1.8	0.8	0.7	0.7
6. 子どもの面倒をみてくれるところが見つからない	2.2	1.6	2.7	1.6	4.3	2.9
7. 子どもと接する時間が少ない	54.5	57.4	47.8	51.2	53.6	52.9
8. その他	8.2	4.7	7.1	9.8	5.7	6.5
N値(人)	134	129	113	123	140	138

母親の就労状況別にみると、「母親」については、「フルタイム」では「子どもと接する時間が少ない」が52.0%と最も高く、「急な残業が入ってしまう」も42.3%と、他の就労状況に比べて特に高くなっています。また、「無職」では「職場の理解が得られない」が24.2%と、全体結果を上回っています。

「父親」については、「無職」では「急な残業が入ってしまう」が52.5%と最も高くなっていますが、その他の就労状況では全体結果と同様に「子どもと接する時間が少ない」が最も高くなっています。また、「無職」では「職場の理解が得られない」が18.4%と、全体結果を上回っています。

【母親の就労状況別集計】

(1) 母親

	フルタイム	パート・ アルバイト等	無職
1. 急な残業が入ってしまう	42.3	21.0	15.2
2. 自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない	50.9	59.7	69.1
3. 家族の理解が得られない	1.4	3.1	1.1
4. 職場の理解が得られない	6.9	6.0	24.2
5. 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる	0.3	1.0	2.2
6. 子どもの面倒をみてくれるところが見つからない	2.6	9.6	12.6
7. 子どもと接する時間が少ない	52.0	33.8	30.5
8. その他	8.3	11.7	5.6
N 値（人）	350	385	269

(2) 父親

	フルタイム	パート・ アルバイト等	無職
1. 急な残業が入ってしまう	52.1	44.3	52.5
2. 自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない	27.9	21.0	21.5
3. 家族の理解が得られない	0.8	1.6	1.3
4. 職場の理解が得られない	8.3	10.8	18.4
5. 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる	0.4	1.3	-
6. 子どもの面倒をみてくれるところが見つからない	1.7	2.6	3.6
7. 子どもと接する時間が少ない	57.5	51.8	50.2
8. その他	7.5	7.2	5.4
N 値（人）	240	305	223

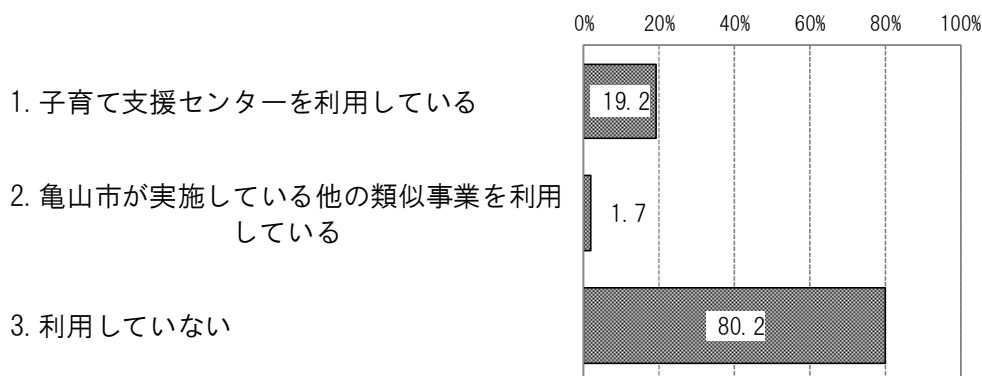
対象のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 37 対象のお子さんは、現在、子育て支援センターを利用していますか。【N=1120】

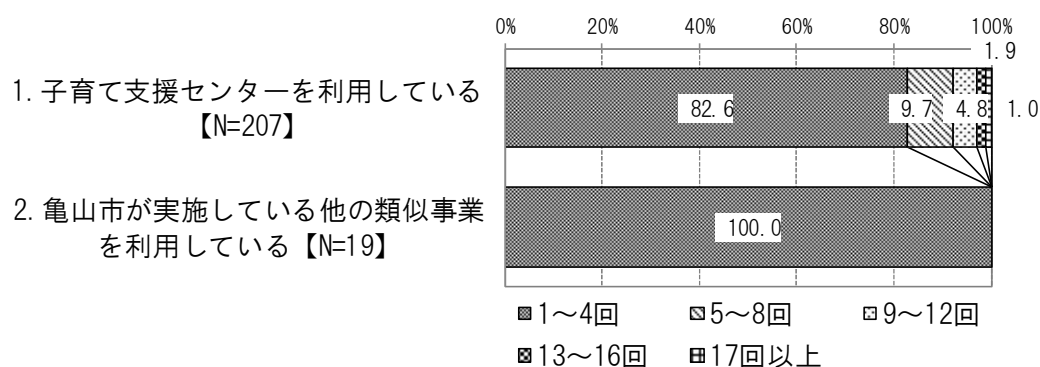
子育て支援事業の利用状況については、「子育て支援センターを利用している」は19.2%、「亀山市が実施している他の類似の事業を利用している」は1.7%となっています。

一方、「利用していない」は80.2%と最も高くなっています。

1か月当たりの利用回数については、どちらの事業も「1～4回」が最も高くなっています。



【1か月当たり利用回数】



【1か月当たり利用回数】

	1～4回	5～8回	9～12回	13～16回	17回以上	N値(人)
1. 子育て支援センターを利用している	82.6	9.7	4.8	1.9	1.0	207
2. 亀山市が実施している他の類似事業を利用している	100.0	-	-	-	-	19

前回調査結果と比較すると、「利用していない」が7.1ポイント増加し、「子育て支援センターを利用している」が6.0ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 子育て支援センターを利用している	19.2	25.2	-6.0
2. 亀山市が実施している他の類似事業を利用している	1.7	2.8	-1.1
3. 利用していない	80.2	73.1	7.1
N値(人)	1120	825	

年齢別にみると、「子育て支援センターを利用している」は「0歳」では36.2%、「1歳」では24.9%と、全体結果を上回り高くなっています。「亀山市が実施している他の類似事業を利用している」は2歳以下では2～3%の利用があります。一方、「利用していない」は2歳以上では全体結果を上回っています。

利用事業別にみると、「子育て支援センターを利用している」、「亀山市が実施している他の類似事業を利用している」はともに「その他の保育施設」、「事業未利用者」では全体結果を上回り高くなっています。

学区別にみると、「子育て支援センターを利用している」は「関中学校区」では23.1%、「中部中学校区」では19.9%と、全体結果を上回り高くなっています。一方、「利用していない」は「亀山中学校区」では81.4%と全体結果を上回っています。

母親の就労状況別にみると、「子育て支援センターを利用している」は「無職」では35.8%と高くなっています。一方、「利用していない」は「パート・アルバイト等」では88.3%、「フルタイム」では84.8%と全体結果を上回り高くなっています。

【年齢別集計】

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 子育て支援センターを利用している	36.2	24.9	17.9	15.1	16.6	5.5
2. 亀山市が実施している他の類似事業を利用している	2.1	3.2	3.2	0.5	1.0	0.5
3. 利用していない	63.8	74.6	80.8	84.3	82.4	94.0
N値（人）	188	189	156	185	199	201

【利用事業別集計】

	現在利用している事業						事業未利用者
	幼稚園	保育所	認定こども園	小規模保育施設	事業所内保育施設	その他の保育施設	
1. 子育て支援センターを利用している	17.3	8.1	18.5	18.2	-	75.0	54.9
2. 亀山市が実施している他の類似事業を利用している	1.2	0.7	-	-	-	25.0	6.0
3. 利用していない	81.6	91.6	81.5	81.8	100.0	25.0	44.0
N値（人）	255	546	92	22	6	4	182

【学区別集計】

	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
1. 子育て支援センターを利用している	17.7	19.9	23.1
2. 亀山市が実施している他の類似事業を利用している	1.9	1.6	0.9
3. 利用していない	81.4	79.7	76.9
N値（人）	515	493	108

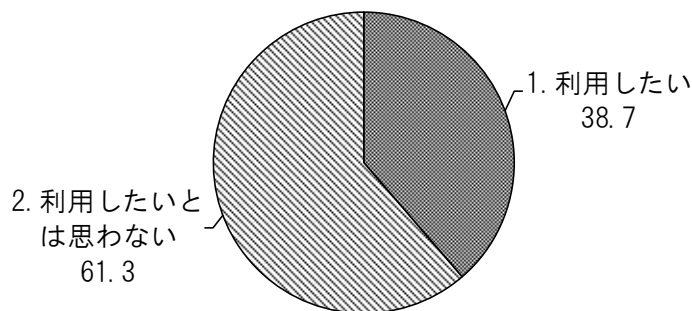
【母親の就労状況別集計】

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 子育て支援センターを利用している	15.0	11.0	35.8
2. 亀山市が実施している他の類似事業を利用している	1.6	1.0	2.9
3. 利用していない	84.8	88.3	63.2
N値（人）	387	418	307

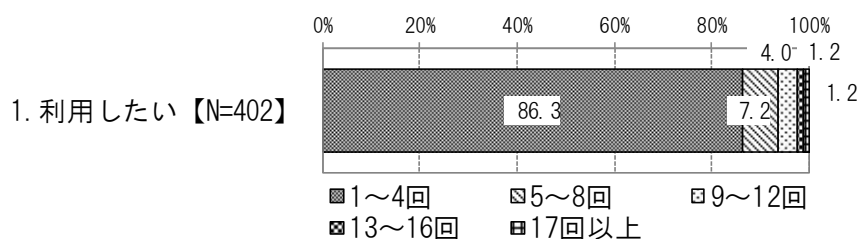
問 38 地域子育て支援センターについて、今後利用したいと思いますか。【N=1119】

地域子育て支援センターの今後の利用意向については、「利用したい」が 38.7%、「利用したいとは思わない」が 61.3%となっています。

1 か月当たりの利用希望回数については、「1～4 回」が 86.3%と最も高く、次いで、「5～8 回」が 7.2%となっています。



【1 か月当たり利用希望回数】【N=402】



【1 か月当たり利用希望回数】【N=402】

	1～4 回	5～8 回	9～12 回	13～16 回	17 回以上	N 値(人)
1. 利用したい	86.3	7.2	4.0	1.2	1.2	402

前回調査結果と比較すると、「利用したい」が 3.6 ポイント増加しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用したい（前回調査選択肢：「1. 利用していないが、今後利用したい」、「2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」）	38.7	35.1	3.6
2. 利用したいとは思わない	61.3	64.9	-3.6
N 値（人）	1119	769	

年齢別にみると、「利用したい」は2歳以下では全体結果を上回っています。特に、「0歳」では69.5%と高くなっています。一方、「利用したいとは思わない」は3歳以上では全体結果を上回っています。

利用事業別にみると、「利用したい」は「小規模保育施設」、「事業所内保育施設」、「その他の保育施設」、「事業未利用者」では全体結果を上回り高くなっています。

利用希望事業別にみると、「利用したい」は「保育所」以外の事業ではいずれの事業も全体結果を上回り高くなっています。

学区別にみると、「利用したい」は「中部中学校区」では39.4%、「関中学校区」では39.0%と、全体結果を上回り高くなっています。一方、「利用したいとは思わない」は「亀山中学校区」では61.9%と全体結果を上回っています。

母親の就労希望別にみると、「利用したい」は「将来希望」では61.6%、「無職」では41.8%と高くなっています。一方、「利用したいとは思わない」は「パート・アルバイト等」では68.9%、「フルタイム」では64.2%と全体結果を上回っています。

【年齢別集計】

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 利用したい	69.5	45.5	38.9	33.3	28.4	17.7
2. 利用したいとは思わない	30.5	54.5	61.1	66.7	71.6	82.3
N値(人)	190	189	157	186	197	198

【利用事業別集計】

	現在利用している事業						事業未利用者
	幼稚園	保育所	認定こども園	小規模保育施設	事業所内保育施設	その他の保育施設	
1. 利用したい	35.8	24.2	37.4	50.0	57.1	100.0	83.1
2. 利用したいとは思わない	64.2	75.8	62.6	50.0	42.9	-	16.9
N値(人)	254	545	91	22	7	4	183

【利用希望事業別集計】

	将来の利用希望事業					
	幼稚園	保育所	認定こども園	小規模保育施設	事業所内保育施設	その他
1. 利用したい	46.4	33.4	48.2	57.1	71.4	50.0
2. 利用したいとは思わない	53.6	66.6	51.8	42.9	28.6	50.0
N値(人)	323	584	137	7	7	2

【学区別集計】

	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
1. 利用したい	38.1	39.4	39.0
2. 利用したいとは思わない	61.9	60.6	61.0
N値(人)	515	495	105

【母親の就労希望別集計】

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職	将来希望
1. 利用したい	35.8	31.1	41.8	61.6
2. 利用したいとは思わない	64.2	68.9	58.2	38.4
N値(人)	433	418	55	190

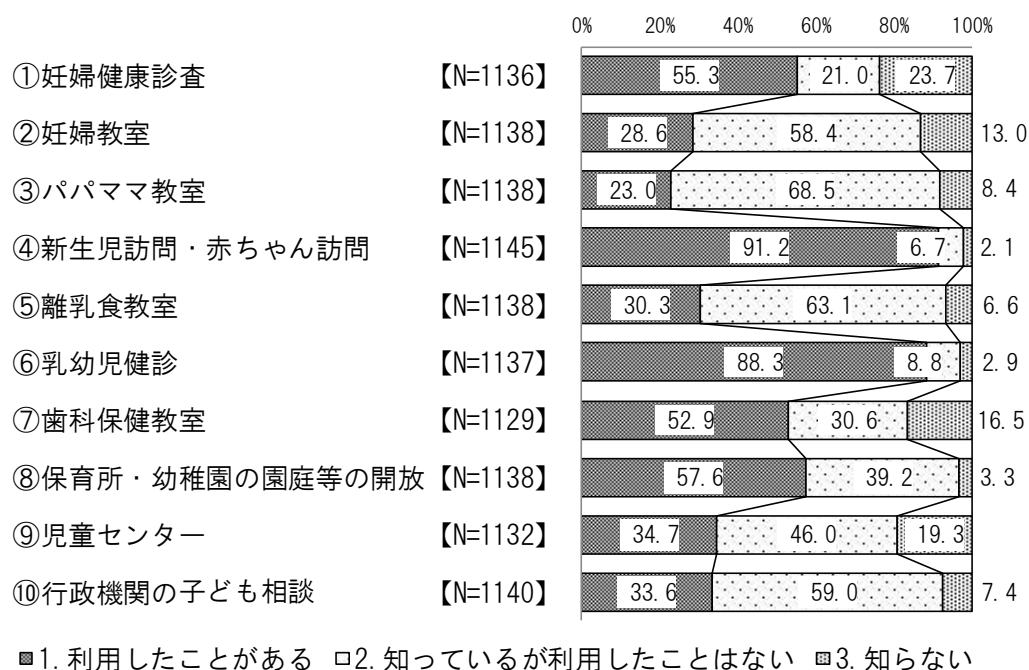
問 39 下の①～⑩の事業の（１）認知度・利用度、（２）利用意向について、あてはまる数字にそれぞれ○をつけてください。

（１）認知度・利用度

認知度が高い事業（「利用したことがある」と「知っているが利用したことはない」の計）は、「パパママ教室」（91.5%）、「新生児訪問・赤ちゃん訪問」（97.9%）、「離乳食教室」（93.4%）、「乳幼児健診」（97.1%）、「保育所・幼稚園の園庭等の開放」（96.8%）、「行政機関の子ども相談」（92.6%）などで９割を超えています。

また、利用度が高い事業（「利用したことがある」事業）は、「新生児訪問・赤ちゃん訪問」が91.2%と最も高く、次いで、「乳幼児健診」（88.3%）、「保育所・幼稚園の園庭等の開放」（57.6%）、「妊婦健康診査」（55.3%）、「歯科保健教室」（52.9%）などが続いています。

一方、認知度が低い事業（「知らない」事業）は、「妊婦健康診査」（23.7%）と「児童センター」（19.3%）では２割前後あり、「歯科保健教室」（16.5%）、「妊婦教室」（13.0%）なども１割を超えています。



前回調査結果と比較すると、認知度については、「行政機関の子ども相談」が8.1ポイント、「児童センター」が2.8ポイント、「新生児訪問・赤ちゃん訪問」が2.1ポイント、それぞれ増加し、「妊婦健康診査」が1.6ポイント減少しました。

利用度については、「行政機関の子ども相談」が13.9ポイント、「新生児訪問・赤ちゃん訪問」が12.1ポイント、それぞれ増加し、「妊婦健康診査」が3.9ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

①妊婦健康診査

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用したことがある	55.3	59.2	-3.9
2. 知っているが利用したことはない	21.0	18.7	2.3
3. 知らない	23.7	22.2	1.5
N 値（人）	1136	825	

②妊婦教室

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用したことがある	28.6	24.7	3.9
2. 知っているが利用したことはない	58.4	61.2	-2.8
3. 知らない	13.0	14.2	-1.2
N 値（人）	1138	819	

③パパママ教室

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用したことがある	23.0	20.1	2.9
2. 知っているが利用したことはない	68.5	72.0	-3.5
3. 知らない	8.4	7.9	0.5
N 値（人）	1138	822	

④新生児訪問・赤ちゃん訪問

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用したことがある	91.2	79.1	12.1
2. 知っているが利用したことはない	6.7	16.7	-10.0
3. 知らない	2.1	4.2	-2.1
N 値（人）	1145	83	

⑤離乳食教室

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用したことがある	30.3	28.6	1.7
2. 知っているが利用したことはない	63.1	64.2	-1.1
3. 知らない	6.6	7.2	-0.6
N 値（人）	1138	825	

⑥乳幼児健診

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用したことがある	88.3	89.3	-1.0
2. 知っているが利用したことはない	8.8	8.8	-
3. 知らない	2.9	1.9	1.0
N 値（人）	1137	831	

⑦歯科保健教室

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用したことがある	52.9	53.9	-1.0
2. 知っているが利用したことはない	30.6	30.1	0.5
3. 知らない	16.5	16.0	0.5
N 値（人）	1129	820	

⑧保育所・幼稚園の園庭等の開放

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用したことがある	57.6	53.7	3.9
2. 知っているが利用したことはない	39.2	42.2	-3.0
3. 知らない	3.3	4.1	-0.8
N 値（人）	1138	825	

⑨児童センター

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用したことがある	34.7	29.8	4.9
2. 知っているが利用したことはない	46.0	48.1	-2.1
3. 知らない	19.3	22.0	-2.7
N 値（人）	1132	821	

⑩行政機関（あいあいなど）の子ども相談

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用したことがある	33.6	19.7	13.9
2. 知っているが利用したことはない	59.0	64.8	-5.8
3. 知らない	7.4	15.5	-8.1
N 値（人）	1140	824	

年齢別に認知度の低い事業についてみると、「妊婦健康診査」、「歯科保健教室」、「児童センター」では「0歳」と「1歳」で、「妊婦教室」では「1歳」、「2歳」、「3歳」で、「知らない」と回答した方が全体結果を上回っています。

【年齢別集計】

①妊婦健康診査

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 利用したことがある	52.1	50.5	49.4	59.4	59.5	60.1
2. 知っているが利用したことはない	19.5	20.1	28.1	19.8	19.5	20.2
3. 知らない	28.4	29.4	22.5	20.9	21.0	19.7
N値（人）	190	194	160	187	200	203

②妊婦教室

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 利用したことがある	25.3	20.0	27.5	30.5	36.0	31.4
2. 知っているが利用したことはない	64.2	64.1	59.4	55.1	51.0	57.4
3. 知らない	10.5	15.9	13.1	14.4	13.0	11.3
N値（人）	190	195	160	187	200	204

⑦歯科保健教室

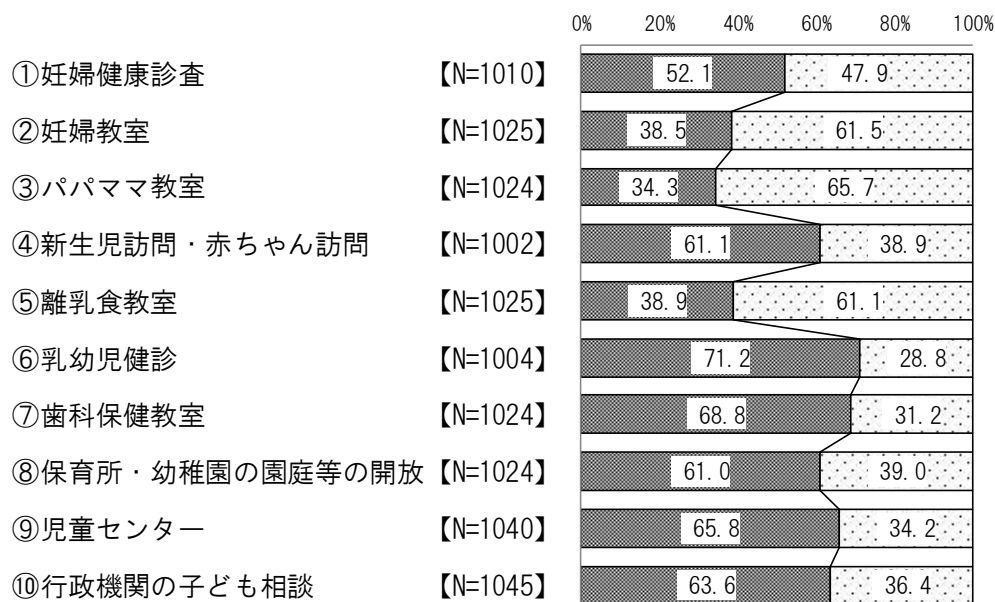
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 利用したことがある	22.5	37.0	56.5	64.7	68.2	66.2
2. 知っているが利用したことはない	44.0	45.8	31.1	23.0	21.9	20.1
3. 知らない	33.5	17.2	12.4	12.3	10.0	13.7
N値（人）	182	192	161	187	201	204

⑨児童センター

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 利用したことがある	20.3	25.1	31.9	39.8	49.5	40.2
2. 知っているが利用したことはない	48.7	50.3	50.6	45.7	37.9	44.6
3. 知らない	31.0	24.6	17.5	14.5	12.6	15.2
N値（人）	187	195	160	186	198	204

(2) 利用意向

利用意向の高い事業（「今後、利用してみたい」事業）については、「乳幼児健診」が71.2%と最も高くなっています。次いで、「歯科保健教室」（68.8%）、「児童センター」（65.8%）、「行政機関の子ども相談」（63.6%）、「新生児訪問・赤ちゃん訪問」（61.1%）などが続いています。



■ 1. 今後、利用してみたい □ 2. 利用するつもりはない

前回調査結果と比較すると、利用意向については、「パパママ教室」が2.2ポイント増加しました。一方、「保育所・幼稚園の園庭等の開放」が5.0ポイント、「乳幼児健診」が4.0ポイント、「歯科保健教室」が3.8ポイント、それぞれ減少しました。

《前回調査結果との比較》

① 妊婦健康診査

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 今後、利用してみたい	52.1	54.7	-2.6
2. 利用するつもりはない	47.9	45.3	2.6
N 値 (人)	1010	655	

② 妊婦教室

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 今後、利用してみたい	38.5	39.4	-0.9
2. 利用するつもりはない	61.5	60.6	0.9
N 値 (人)	1025	683	

③ パパママ教室

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 今後、利用してみたい	34.3	32.1	2.2
2. 利用するつもりはない	65.7	67.9	-2.2
N 値 (人)	1024	686	

④新生児訪問・赤ちゃん訪問

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 今後、利用してみたい	61.1	60.0	1.1
2. 利用するつもりはない	38.9	40.0	-1.1
N 値（人）	1002	645	

⑤離乳食教室

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 今後、利用してみたい	38.9	38.4	0.5
2. 利用するつもりはない	61.1	61.6	-0.5
N 値（人）	1025	680	

⑥乳幼児健診

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 今後、利用してみたい	71.2	75.2	-4.0
2. 利用するつもりはない	28.8	24.8	4.0
N 値（人）	1004	644	

⑦歯科保健教室

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 今後、利用してみたい	68.8	72.6	-3.8
2. 利用するつもりはない	31.2	27.4	3.8
N 値（人）	1024	682	

⑧保育所・幼稚園の園庭等の開放

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 今後、利用してみたい	61.0	66.0	-5.0
2. 利用するつもりはない	39.0	34.0	5.0
N 値（人）	1024	682	

⑨児童センター

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 今後、利用してみたい	65.8	66.6	-0.8
2. 利用するつもりはない	34.2	33.4	0.8
N 値（人）	1040	712	

⑩行政機関（あいあいなど）の子ども相談

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 今後、利用してみたい	63.6	63.5	0.1
2. 利用するつもりはない	36.4	36.5	-0.1
N 値（人）	1045	718	

年齢別に「利用するつもりはない」と回答した方をみると、「妊婦教室」、「新生児訪問・赤ちゃん訪問」、「離乳食教室」、「乳幼児健診」、「歯科保健教室」、「行政機関の子ども相談」については、2歳以上で全体結果を上回っています。また、「パパママ教室」については、「1歳」、「2歳」、「4歳」、「5歳」で全体結果を上回っています。「保育所・幼稚園の園庭等の開放」と「児童センター」については、「2歳」、「4歳」、「5歳」で全体結果を上回っています。

【年齢別集計】

①妊婦健康診査

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 今後、利用してみたい	67.1	59.0	43.4	52.8	46.2	42.6
2. 利用するつもりはない	32.9	41.0	56.6	47.2	53.8	57.4
N値（人）	173	178	145	163	173	176

②妊婦教室

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 今後、利用してみたい	51.1	39.3	31.0	37.9	34.5	35.2
2. 利用するつもりはない	48.9	60.7	69.0	62.1	65.5	64.8
N値（人）	176	183	145	169	174	176

③パパママ教室

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 今後、利用してみたい	42.9	32.8	33.8	35.9	29.9	29.5
2. 利用するつもりはない	57.1	67.2	66.2	64.1	70.1	70.5
N値（人）	177	183	145	167	174	176

④新生児訪問・赤ちゃん訪問

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 今後、利用してみたい	77.3	70.3	55.2	58.3	48.0	55.7
2. 利用するつもりはない	22.7	29.7	44.8	41.7	52.0	44.3
N値（人）	172	175	143	163	173	174

⑤離乳食教室

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 今後、利用してみたい	53.7	41.2	34.7	37.9	31.0	33.3
2. 利用するつもりはない	46.3	58.8	65.3	62.1	69.0	66.7
N値（人）	177	182	144	169	174	177

⑥乳幼児健診

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 今後、利用してみたい	92.0	79.0	70.8	68.5	56.5	59.2
2. 利用するつもりはない	8.0	21.0	29.2	31.5	43.5	40.8
N値（人）	176	176	144	162	170	174

⑦歯科保健教室

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 今後、利用してみたい	88.9	80.2	59.3	66.9	58.3	56.5
2. 利用するつもりはない	11.1	19.8	40.7	33.1	41.7	43.5
N値（人）	180	182	145	163	175	177

⑧保育所・幼稚園の園庭等の開放

	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
1. 今後、利用してみたい	74.6	64.6	57.3	63.0	50.6	55.7
2. 利用するつもりはない	25.4	35.4	42.7	37.0	49.4	44.3
N 値（人）	181	181	143	165	176	176

⑨児童センター

	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
1. 今後、利用してみたい	77.2	66.8	62.3	66.1	64.3	57.5
2. 利用するつもりはない	22.8	33.2	37.7	33.9	35.7	42.5
N 値（人）	180	184	146	165	182	181

⑩行政機関（あいあいなど）の子ども相談

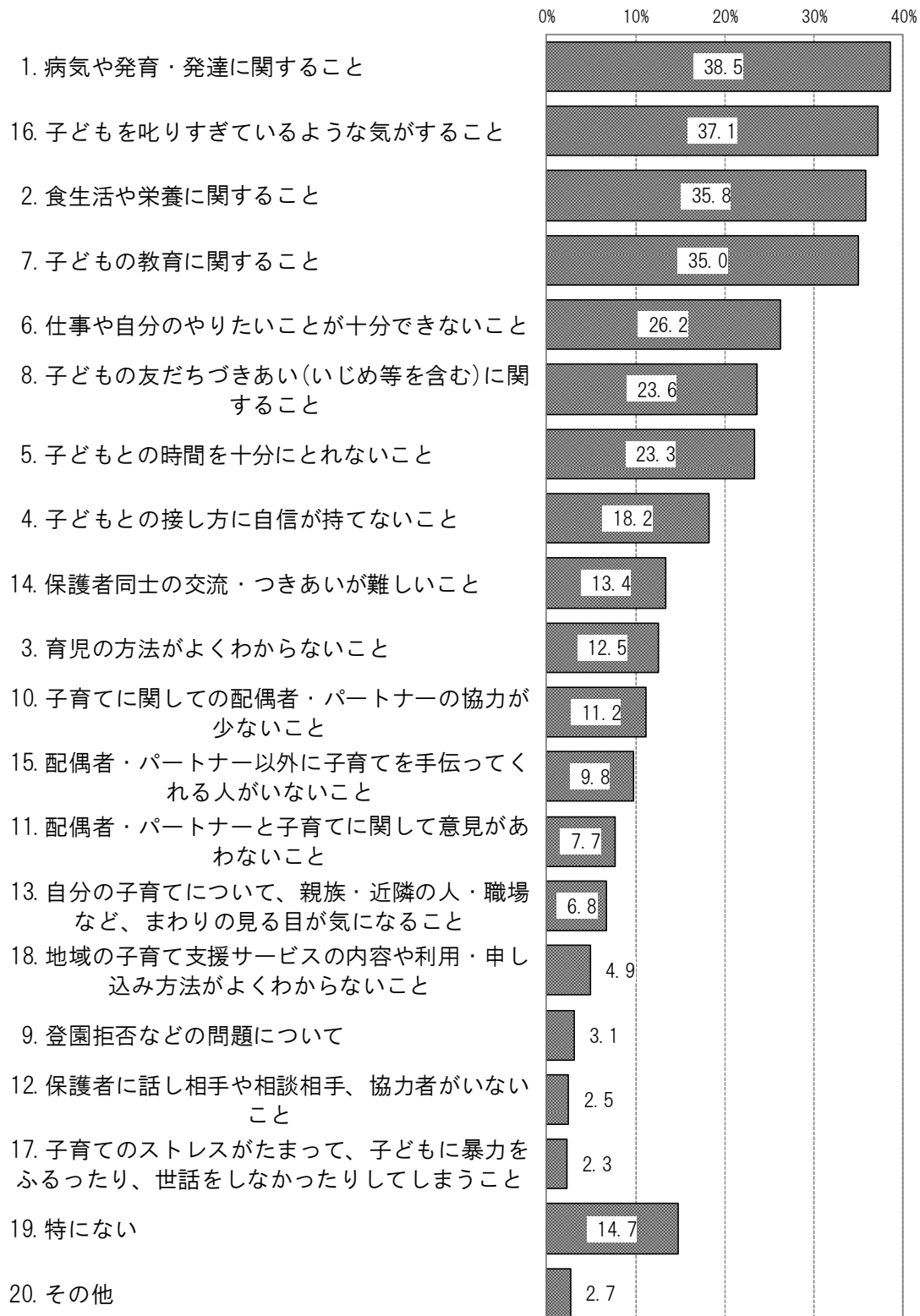
	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
1. 今後、利用してみたい	76.1	64.1	61.6	63.5	59.4	56.6
2. 利用するつもりはない	23.9	35.9	38.4	36.5	40.6	43.4
N 値（人）	184	184	146	167	180	182

※問 40～50 については「子どもの生活実態に関するアンケート調査結果」に掲載

子育て全般について

問 51 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。【N=1139】

子育てに関して悩んでいることや気になることについては、「病気や発育・発達に関すること」が38.5%と最も高く、次いで、「子どもを叱りすぎているような気がすること」(37.1%)、「食生活や栄養に関すること」(35.8%)、「子どもの教育に関すること」(35.0%)と続いています。健康・栄養面での悩みや、しつけ・教育面での悩みなどが上位にあがっています。「特にない」は14.7%となっています。



前回調査結果と比較すると、「育児の方法がよくわからないこと」が3.2ポイント、「子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと」が2.0ポイント、それぞれ増加し、「保護者同士の交流・つきあいが難しいこと」が7.8ポイント、「子どもの友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること」が7.5ポイント、「食生活や栄養に関すること」が5.1ポイント、それぞれ減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 病気や発育・発達に関すること	38.5	41.6	-3.1
16. 子どもを叱りすぎているような気がする こと	37.1	39.7	-2.6
2. 食生活や栄養に関すること	35.8	40.9	-5.1
7. 子どもの教育に関すること	35.0	36.0	-1.0
6. 仕事や自分のやりたいことが十分できない こと	26.2	25.5	0.7
8. 子どもの友だちづきあい（いじめ等を含む） に関すること	23.6	31.1	-7.5
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと	23.3	23.5	-0.2
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと	18.2	17.3	0.9
14. 保護者同士の交流・つきあいが難しいこと	13.4	21.2	-7.8
3. 育児の方法がよくわからないこと	12.5	9.3	3.2
10. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協 力が少ないこと	11.2	9.2	2.0
15. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝っ てくれる人がいないこと	9.8	9.5	0.3
11. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見 があわないこと	7.7	6.2	1.5
13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・ 職場など、まわりの見目が気になること	6.8	7.4	-0.6
18. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・ 申し込み方法がよくわからないこと	4.9	7.3	-2.4
9. 登園拒否などの問題について	3.1	5.0	-1.9
12. 保護者に話し相手や相談相手、協力者がい ないこと	2.5	3.2	-0.7
17. 子育てのストレスがたまって、子どもに暴 力をふるったり、世話をしなかったりして しまうこと	2.3	6.6	-4.3
19. 特にない	14.7	12.8	1.9
20. その他	2.7	3.3	-0.6
N 値（人）	1139	838	

年齢別にみると、「0歳」と「1歳」では「病気や発育・発達に関すること」や「食生活や栄養に関すること」といった健康・栄養面での悩みが高くなっています。一方、2歳以上では「子どもを叱りすぎているような気がする」といったしつけの面での悩みが高くなっています。

【年齢別集計】

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 病気や発育・発達に関すること	55.1	35.9	33.3	35.4	35.0	34.8
16. 子どもを叱りすぎているような気がする こと	26.5	37.0	41.7	37.6	42.5	38.2
2. 食生活や栄養に関すること	52.0	38.5	36.5	31.2	30.0	27.0
7. 子どもの教育に関すること	35.7	33.3	32.7	32.8	41.5	33.3
6. 仕事や自分のやりたいことが十分できない こと	27.0	27.1	34.0	24.9	25.0	20.6
8. 子どもの友だちづきあい（いじめ等を含む） に関すること	19.9	16.7	23.7	22.8	29.5	28.4
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと	19.9	25.5	30.8	21.7	20.0	23.0
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと	18.4	20.3	19.9	21.2	14.0	15.7
14. 保護者同士の交流・つきあいが難しいこと	9.7	12.5	16.0	12.7	17.5	12.3
3. 育児の方法がよくわからないこと	19.9	12.5	12.8	12.2	8.5	8.8
10. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協 力が少ないこと	11.2	8.9	12.2	10.1	13.5	11.8
15. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝っ てくれる人がいないこと	9.7	7.8	9.6	11.1	10.0	10.8
11. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見 があわないこと	7.7	5.2	7.1	6.9	9.5	9.3
13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・ 職場など、まわりの見目が気になること	5.6	6.8	9.6	4.8	8.5	6.4
18. 地域の子育て支援サービスの内容や利 用・申し込み方法がよくわからないこと	9.7	5.2	4.5	3.7	2.0	4.4
9. 登園拒否などの問題について	4.1	2.1	1.9	2.6	3.5	3.9
12. 保護者に話し相手や相談相手、協力者がい ないこと	3.1	1.6	1.3	3.7	1.0	3.4
17. 子育てのストレスがたまって、子どもに暴 力をふるったり、世話をしなかったりして しまうこと	2.0	2.6	0.6	3.2	2.5	2.5
19. 特にない	16.3	14.6	13.5	14.8	14.0	14.7
20. その他	3.1	3.1	5.1	1.6	1.5	2.5
N値（人）	196	192	156	189	200	204

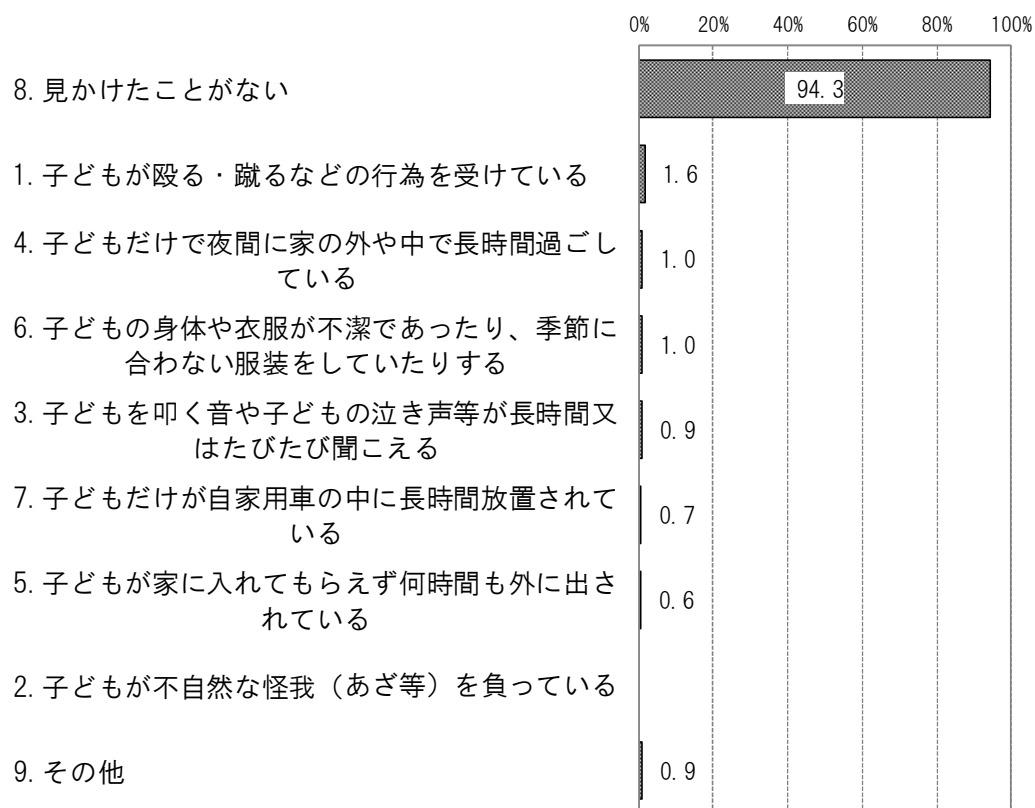
母親の就労状況別にみると、「フルタイム」では「子どもとの時間を十分にとれないこと」が、「パート・アルバイト等」では「子どもを叱りすぎているような気がする」が、「無職」では「病気や発育・発達に関すること」が、それぞれ最も高くなっています。

【母親の就労状況別集計】

	フルタイム	パート・ アルバイト等	無職
1. 病気や発育・発達に関すること	36.2	37.7	42.1
16. 子どもを叱りすぎているような気がする こと	29.6	41.7	39.5
2. 食生活や栄養に関すること	36.7	31.0	41.4
7. 子どもの教育に関すること	34.2	33.6	38.2
6. 仕事や自分のやりたいことが十分でない こと	27.8	27.5	22.0
8. 子どもの友だちづきあい（いじめ等を含む） に関すること	20.7	24.8	26.3
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと	39.0	20.4	7.2
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと	16.6	17.4	21.4
14. 保護者同士の交流・つきあいが難しいこと	11.2	15.5	13.5
3. 育児の方法がよくわからないこと	12.0	12.3	13.2
10. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協 力が少ないこと	11.0	13.2	9.2
15. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝っ てくれる人がいないこと	7.9	9.7	12.5
11. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見 があわないこと	6.6	9.3	6.9
13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・ 職場など、まわりの見目が気になること	5.4	6.9	8.6
18. 地域の子育て支援サービスの内容や利 用・申し込み方法がよくわからないこと	3.6	3.5	8.6
9. 登園拒否などの問題について	2.3	2.5	4.9
12. 保護者に話し相手や相談相手、協力者がい ないこと	1.3	2.8	3.6
17. 子育てのストレスがたまって、子どもに暴 力をふるったり、世話をしなかったりして しまうこと	2.3	1.6	3.0
19. 特にない	17.9	14.6	10.5
20. その他	1.5	2.1	4.9
N 値（人）	392	432	304

問 52 子育てに関して、近隣や地域で、次のような状況や場面を見かけたことがありますか。【N=1092】

「見かけたことがない」が 94.3%と高くなっています。一方、いずれかの状況や場面を見かけたことが『ある』方は 1%前後あります。



前回調査結果と比較すると、「見かけたことがない」が 4.0 ポイント増加しました。

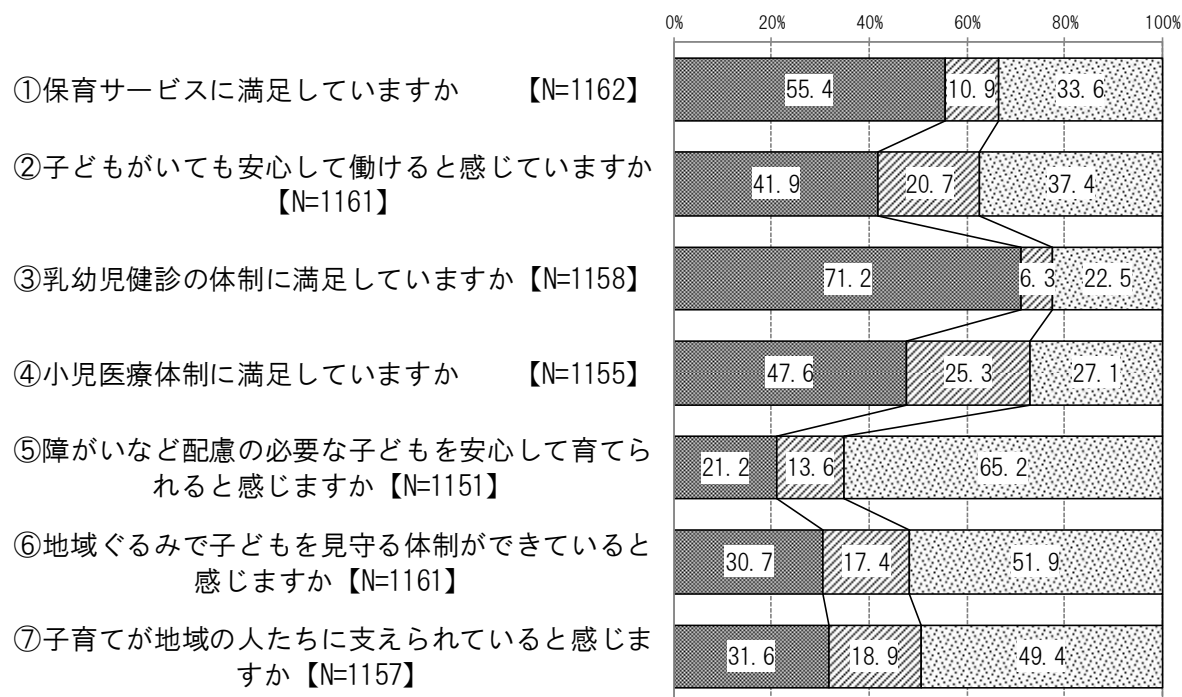
《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
8. 見かけたことがない	94.3	90.3	4.0
1. 子どもが殴る・蹴るなどの行為を受けている	1.6	1.9	-0.3
4. 子どもだけで夜間に家の外や中で長時間過ごしている	1.0	1.8	-0.8
6. 子どもの身体や衣服が不潔であったり、季節に合わない服装をしていたりする	1.0	1.5	-0.5
3. 子どもを叩く音や子どもの泣き声等が長時間又はたびたび聞こえる	0.9	2.4	-1.5
7. 子どもだけが自家用車の中に長時間放置されている	0.7	2.0	-1.3
5. 子どもが家に入れてもらえず何時間も外に出されている	0.6	0.9	-0.3
2. 子どもが不自然な怪我（あざ等）を負っている	0.0	0.5	-0.5
9. その他	0.9	1.5	-0.6
N 値（人）	1092	794	

問 53 亀山市における以下のようなことについてお答えください。

「乳幼児健診の体制に満足していますか」と「保育サービスに満足していますか」については「はい」と回答した方がそれぞれ 71.2%、55.4%あり、満足度は高くなっています。

一方、「小児医療体制に満足していますか」について「いいえ」と回答した方は 25.3%と、7項目中最も高くなっています。



■ 1. はい □ 2. いいえ □ 3. どちらでもない

前回調査結果と比較すると、「子どもがいても安心して働けると感じていますか」について「はい」と回答した方が 13.7 ポイント、「保育サービスに満足していますか」について「はい」と回答した方が 6.2 ポイント、「障がいなど配慮の必要な子どもを安心して育てられると感じますか」について「はい」と回答した方が 4.7 ポイント、それぞれ増加しました。

一方、「小児医療体制に満足していますか」について「いいえ」と回答した方が 1.9 ポイント増加しました。

《前回調査結果との比較》

①保育サービスに満足していますか

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. はい	55.4	49.2	6.2
2. いいえ	10.9	12.1	-1.2
3. どちらでもない	33.6	38.7	-5.1
N 値 (人)	1162	832	

②子どもがいても安心して働けると感じていますか

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. はい	41. 9	28. 2	13. 7
2. いいえ	20. 7	30. 6	-9. 9
3. どちらでもない	37. 4	41. 2	-3. 8
N 値（人）	1161	833	

③乳幼児健診の体制に満足していますか

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. はい	71. 2	69. 8	1. 4
2. いいえ	6. 3	6. 9	-0. 6
3. どちらでもない	22. 5	23. 3	-0. 8
N 値（人）	1158	831	

④小児医療体制に満足していますか

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. はい	47. 6	49. 4	-1. 8
2. いいえ	25. 3	23. 4	1. 9
3. どちらでもない	27. 1	27. 2	-0. 1
N 値（人）	1155	836	

⑤障がいなど配慮の必要な子どもを安心して育てられると感じますか

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. はい	21. 2	16. 5	4. 7
2. いいえ	13. 6	16. 2	-2. 6
3. どちらでもない	65. 2	67. 3	-2. 1
N 値（人）	1151	828	

⑥地域ぐるみで子どもを見守る体制ができていると感じますか

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. はい	30. 7	26. 1	4. 6
2. いいえ	17. 4	21. 5	-4. 1
3. どちらでもない	51. 9	52. 5	-0. 6
N 値（人）	1161	833	

⑦子育てが地域の人たちに支えられていると感じますか

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. はい	31. 6	31. 2	0. 4
2. いいえ	18. 9	21. 1	-2. 2
3. どちらでもない	49. 4	47. 7	1. 7
N 値（人）	1157	834	

年齢別にみると、全体結果で満足度の高い「乳幼児健診の体制に満足していますか」について「はい」と回答した方は1歳以上では全体結果を上回っています。「保育サービスに満足していますか」については、2歳以上では全体結果を上回っています。一方、「保育サービスに満足していますか」、「子どもがいても安心して働けると感じていますか」、「障がいなど配慮の必要な子どもを安心して育てられると感じますか」について「いいえ」と回答した方は「0歳」では全体結果を上回っています。また、「地域ぐるみで子どもを見守る体制ができていると感じますか」、「子育てが地域の人たちに支えられていると感じますか」について「いいえ」と回答した方は「0歳」と「1歳」では全体結果を上回っています。

全体結果で満足度の低かった「小児医療体制に満足していますか」について「いいえ」と回答した方は「2歳」では全体結果を上回り高くなっています。

【年齢別集計】

①保育サービスに満足していますか

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. はい	42.9	51.5	58.3	59.1	59.6	61.2
2. いいえ	15.3	8.7	11.0	10.9	12.3	7.7
3. どちらでもない	41.8	39.8	30.7	30.1	28.1	31.1
N値(人)	196	196	163	193	203	209

②子どもがいても安心して働けると感じていますか

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. はい	36.7	42.9	41.7	43.8	45.3	41.1
2. いいえ	25.0	19.4	22.7	19.8	19.7	18.2
3. どちらでもない	38.3	37.8	35.6	36.5	35.0	40.7
N値(人)	196	196	163	192	203	209

③乳幼児健診の体制に満足していますか

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. はい	63.9	71.8	73.0	75.1	71.3	72.7
2. いいえ	6.2	6.2	7.4	5.2	5.9	7.2
3. どちらでもない	29.9	22.1	19.6	19.7	22.8	20.1
N値(人)	194	195	163	193	202	209

④小児医療体制に満足していますか

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. はい	47.7	47.2	45.4	47.1	47.3	50.5
2. いいえ	24.6	21.0	30.7	25.1	24.9	26.4
3. どちらでもない	27.7	31.8	23.9	27.7	27.9	23.1
N値(人)	195	195	163	191	201	208

⑤障がいなど配慮の必要な子どもを安心して育てられると感じますか

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. はい	16.6	17.4	19.0	26.9	22.1	24.2
2. いいえ	17.1	11.8	17.2	9.3	13.1	13.5
3. どちらでもない	66.3	70.8	63.8	63.7	64.8	62.3
N値(人)	193	195	163	193	199	207

⑥地域ぐるみで子どもを見守る体制ができていると感じますか

	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
1. はい	22.6	24.6	31.9	33.0	36.9	35.4
2. いいえ	22.1	21.5	18.4	16.0	13.3	13.4
3. どちらでもない	55.4	53.8	49.7	51.0	49.8	51.2
N 値（人）	195	195	163	194	203	209

⑦子育てが地域の人たちに支えられていると感じますか

	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
1. はい	22.7	24.1	32.1	34.7	37.4	38.5
2. いいえ	24.7	23.6	17.3	18.1	12.8	16.8
3. どちらでもない	52.6	52.3	50.6	47.2	49.8	44.7
N 値（人）	194	195	162	193	203	208

学区別にみると、どちらの項目も「はい」と回答した方は「中部中学校区」と「関中学校区」では全体結果を上回っています。一方、「いいえ」と回答した方は「亀山中学校区」と「関中学校区」では全体結果を上回っています。

【学区別集計】

⑥地域ぐるみで子どもを見守る体制ができていると感じますか

	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
1. はい	27.3	33.7	35.7
2. いいえ	21.7	12.9	17.9
3. どちらでもない	51.0	53.5	46.4
N 値（人）	539	505	112

⑦子育てが地域の人たちに支えられていると感じますか

	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
1. はい	29.5	32.9	36.6
2. いいえ	21.5	16.2	19.6
3. どちらでもない	49.0	50.9	43.8
N 値（人）	539	501	112

母親の就労状況別にみると、どちらの項目も「はい」と回答した方は「パート・アルバイト等」では全体結果を上回っています。一方、「いいえ」と回答した方は「無職」では全体結果を上回っています。

【母親の就労状況別集計】

⑥地域ぐるみで子どもを見守る体制ができていると感じますか

	フルタイム	パート・ アルバイト等	無職
1. はい	29.6	33.1	28.9
2. いいえ	17.0	15.8	20.5
3. どちらでもない	53.3	51.1	50.6
N 値（人）	405	438	308

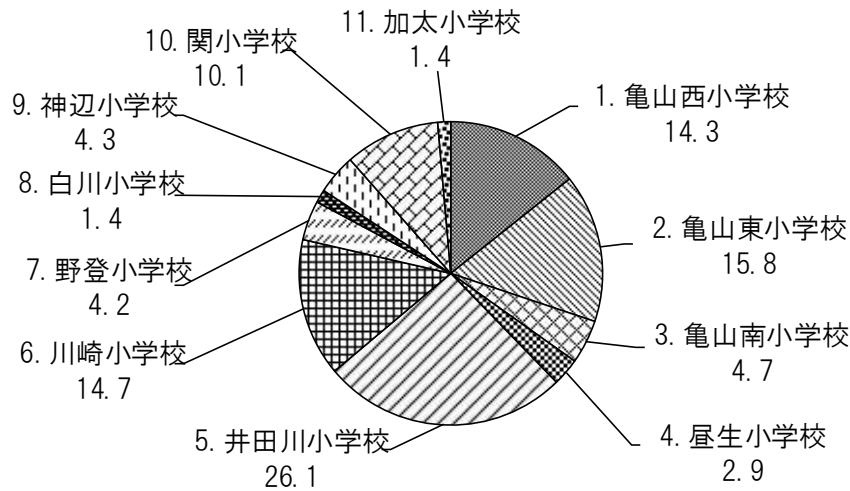
⑦子育てが地域の人たちに支えられていると感じますか

	フルタイム	パート・ アルバイト等	無職
1. はい	29.6	35.6	28.7
2. いいえ	20.0	15.6	22.8
3. どちらでもない	50.4	48.9	48.5
N 値（人）	405	436	307

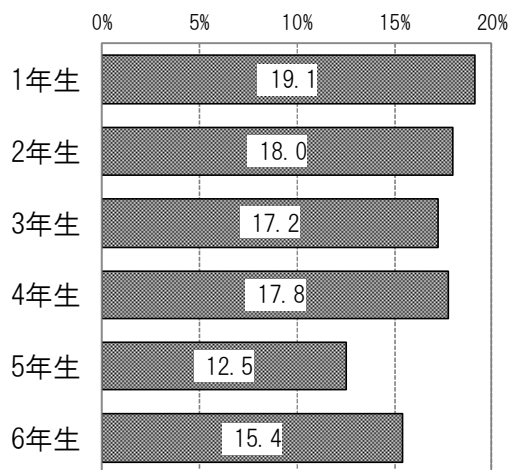
【小学校児童用調査結果】

対象のお子さんご家族の状況について

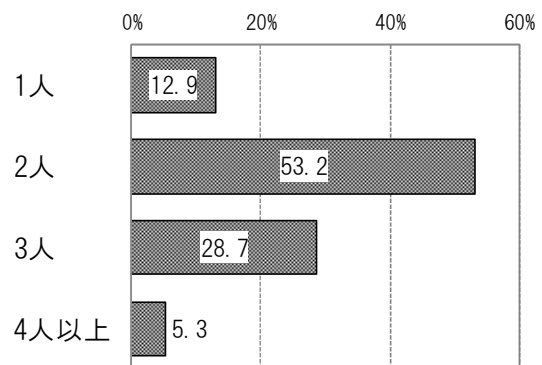
問 1 対象のお子さんは現在どちらの小学校に通っていますか。【N=552】



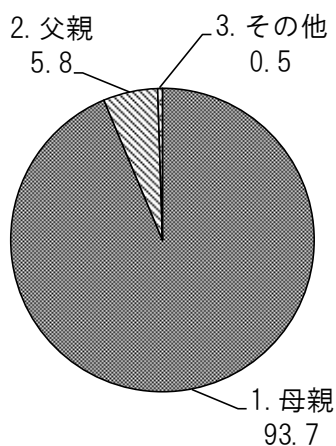
問 2 対象のお子さんの学年をご記入ください。【N=551】



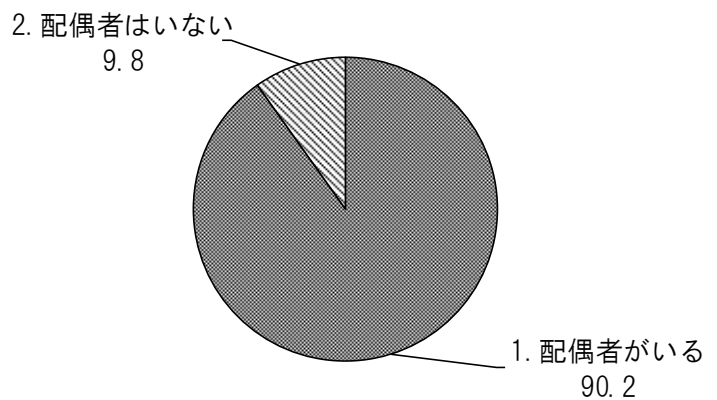
問 3 対象のお子さんは何人きょうだいですか。【N=551】



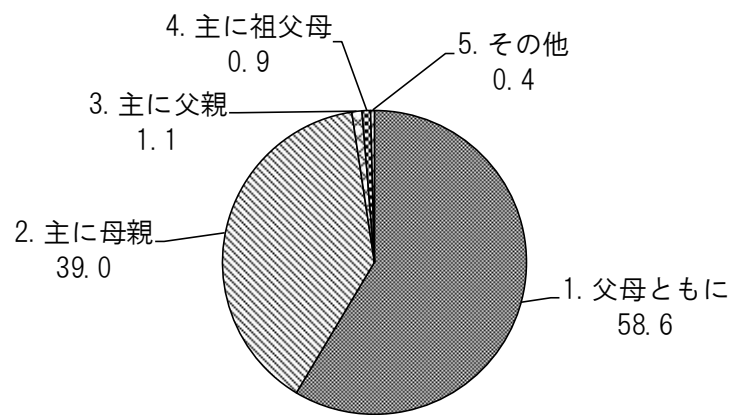
問 4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。対象のお子さんからみた関係でお答えください。【N=553】



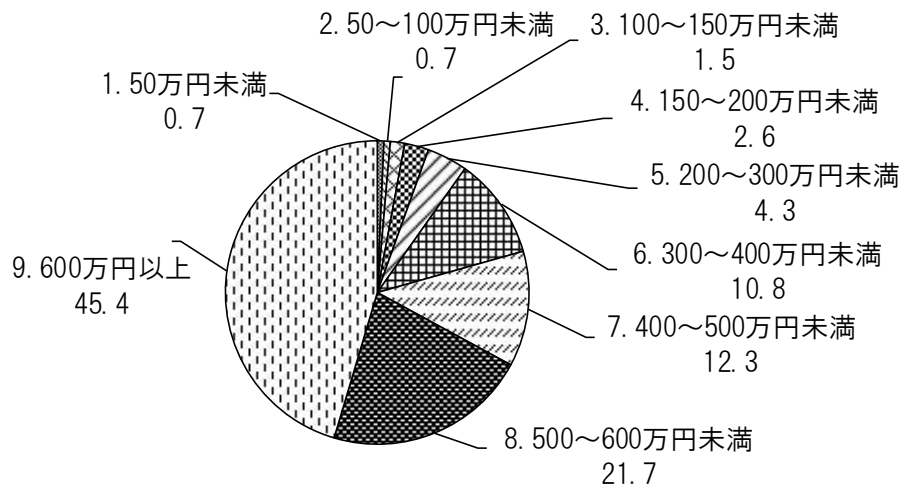
問 5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。【N=549】



問 6 対象のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。
お子さんからみた関係でお答えください。【N=551】



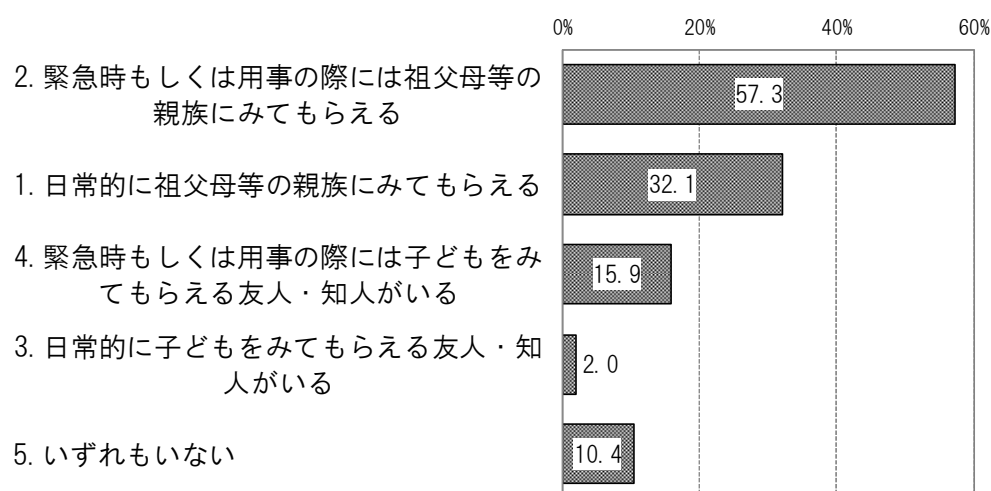
問 7 対象のお子さんと家計を共にするご家族全員の年間収入は、およそどれくらいですか。【N=538】



子どもの育ちをめぐる環境について

問 8 日頃、対象のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。【N=546】

日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人がいるかどうかについては、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が57.3%と最も高く、次いで、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」（32.1%）、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」（15.9%）と続いています。一方、「いずれもない」は約1割（10.4%）あります。



前回調査結果と比較すると、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が5.8ポイント減少し、「いずれもない」が2.3ポイント増加しました。

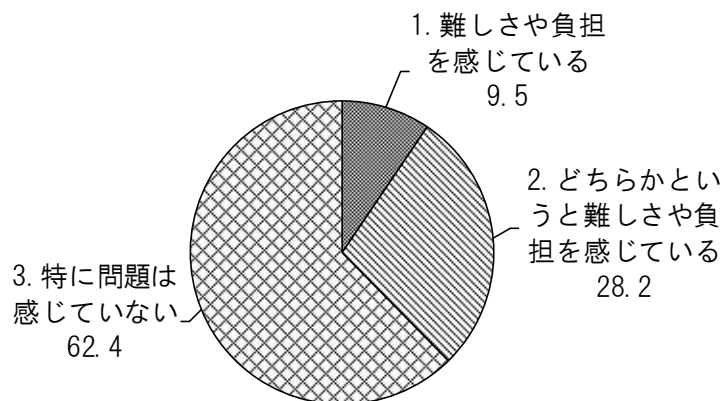
《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	57.3	57.2	0.1
1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	32.1	37.9	-5.8
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	15.9	15.4	0.5
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	2.0	4.3	-2.3
5. いずれもない	10.4	8.1	2.3
N 値（人）	546	369	

問 8—① 問 8 で「1」または「2」に○をつけた方

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。【N=444】

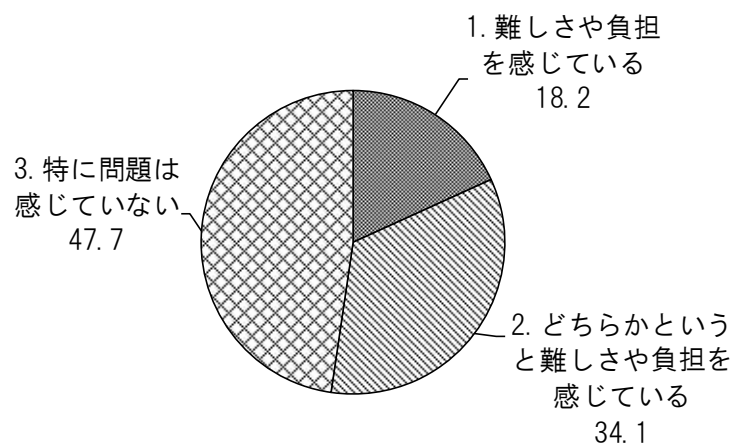
祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況については、「特に問題は感じていない」が 62.4%を占め、「難しさや負担を感じている」は 9.5%、「どちらかというとなんしや負担を感じている」は 28.2%と、あわせて『負担を感じている』方は 37.7%となっています。



問 8—② 問 8 で「3」または「4」に○をつけた方

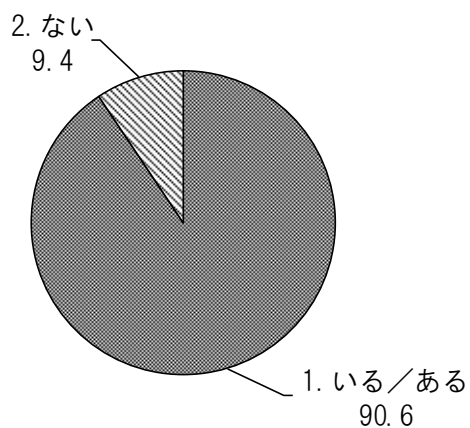
友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。【N=88】

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況については、「特に問題は感じていない」が 47.7%を占め、「難しさや負担を感じている」は 18.2%、「どちらかというとなんしや負担を感じている」は 34.1%と、あわせて『負担を感じている』方は 52.3%となっています。



問 9 対象のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人または場所がありますか。【N=542】

子育てをする上で気軽に相談できる人や場所があるかについては、「いる／ある」が90.6%を占めています。一方、「ない」は9.4%あります。



前回調査結果と比較すると、「ない」が2.2ポイント増加しました。

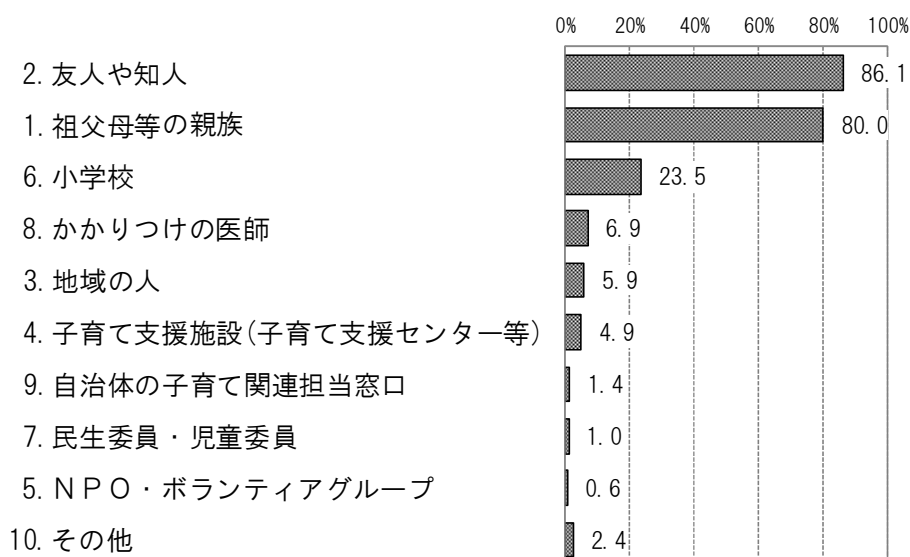
《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. いる／ある	90.6	92.8	-2.2
2. ない	9.4	7.2	2.2
N 値（人）	542	375	

問9-① 問9で「1. いる／ある」に○をつけた方

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。【N=490】

気軽に相談できる先については、「友人や知人」が86.1%と最も高く、次いで、「祖父母等の親族」が80.0%と続いており、この2つが突出して高くなっています。以下、「小学校」(23.5%)、「かかりつけの医師」(6.9%)と続いています。



前回調査結果と比較すると、「小学校」が6.8ポイント増加し、「地域の人」が15.1ポイント減少しました。

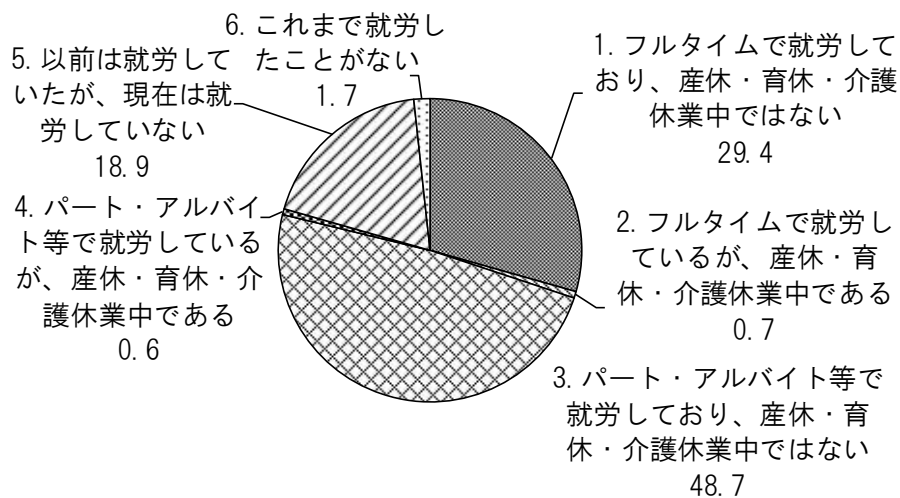
《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
2. 友人や知人	86.1	83.9	2.2
1. 祖父母等の親族	80.0	80.7	-0.7
6. 小学校	23.5	16.7	6.8
8. かかりつけの医師	6.9	4.9	2.0
3. 地域の人	5.9	21.0	-15.1
4. 子育て支援施設(子育て支援センター等) (前回調査選択肢:子育て支援施設(児童センター等)・NPO)	4.9	4.9	0.0
9. 自治体の子育て関連担当窓口	1.4	0.9	0.5
7. 民生委員・児童委員	1.0	0.3	0.7
5. NPO・ボランティアグループ(前回調査 選択肢:保健所)	0.6	0.3	0.3
10. その他	2.4	2.0	0.4
N 値(人)	490	348	

対象のお子さんの母親の就労状況について

問 10 対象のお子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。【N=544】

母親の現在の就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は 29.4%となっており、産休・育休・介護休業中の方を加えると、30.1%の方が『フルタイム』で就労しています。また、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は 48.7%となっており、産休・育休・介護休業中の方を加えると、49.3%の方が『パート・アルバイト等』で就労しています。一方、「以前は就労していたが、現在は就労していない」は 18.9%と、「これまで就労したことがない」を加えると、20.6%の方が『就労していない』という状況です。



前回調査結果と比較すると、『フルタイム』が 4.7 ポイント増加し、全体として、『就労している』方が 9.3 ポイント増加しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	29.4	24.3	5.1
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	0.7	1.1	-0.4
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	48.7	44.7	4.0
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	0.6	-	0.6
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	18.9	24.5	-5.6
6. これまで就労したことがない	1.7	5.4	-3.7
N 値 (人)	544	371	

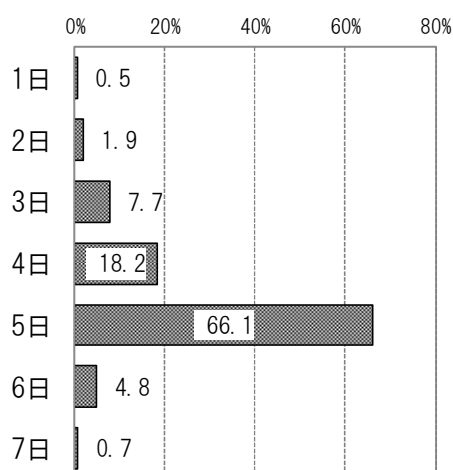
問 11 は問 10 で「1」～「4」に○をつけた方

問 11 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

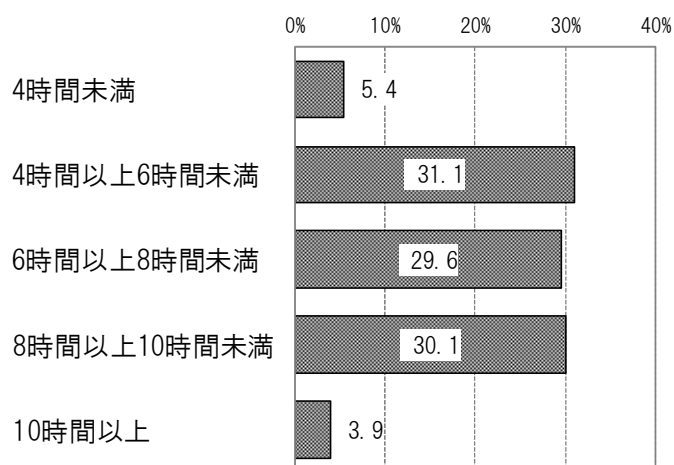
母親の週当たりの就労日数は、「5日」が66.1%と最も高くなっています。また、1日当たりの就労時間は、「4時間以上6時間未満」が31.1%と最も高くなっています。

(1) 就労日数、就労時間

【就労日数】【N=413】



【就労時間（1日当たり）】【N=409】



前回調査結果と比較すると、週当たりの就労日数は「5日」が8.2ポイント増加し、「3日」が5.4ポイント減少しました。1日当たりの就労時間については「8時間以上11時間未満」が5.1ポイント、「6時間以上8時間未満」が5.0ポイント、それぞれ増加し、「4時間以上6時間未満」が7.3ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

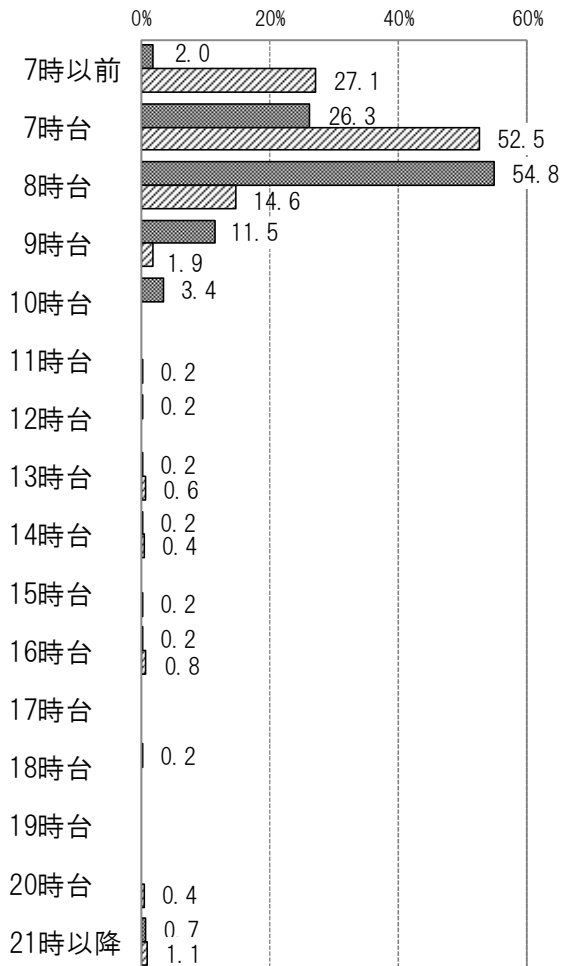
	今回調査結果	前回調査結果	増減
1日	0.5	1.2	-0.7
2日	1.9	2.8	-0.9
3日	7.7	13.1	-5.4
4日	18.2	17.1	1.1
5日	66.1	57.9	8.2
6日	4.8	7.9	-3.1
7日	0.7	-	0.7
N値（人）	413	252	

	今回調査結果	前回調査結果	増減
4時間未満	5.4	6.9	-1.5
4時間以上6時間未満	31.1	38.4	-7.3
6時間以上8時間未満	29.6	24.6	5.0
8時間以上10時間未満	30.1	25.0	5.1
10時間以上	3.9	5.2	-1.3
N値（人）	409	232	

母親が家を出る時刻は「8 時台」が 54. 8%と最も高く、「7 時台」が 26. 3%と続いています。父親が家を出る時刻は「7 時台」が 52. 5%と最も高く、「7 時以前」が 27. 1%と続いています。母親の帰宅時刻は「18 時台」が 20. 9%と最も高く、「17 時台」が 20. 4%と続いています。父親の帰宅時刻は「21 時以降」が 25. 9%と最も高く、「18 時台」が 21. 4%と続いています。

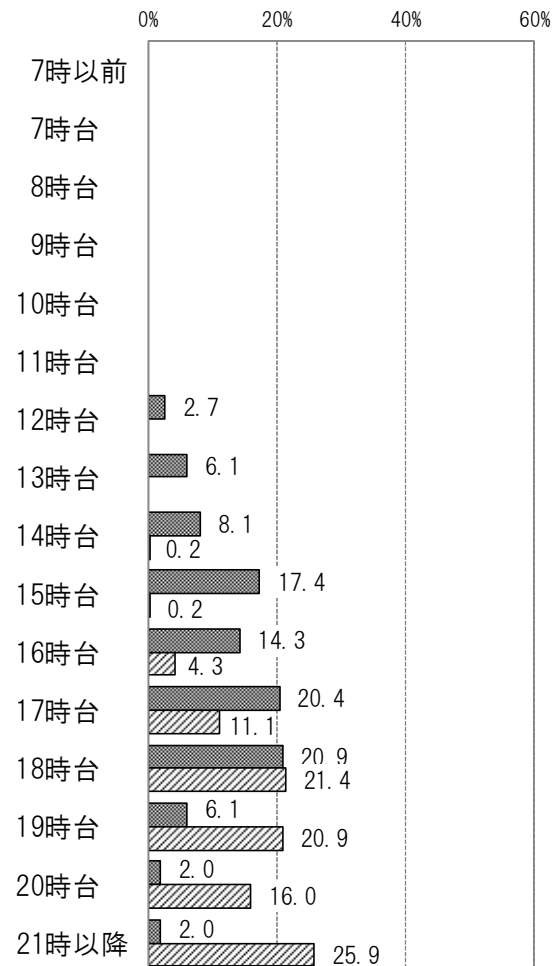
(2) 家を出る時刻、帰宅時刻

【家を出る時刻】



■ 母親【N=407】 ▨ 父親【N=472】

【帰宅時刻】

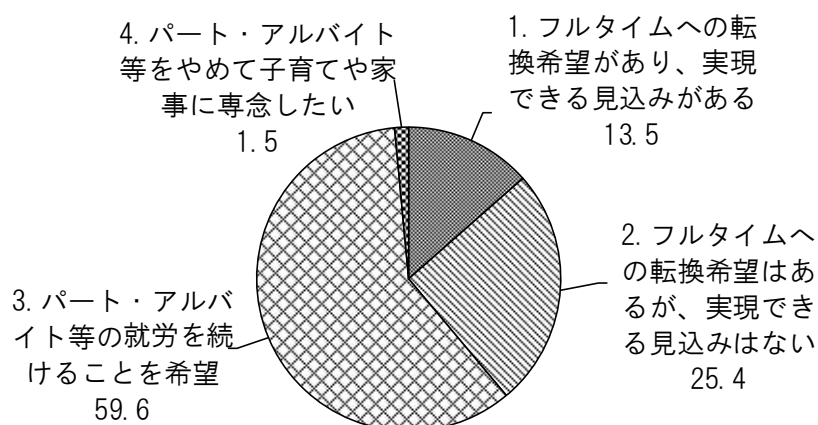


■ 母親【N=407】 ▨ 父親【N=468】

問 12 は問 10 で「3」、「4」に○をつけた方

問 12 フルタイムへの転換希望はありますか。【N=260】

現在パート・アルバイト等で就労している方のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 59.6%と最も高くなっています。次いで、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 25.4%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 13.5%となっています。一方、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」は 1.5%となっています。



前回調査結果と比較すると、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 7.2 ポイント増加し、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 3.5 ポイント、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」が 2.3 ポイント、それぞれ減少しました。

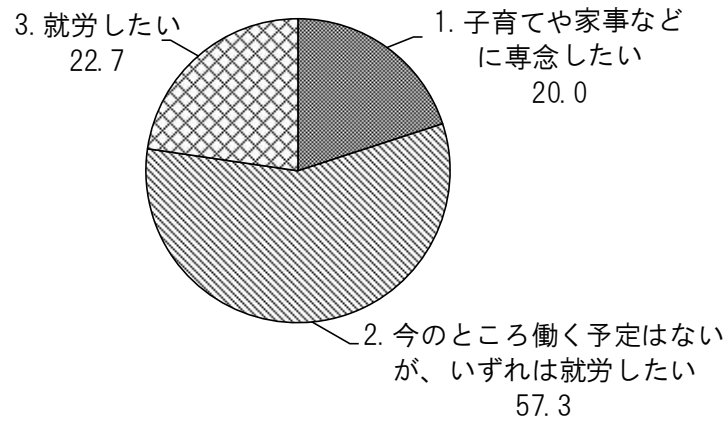
《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	13.5	6.3	7.2
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	25.4	26.9	-1.5
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	59.6	63.1	-3.5
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	1.5	3.8	-2.3
N 値 (人)	260	160	

問 13 は問 10 で「5」、「6」に○をつけた方

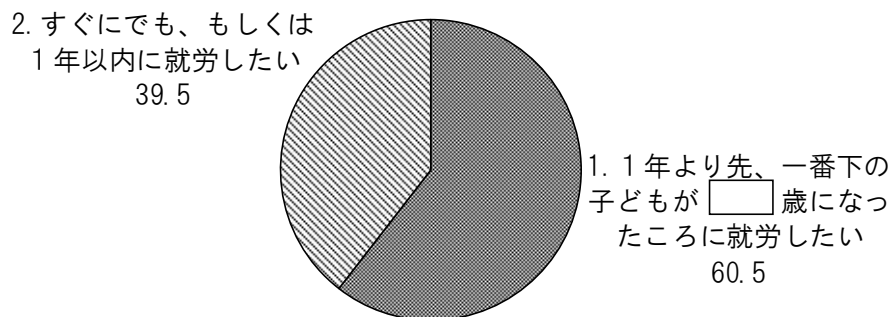
問 13 就労したいという希望はありますか。【N=110】

現在就労していない方の就労希望は、「今のところ働く予定はないが、いずれは就労したい」が 57.3%と最も高く、「就労したい」(22.7%)を合わせると『就労希望』の方は 80.0%を占めています。一方、「子育てや家事などに専念したい」は 20.0%となっています。



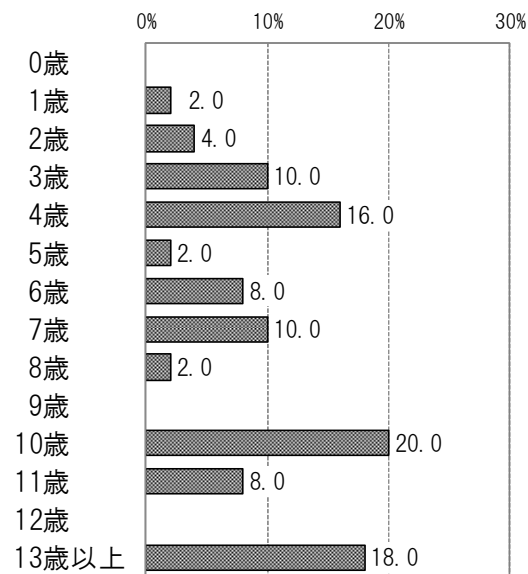
問 13-① 問 13 で「2」または「3」に○をつけた方
いつから就労したいですか。【N=86】

いつから就労したいかについては、「1年より先、一番下の子どもが□歳になったところに就労したい」が 60.5%を占め、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」は 39.5%となっています。



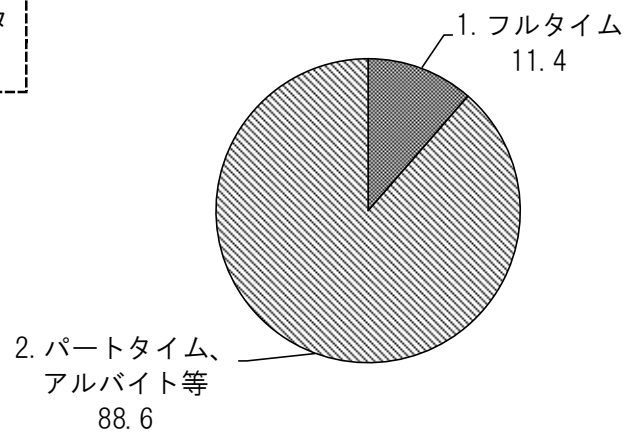
就労を希望する時点での子どもの年齢については、「10 歳」が 20.0%と最も高く、次いで、「13 歳以上」（18.0%）、「4 歳」（16.0%）と続いています。

【就労を希望する時点での子どもの年齢】（※「1」を選んだ方）【N=50】



問 13ー② 問 13 で「2」または「3」に○をつけた方
希望する就労形態はどちらですか。【N=79】

希望する就労形態については、「パート・アルバイト等」が 88.6%を占め、「フルタイム」は 11.4%となっています。



前回調査結果と比較すると、「フルタイム」が 3.7 ポイント増加しました。

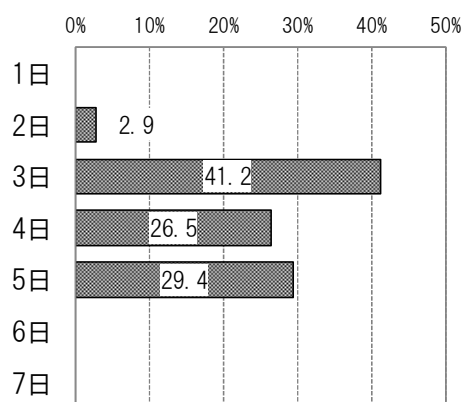
《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. フルタイム	11.4	7.7	3.7
2. パートタイム、アルバイト等	88.6	92.3	-3.7
N 値 (人)	79	26	

パート・アルバイト等で就労する場合の週当たりの希望日数は、「3日」が41.2%と最も高くなっています。1日当たりの希望就労時間は、「4時間以上6時間未満」が82.4%と、突出して高くなっています。

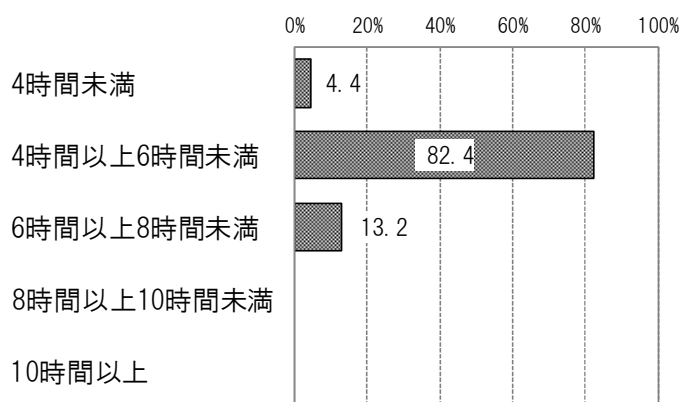
【希望就労日数（週当たり）】

パート・アルバイト等【N=68】



【希望就労時間（1日当たり）】

パート・アルバイト等【N=68】



前回調査結果と比較すると、週当たりの希望就労日数は、「5日」が4.4ポイント増加し、「4日」が6.8ポイント減少しました。1日当たりの希望就労時間は、「4時間未満」が4.4ポイント増加し、「6時間以上8時間未満」が3.5ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

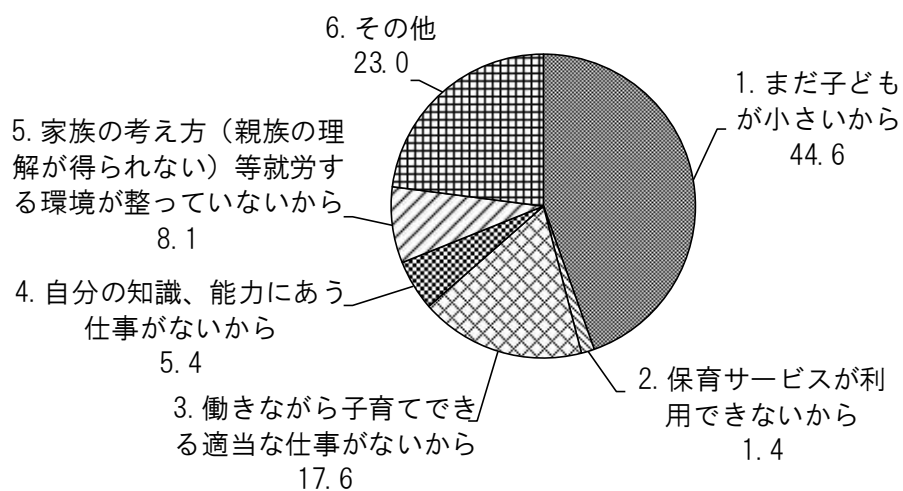
	今回調査結果	前回調査結果	増減
1日	-	-	-
2日	2.9	-	2.9
3日	41.2	41.7	-0.5
4日	26.5	33.3	-6.8
5日	29.4	25.0	4.4
6日	-	-	-
7日	-	-	-
N値（人）	68	24	

	今回調査結果	前回調査結果	増減
4時間未満	4.4	-	4.4
4時間以上6時間未満	82.4	83.3	-0.9
6時間以上8時間未満	13.2	16.7	-3.5
8時間以上10時間未満	-	-	-
10時間以上	-	-	-
N値（人）	68	24	

問 13－③ 問 13 で「2」または「3」に○をつけた方

就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。【N=74】

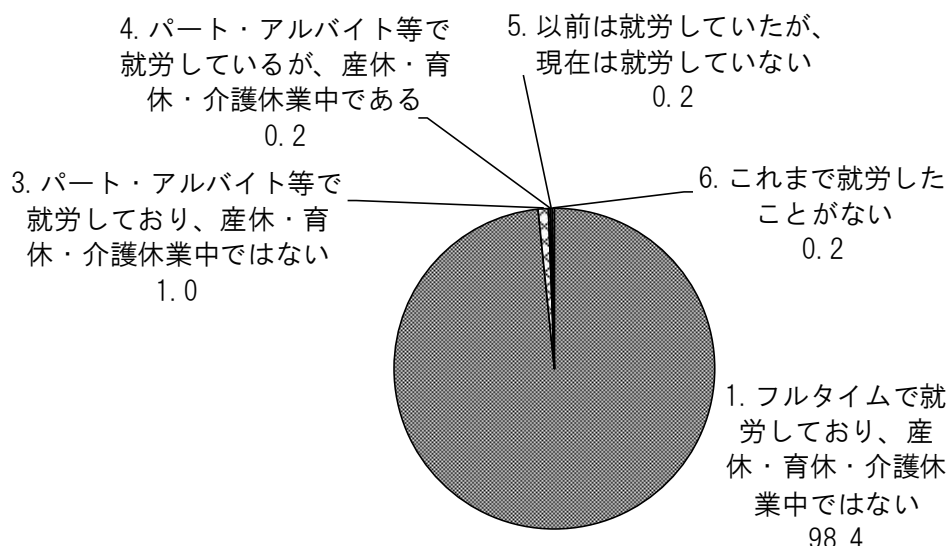
就労希望がありながら働いていない理由は、「まだ子どもが小さいから」が 44.6%を占めます。次いで、「その他」（23.0%）、「働きながら子育てできる適当な仕事がないから」（17.6%）、「家族の考え方（親族の理解が得られない）等就労する環境が整っていないから」（8.1%）が続いています。



対象のお子さんの父親の就労状況について

問 14 対象のお子さんの父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。【N=500】

父親の現在の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が 98.4% を占めています。「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」は 1.0%（5 人）、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」、「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまで就労したことがない」はそれぞれ 0.2%（1 人）となっています。



前回調査結果から大きな変化はみられませんでした。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	98.4	98.6	-0.2
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	-	0.3	-0.3
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない	1.0	0.3	0.7
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	0.2	-	0.2
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	0.2	0.9	-0.7
6. これまで就労したことがない	0.2	-	0.2
N 値 (人)	500	349	

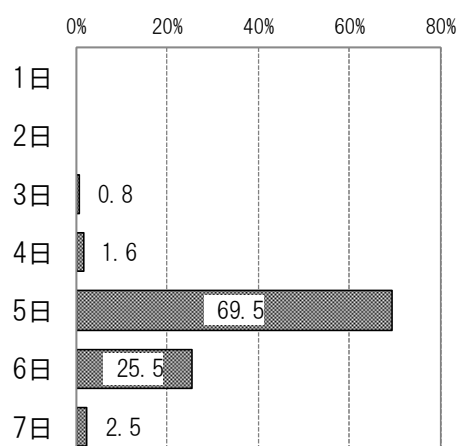
問 15 は問 14 で「1」～「4」に○をつけた方

問 15 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

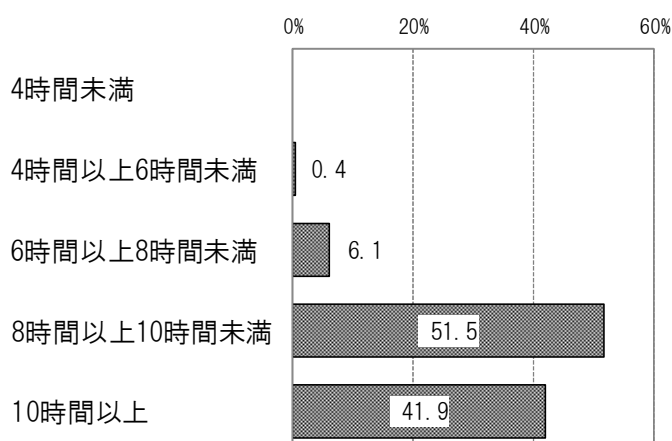
父親の週当たりの就労日数は、「5 日」が 69.5%と最も高く、次いで、「6 日」が 25.5%と続いています。1 日当たりの就労時間は、「8 時間以上 10 時間未満」が 51.5%と最も高く、次いで、「10 時間以上」が 41.9%と続いています。

(1) 就労日数、就労時間

【就労日数】【N=486】



【就労時間（1 日当たり）】【N=472】



前回調査結果と比較すると、週当たりの就労日数は、「5 日」が 7.0 ポイント増加し、「6 日」が 4.9 ポイント減少しました。1 日当たりの就労時間については「8 時間以上 10 時間未満」が 4.9 ポイント増加し、「10 時間以上」が 7.5 ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

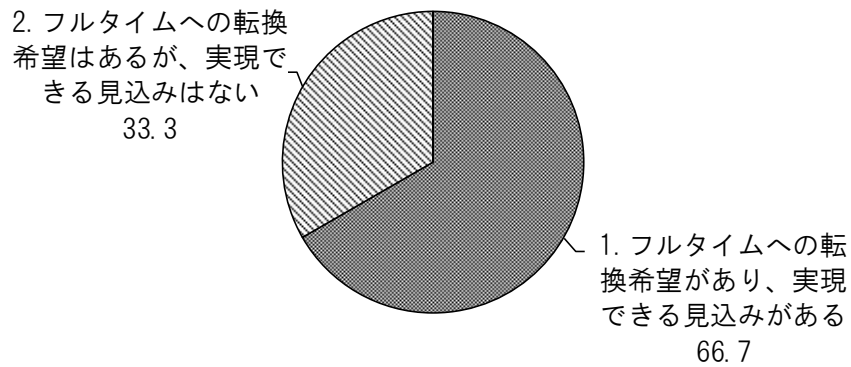
	今回調査結果	前回調査結果	増減
1 日	-	0.3	-0.3
2 日	-	-	-
3 日	0.8	1.8	-1.0
4 日	1.6	1.8	-0.2
5 日	69.5	62.5	7.0
6 日	25.5	30.4	-4.9
7 日	2.5	3.2	-0.7
N 値（人）	486	339	

	今回調査結果	前回調査結果	増減
4 時間未満	-	-	-
4 時間以上 6 時間未満	0.4	0.6	-0.2
6 時間以上 8 時間未満	6.1	3.4	2.7
8 時間以上 10 時間未満	51.5	46.6	4.9
10 時間以上	41.9	49.4	-7.5
N 値（人）	472	324	

問 16 は問 14 で「3」、「4」に○をつけた方

問 16 フルタイムへの転換希望はありますか。【N=6】

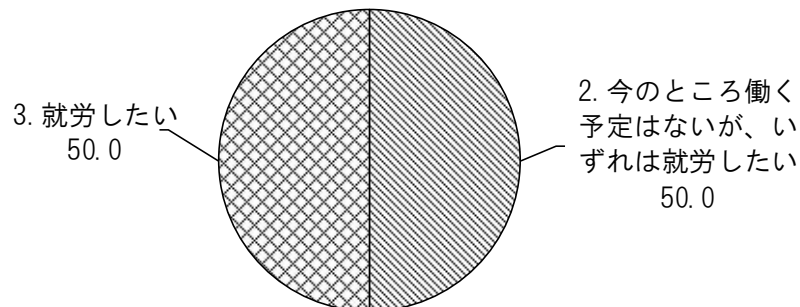
現在パート・アルバイト等で就労している方のフルタイムへの転換希望は、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 66.7%（4 人）、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 33.3（2 人）となっています。



問 17 は問 14 で「5」、「6」に○をつけた方

問 17 就労したいという希望はありますか。【N=2】

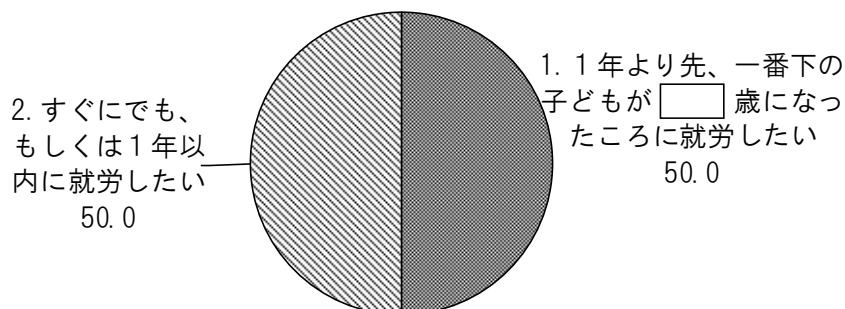
現在就労していない方の就労希望は、「就労したい」が 50.0%（1 人）、「今のところ働く予定はないが、いずれは就労したい」が 50.0%（1 人）となっています。



問 17-① 問 17 で「2」または「3」に○をつけた方

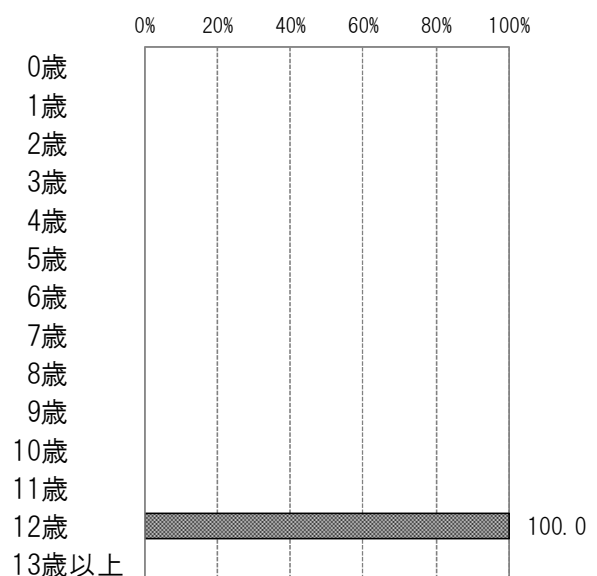
いつから就労したいですか。【N=2】

いつから就労したいかについては、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 50.0%（1 人）、「1 年より先、一番下の子どもが□歳になったところに就労したい」が 50.0%（1 人）となっています。



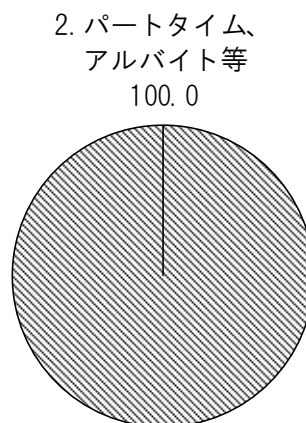
就労を希望する時点での子どもの年齢については、「12 歳」が 100.0%（1 人）となっています。

【就労を希望する時点での子どもの年齢】（※「1」を選んだ方）【N=1】



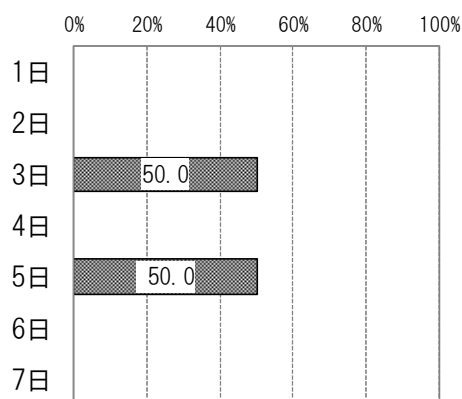
問 17-② 問 17 で「2」または「3」に○をつけた方
希望する就労形態はどちらですか。【N=2】

希望する就労形態については、「パート・アルバイト等」が 100.0%（2 人）となっています。

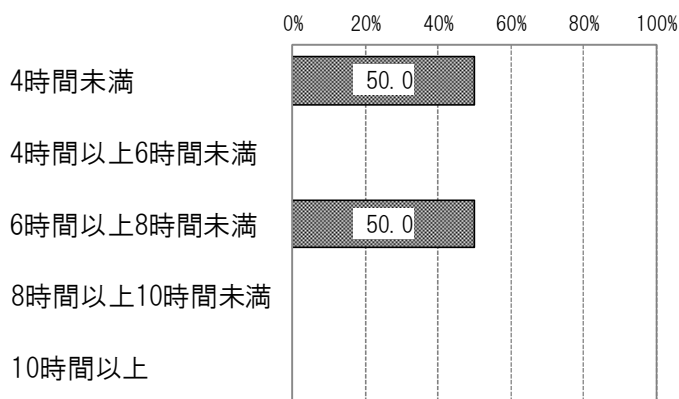


パート・アルバイト等で就労する場合の週当たりの希望日数は、「3 日」と「5 日」が 50.0%（1 人）、1 日当たりの希望就労時間は、「4 時間未満」と「6 時間以上 8 時間未満」が 50.0%（1 人）となっています。

【希望就労日数（週当たり）】
パート・アルバイト等 【N=2】

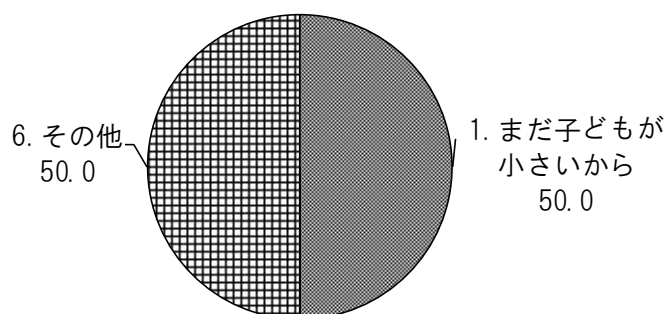


【希望就労時間（1 日当たり）】
パート・アルバイト等 【N=2】



問 17-③ 問 17 で「2」または「3」に○をつけた方
就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。【N=2】

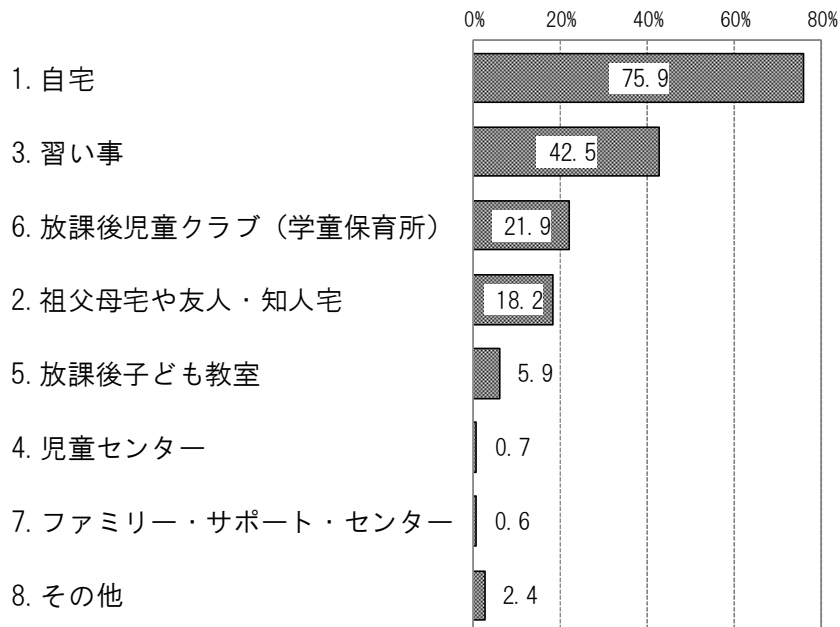
就労希望がありながら働いていない理由は、「まだ子どもが小さいから」と「その他」が 50.0%（1 人）となっています。



対象のお子さんの放課後の過ごし方について

問 18 対象のお子さんについて、現在、放課後（平日の小学校終了後保護者が帰宅するまで）の時間をどのような場所で過ごしていますか。【N=543】

現在のお子さんの放課後の過ごし方については、「自宅」が 75.9%と最も高く、次いで、「習い事」（42.5%）、「放課後児童クラブ（学童保育所）」（21.9%）、「祖父母宅や友人・知人宅」（18.2%）と続いています。



前回調査結果と比較すると、「放課後児童クラブ（学童保育所）」が 2.9 ポイント増加しました。一方、「習い事」が 10.4 ポイント、「祖父母宅や友人・知人宅」が 6.7 ポイント、それぞれ減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 自宅	75.9	75.4	0.5
3. 習い事	42.5	52.9	-10.4
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	21.9	19.0	2.9
2. 祖父母宅や友人・知人宅	18.2	24.9	-6.7
5. 放課後子ども教室	5.9	8.3	-2.4
4. 児童センター	0.7	1.9	-1.2
7. ファミリー・サポート・センター	0.6	-	0.6
8. その他	2.4	2.7	-0.3
N 値（人）	543	374	

学年別にみると、いずれの学年でも全体結果と同様に「自宅」が最も高くなっています。次いで、「1年生」では「放課後児童クラブ（学童保育）」が、その他の学年では「習い事」が高くなっています。また、「1年生」では「放課後子ども教室」が13.5%と、全体結果を上回り、他の学年に比べて高くなっています。「5年生」、「6年生」では「祖父母宅や友人・知人宅」がそれぞれ27.9%、20.7%と、全体結果を上回り、他の学年に比べて高くなっています。

学区別にみると、いずれの学区でも全体結果と同様に「自宅」が最も高く、「習い事」が続いています。次いで、「亀山中学校区」では「祖父母宅や友人・知人宅」が、その他の学区では「放課後児童クラブ（学童保育）」が高くなっています。また、「関中学校区」では「放課後子ども教室」が17.7%と、全体結果を上回り、他の学区に比べて高くなっています。

【学年別集計】

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1. 自宅	66.3	69.1	75.5	77.1	79.4	91.5
3. 習い事	31.7	43.3	44.7	53.1	35.3	45.1
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	34.6	24.7	25.5	24.0	13.2	3.7
2. 祖父母宅や友人・知人宅	19.2	13.4	18.1	12.5	27.9	20.7
5. 放課後子ども教室	13.5	8.2	4.3	3.1	4.4	-
4. 児童センター	1.0	3.1	-	-	-	-
7. ファミリー・サポート・センター	1.0	-	-	-	1.5	1.2
8. その他	3.8	4.1	1.1	1.0	1.5	2.4
N 値（人）	104	97	94	96	68	82

【学区別集計】

	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
1. 自宅	80.3	73.6	67.7
3. 習い事	45.0	40.1	41.9
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	16.4	24.4	33.9
2. 祖父母宅や友人・知人宅	20.6	15.7	19.4
5. 放課後子ども教室	3.8	5.0	17.7
4. 児童センター	1.3	0.4	-
7. ファミリー・サポート・センター	-	0.4	3.2
8. その他	1.7	2.5	4.8
N 値（人）	238	242	62

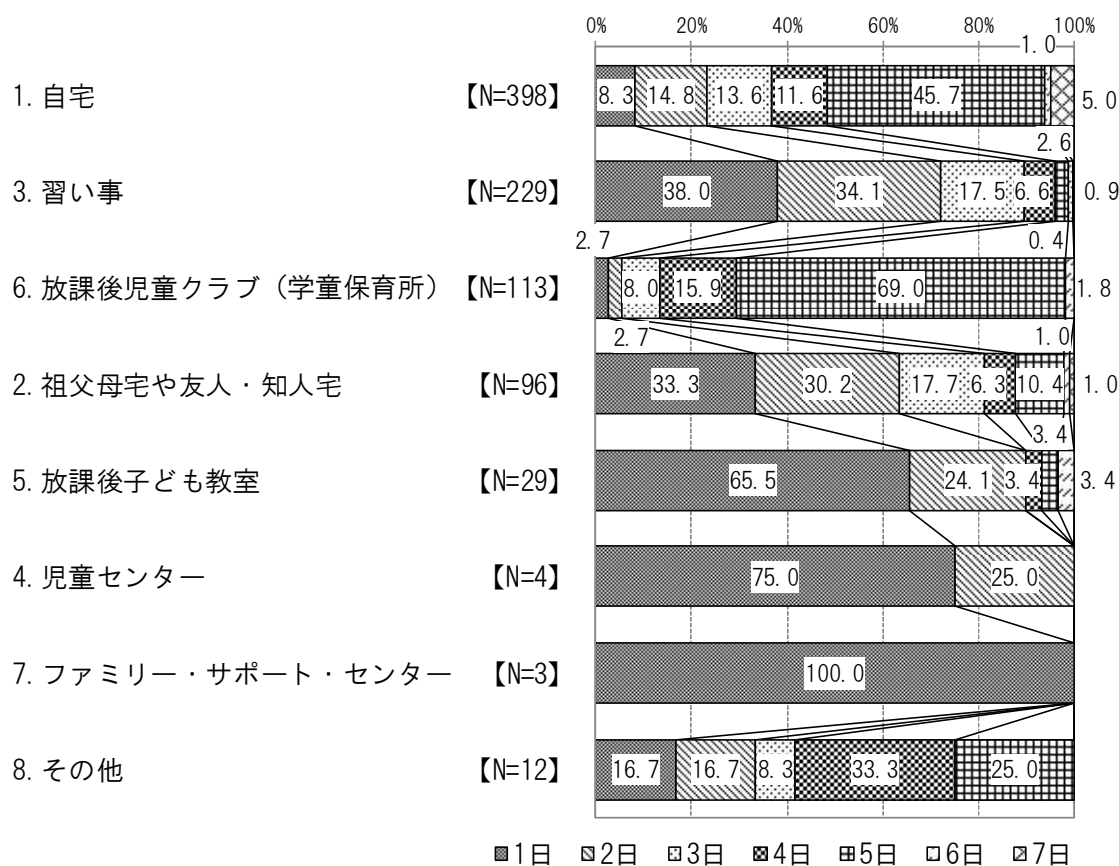
母親の就労状況別にみると、いずれの就労状況でも全体結果と同様に「自宅」が最も高くなっています。次いで、「フルタイム」では「放課後児童クラブ（学童保育）」が、「パート・アルバイト等」、「無職」では「習い事」が高くなっています。

【母親の就労状況別集計】

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 自宅	55.6	80.3	93.6
3. 習い事	33.8	43.6	51.8
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	44.4	16.7	2.7
2. 祖父母宅や友人・知人宅	19.4	18.6	14.5
5. 放課後子ども教室	5.6	6.1	6.4
4. 児童センター	0.6	0.8	0.9
7. ファミリー・サポート・センター	-	0.8	-
8. その他	2.5	1.5	4.5
N 値（人）	160	264	110

放課後の過ごし方別の週当たり日数は、「自宅」と「放課後児童クラブ（学童保育所）」では「5 日」が最も高くなっています。「習い事」、「祖父母宅や友人・知人宅」、「放課後子ども教室」、「児童センター」、「ファミリー・サポート・センター」では「1 日」が、それぞれ最も高くなっています。

【放課後の過ごし方別日数（週当たり）】



【放課後の過ごし方別日数（週当たり）】

	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	N 値 (人)
1. 自宅	8.3	14.8	13.6	11.6	45.7	1.0	5.0	398
3. 習い事	38.0	34.1	17.5	6.6	2.6	0.9	0.4	229
6. 放課後児童クラブ（学童保育所）	2.7	2.7	8.0	15.9	69.0	1.8	-	113
2. 祖父母宅や友人・知人宅	33.3	30.2	17.7	6.3	10.4	1.0	1.0	96
5. 放課後子ども教室	65.5	24.1	-	3.4	3.4	3.4	-	29
4. 児童センター	75.0	25.0	-	-	-	-	-	4
7. ファミリー・サポート・センター	100.0	-	-	-	-	-	-	3
8. その他	16.7	16.7	8.3	33.3	25.0	-	-	12

前回調査結果と比較すると、「自宅」では「5 日」が 9.6 ポイント、「祖父母宅や友人・知人宅」では「2 日」が 5.5 ポイント、「放課後児童クラブ（学童保育）」では「4 日」が 4.0 ポイント、それぞれ増加しました。また、「児童センター」、「放課後子ども教室」では「2 日」の利用が増加しました。

《前回調査結果との比較》

1. 自宅（友人と遊んでいる場合も含む）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1 日	8.3	9.1	-0.8
2 日	14.8	15.7	-0.9
3 日	13.6	20.4	-6.8
4 日	11.6	14.6	-3.0
5 日	45.7	36.1	9.6
6 日	1.0	2.2	-1.2
7 日	5.0	1.8	3.2
N 値（人）	398	274	

3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1 日	38.0	35.5	2.5
2 日	34.1	32.5	1.6
3 日	17.5	22.8	-5.3
4 日	6.6	7.1	-0.5
5 日	2.6	1.5	1.1
6 日	0.9	-	0.9
7 日	0.4	0.5	-0.1
N 値（人）	229	197	

6. 放課後児童クラブ（学童保育）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1 日	2. 7	4. 5	-1. 8
2 日	2. 7	-	2. 7
3 日	8. 0	4. 5	3. 5
4 日	15. 9	11. 9	4. 0
5 日	69. 0	73. 1	-4. 1
6 日	1. 8	6. 0	-4. 2
7 日	-	-	-
N 値（人）	113	67	

2. 祖父母宅や友人・知人宅

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1 日	33. 3	41. 9	-8. 6
2 日	30. 2	24. 7	5. 5
3 日	17. 7	14. 0	3. 7
4 日	6. 3	6. 5	-0. 2
5 日	10. 4	11. 8	-1. 4
6 日	1. 0	1. 1	-0. 1
7 日	1. 0	-	1. 0
N 値（人）	96	93	

5. 放課後子ども教室

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1 日	65. 5	100. 0	-34. 5
2 日	24. 1	-	24. 1
3 日	-	-	-
4 日	3. 4	-	3. 4
5 日	3. 4	-	3. 4
6 日	3. 4	-	3. 4
7 日	-	-	-
N 値（人）	29	26	

4. 児童センター（0～18 歳未満の子どもに健全な遊び場を提供する）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1 日	75. 0	83. 3	-8. 3
2 日	25. 0	-	25. 0
3 日	-	-	-
4 日	-	-	-
5 日	-	16. 7	-16. 7
6 日	-	-	-
7 日	-	-	-
N 値（人）	4	6	

7. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）

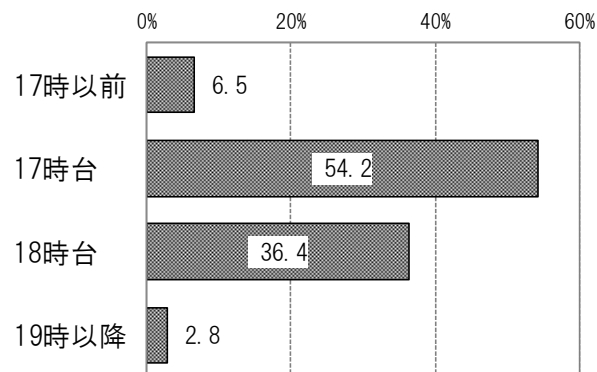
	今回調査結果	前回調査結果	増減
1 日	100. 0	-	100. 0
2 日	-	-	-
3 日	-	-	-
4 日	-	-	-
5 日	-	-	-
6 日	-	-	-
7 日	-	-	-
N 値（人）	3	0	

8. その他

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1 日	16. 7	-	16. 7
2 日	16. 7	14. 3	2. 4
3 日	8. 3	28. 6	-20. 3
4 日	33. 3	42. 9	-9. 6
5 日	25. 0	14. 3	10. 7
6 日	-	-	-
7 日	-	-	-
N 値（人）	12	7	

放課後児童クラブの利用時間は、「17 時台」までが 54. 2%と最も高く、次いで、「18 時台」までが 36. 4%、「17 時以前」が 6. 5%、「19 時以降」が 2. 8%と続いています。

【放課後児童クラブの利用終了時刻（下校時から）】【N=107】



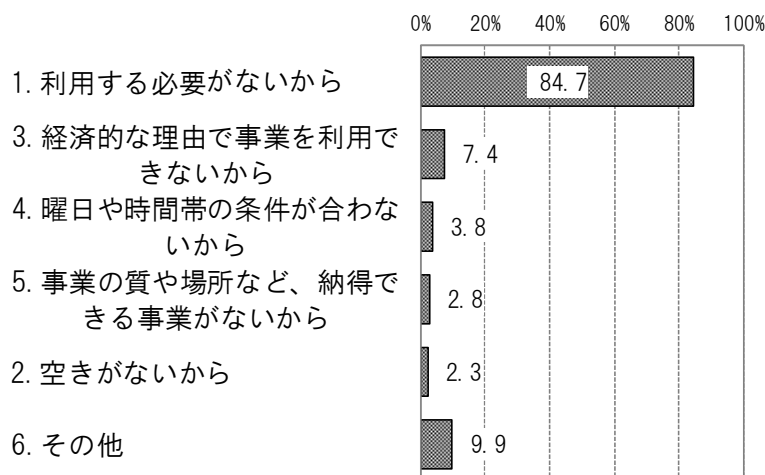
前回調査結果と比較すると、「17 時台」が 9. 6 ポイント増加し、「17 時以前」が 10. 4 ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
17 時以前	6. 5	16. 9	-10. 4
17 時台	54. 2	44. 6	9. 6
18 時台	36. 4	36. 9	-0. 5
19 時以降	2. 8	1. 5	1. 3
N 値（人）	107	65	

問 18－① 「放課後児童クラブ（学童保育）」を利用していない人（問 18 で「6」に○を付けなかった人）
利用していない理由は何ですか。【N=392】

放課後児童クラブ（学童保育）を利用していない理由については、「利用する必要があるから」が 84.7%と最も高くなっています。一方、「経済的な理由で事業を利用できないから」（7.4%）や「曜日や時間帯の条件が合わないから」（3.8%）、「事業の質や場所など、納得できる事業がないから」（2.8%）などの内容や料金、条件等が理由で利用していない方が一定割合いるという状況です。また、「空きがないから」は 2.3%となっています。



前回調査結果と比較すると、「利用する必要があるから」が 4.1 ポイント増加しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用する必要があるから	84.7	80.6	4.1
3. 経済的な理由で事業を利用できないから	7.4	7.9	-0.5
4. 曜日や時間帯の条件が合わないから	3.8	4.7	-0.9
5. 事業の質や場所など、納得できる事業がないから	2.8	4.7	-1.9
2. 空きがないから	2.3	3.6	-1.3
6. その他	9.9	8.2	1.7
N 値（人）	392	279	

学年別にみると、「1年生」、「2年生」では内容や料金、条件等が理由で利用していない方が、他の学年に比べて高い傾向があります。また、「1年生」では「空きがないから」は6.2%あります。

学区別にみると、「亀山中学校区」では「経済的な理由で事業を利用できないから」と「事業の質や場所など、納得できる事業がないから」が、「関中学校区」では「曜日や時間帯の条件が合わないから」が、それぞれ全体結果を上回り、他の学区に比べて高くなっています。また、「中部中学校区」では「空きがないから」が全体結果を上回り、他の学区に比べて高くなっています。

母親の就労状況別にみると、「パート・アルバイト等」では内容や料金、条件等が理由で利用していない方が、「フルタイム」や「無職」に比べて高い傾向があります。「空きがないから」も全体結果を上回っています。

【学年別集計】

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1. 利用する必要がないから	73.8	77.1	90.8	84.4	92.9	90.0
3. 経済的な理由で事業を利用できないから	9.2	12.9	4.6	6.3	5.4	5.7
4. 曜日や時間帯の条件が合わないから	4.6	7.1	-	3.1	3.6	4.3
5. 事業の質や場所など、納得できる事業がないから	1.5	5.7	3.1	3.1	1.8	1.4
2. 空きがないから	6.2	2.9	-	1.6	3.6	-
6. その他	10.8	11.4	12.3	12.5	7.1	5.7
N値(人)	65	70	65	64	56	70

【学区別集計】

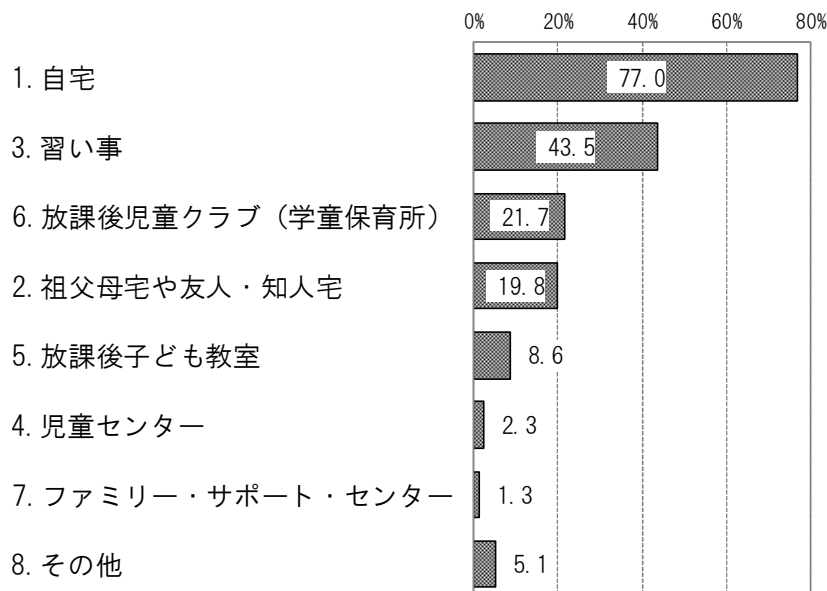
	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
1. 利用する必要がないから	83.2	85.4	88.9
3. 経済的な理由で事業を利用できないから	10.3	4.7	5.6
4. 曜日や時間帯の条件が合わないから	3.8	3.5	5.6
5. 事業の質や場所など、納得できる事業がないから	3.3	2.9	-
2. 空きがないから	1.6	3.5	-
6. その他	8.2	12.9	5.6
N値(人)	184	171	36

【母親の就労状況別集計】

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用する必要がないから	79.0	85.6	89.3
3. 経済的な理由で事業を利用できないから	6.2	10.4	1.9
4. 曜日や時間帯の条件が合わないから	6.2	4.5	1.0
5. 事業の質や場所など、納得できる事業がないから	2.5	4.0	1.0
2. 空きがないから	-	3.5	1.9
6. その他	18.5	6.0	9.7
N値(人)	81	201	103

問 19 対象のお子さんについて、今後、放課後（平日の小学校終了後保護者が帰宅するまで）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【N=526】

今後、どのような場所で放課後を過ごさせたいかについては、「自宅」が 77.0%と最も高く、次いで、「習い事」（43.5%）、「放課後児童クラブ(学童保育所）」（21.7%）、「祖父母宅や友人・知人宅」（19.8%）と続いています。



前回調査結果と比較すると、「自宅」が 2.6 ポイント増加しました。一方、「習い事」が 10.8 ポイント、「祖父母宅や友人・知人宅」が 8.0 ポイント、「放課後子ども教室」が 4.3 ポイント、それぞれ減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 自宅	77.0	74.4	2.6
3. 習い事	43.5	54.3	-10.8
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	21.7	21.5	0.2
2. 祖父母宅や友人・知人宅	19.8	27.8	-8.0
5. 放課後子ども教室	8.6	12.9	-4.3
4. 児童センター	2.3	4.7	-2.4
7. ファミリー・サポート・センター	1.3	0.3	1.0
8. その他	5.1	5.5	-0.4
N 値（人）	526	363	

学年別にみると、いずれの学年でも全体結果と同様に「自宅」が最も高く、「習い事」が続いています。次いで、「1年生」～「4年生」では「放課後児童クラブ（学童保育）」が、「5年生」、「6年生」では「祖父母宅や友人・知人宅」が高くなっています。また、「1年生」では「放課後子ども教室」が19.2%と、全体結果を上回り、他の学年に比べて高くなっています。「2年生」では「児童センター」が6.5%と、全体結果を上回り、他の学年に比べて高くなっています。

学区別にみると、いずれの学区でも全体結果と同様に「自宅」が最も高く、「習い事」が続いています。次いで、「亀山中学校区」では「祖父母宅や友人・知人宅」が、その他の学区では「放課後児童クラブ（学童保育）」が高くなっています。また、「関中学校区」では「放課後子ども教室」が23.0%と、全体結果を上回り、他の学区に比べて高くなっています。

【学年別集計】

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1. 自宅	63.6	71.0	77.2	82.2	82.6	88.9
3. 習い事	39.4	45.2	43.5	46.7	34.8	50.6
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	35.4	25.8	25.0	20.0	13.0	6.2
2. 祖父母宅や友人・知人宅	19.2	18.3	19.6	11.1	29.0	23.5
5. 放課後子ども教室	19.2	10.8	6.5	4.4	2.9	4.9
4. 児童センター	1.0	6.5	3.3	-	1.4	1.2
7. ファミリー・サポート・センター	3.0	2.2	-	-	1.4	1.2
8. その他	4.0	8.6	3.3	1.1	7.2	7.4
N 値（人）	99	93	92	90	69	81

【学区別集計】

	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
1. 自宅	82.0	73.6	70.5
3. 習い事	46.8	39.4	47.5
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	17.2	23.4	32.8
2. 祖父母宅や友人・知人宅	19.7	18.2	26.2
5. 放課後子ども教室	8.2	5.2	23.0
4. 児童センター	3.0	1.7	1.6
7. ファミリー・サポート・センター	0.4	1.3	4.9
8. その他	5.6	4.8	4.9
N 値（人）	233	231	61

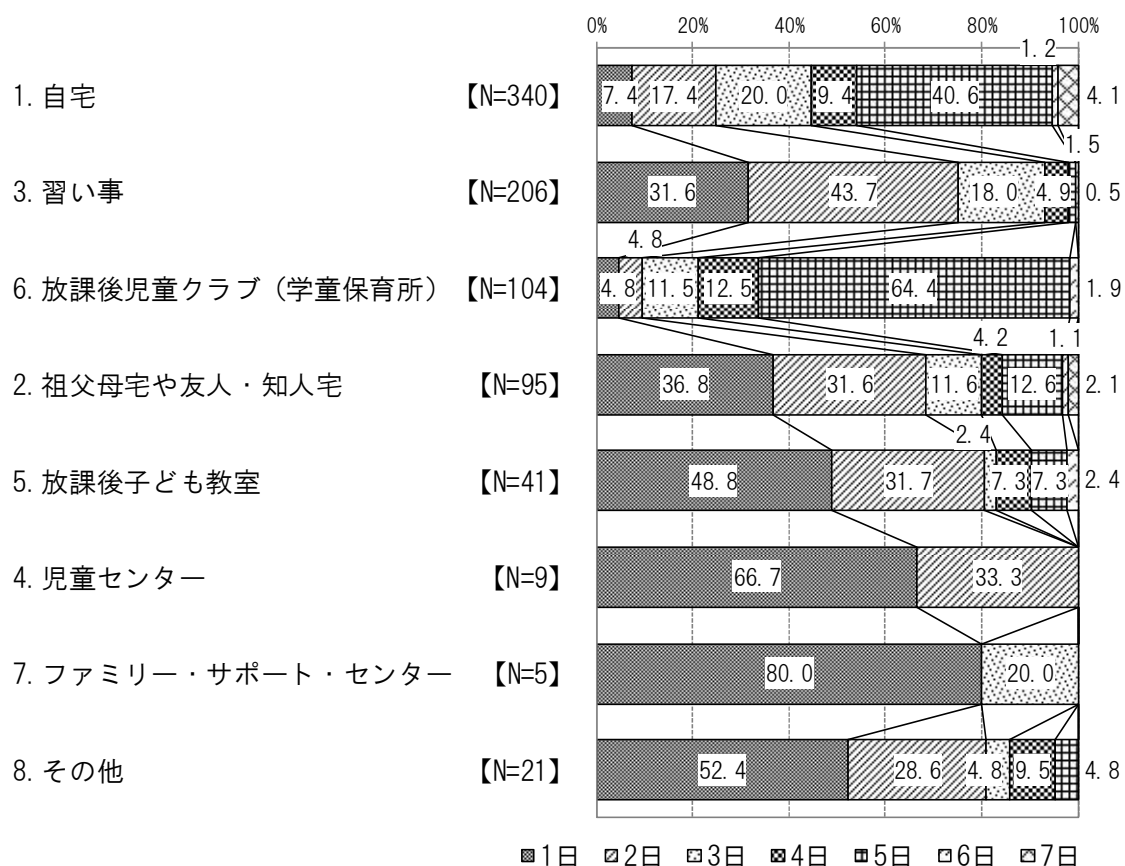
母親の就労希望別にみると、いずれの就労希望でも全体結果と同様に「自宅」が最も高くなっています。次いで、「フルタイム」では「放課後児童クラブ（学童保育）」が、「パート・アルバイト等」、「無職」、「将来希望」では「習い事」が高くなっています。また、「無職」では「放課後子ども教室」が16.0%、「将来希望」では「児童センター」が10.2%と、それぞれ全体結果を上回り、他に比べて高くなっています。

【母親の就労希望別集計】

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職	将来希望
1. 自宅	59.7	84.1	96.0	91.8
3. 習い事	40.3	44.4	44.0	49.0
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	41.4	13.4	-	2.0
2. 祖父母宅や友人・知人宅	16.2	22.2	12.0	20.4
5. 放課後子ども教室	9.4	7.5	16.0	8.2
4. 児童センター	2.1	1.3	-	10.2
7. ファミリー・サポート・センター	0.5	1.7	-	2.0
8. その他	4.7	4.6	4.0	10.2
N 値（人）	191	239	25	49

希望する放課後の過ごし方別の週当たり日数は、「自宅」と「放課後児童クラブ（学童保育所）」では「5日」が最も高く、「祖父母宅や友人・知人宅」、「放課後子ども教室」、「児童センター」、「ファミリー・サポート・センター」では「1日」が、「習い事」では「2日」が、それぞれ最も高くなっています。

【希望する放課後の過ごし方別日数（週当たり）】



【希望する放課後の過ごし方別日数（週当たり）】

	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	N 値 (人)
1. 自宅	7.4	17.4	20.0	9.4	40.6	1.2	4.1	340
3. 習い事	31.6	43.7	18.0	4.9	1.5	-	0.5	206
6. 放課後児童クラブ（学童保育所）	4.8	4.8	11.5	12.5	64.4	1.9	-	104
2. 祖父母宅や友人・知人宅	36.8	31.6	11.6	4.2	12.6	1.1	2.1	95
5. 放課後子ども教室	48.8	31.7	2.4	7.3	7.3	2.4	-	41
4. 児童センター	66.7	33.3	-	-	-	-	-	9
7. ファミリー・サポート・センター	80.0	-	20.0	-	-	-	-	5
8. その他	52.4	28.6	4.8	9.5	4.8	-	-	21

前回調査結果と比較すると、「自宅」では「5 日」が 12.3 ポイント、「祖父母宅や友人・知人宅」では 6.5 ポイント、「習い事」では「2 日」が 7.9 ポイント、「放課後児童クラブ（学童保育）」では「1 日」が 3.3 ポイント、それぞれ増加しました。また、「児童センター」、「放課後子ども教室」では「2 日」の利用希望が、「ファミリー・サポート・センター」では「1 日」の利用希望が、それぞれ増加しました。

《前回調査結果との比較》

1. 自宅（友人と遊んでいる場合も含む）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1 日	7.4	8.2	-0.8
2 日	17.4	22.1	-4.7
3 日	20.0	25.0	-5.0
4 日	9.4	14.3	-4.9
5 日	40.6	28.3	12.3
6 日	1.2	0.8	0.4
7 日	4.1	1.2	2.9
N 値（人）	340	244	

3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1 日	31.6	36.3	-4.7
2 日	43.7	35.8	7.9
3 日	18.0	21.8	-3.8
4 日	4.9	4.1	0.8
5 日	1.5	1.6	-0.1
6 日	-	-	-
7 日	0.5	0.5	-
N 値（人）	206	193	

6. 放課後児童クラブ（学童保育）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1 日	4. 8	1. 5	3. 3
2 日	4. 8	6. 0	-1. 2
3 日	11. 5	11. 9	-0. 4
4 日	12. 5	11. 9	0. 6
5 日	64. 4	62. 7	1. 7
6 日	1. 9	6. 0	-4. 1
7 日	-	-	-
N 値（人）	104	67	

2. 祖父母宅や友人・知人宅

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1 日	36. 8	43. 9	-7. 1
2 日	31. 6	29. 6	2. 0
3 日	11. 6	10. 2	1. 4
4 日	4. 2	8. 2	-4. 0
5 日	12. 6	6. 1	6. 5
6 日	1. 1	1. 0	0. 1
7 日	2. 1	1. 0	1. 1
N 値（人）	95	98	

5. 放課後子ども教室

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1 日	48. 8	84. 1	-35. 3
2 日	31. 7	6. 8	24. 9
3 日	2. 4	2. 3	0. 1
4 日	7. 3	-	7. 3
5 日	7. 3	6. 8	0. 5
6 日	2. 4	-	2. 4
7 日	-	-	-
N 値（人）	41	44	

4. 児童センター（0～18 歳未満の子どもに健全な遊び場を提供する）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1 日	66. 7	62. 5	4. 2
2 日	33. 3	12. 5	20. 8
3 日	-	12. 5	-12. 5
4 日	-	-	-
5 日	-	12. 5	-12. 5
6 日	-	-	-
7 日	-	-	-
N 値（人）	9	16	

7. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）

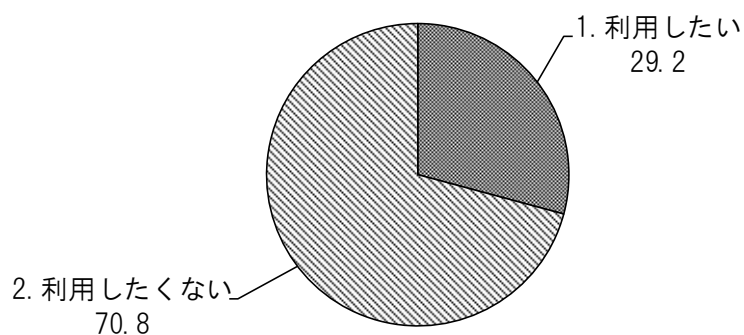
	今回調査結果	前回調査結果	増減
1 日	80. 0	-	80. 0
2 日	-	-	-
3 日	20. 0	-	20. 0
4 日	-	-	-
5 日	-	-	-
6 日	-	-	-
7 日	-	-	-
N 値（人）	5	0	

8. その他

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1 日	52. 4	38. 9	13. 5
2 日	28. 6	38. 9	-10. 3
3 日	4. 8	16. 7	-11. 9
4 日	9. 5	5. 6	3. 9
5 日	4. 8	-	4. 8
6 日	-	-	-
7 日	-	-	-
N 値（人）	21	18	

問 20 対象のお子さんについて、放課後等に、「放課後児童クラブ（学童保育所）」を利用したいと思いますか。【N=521】

放課後に、「放課後児童クラブ（学童保育）」を「利用したい」方は 29. 2%、「利用したくない」方は 70. 8%となっています。



現在の「放課後児童クラブ」の利用状況別にみると、「現在利用している」方の 96. 4%が「利用したい」と回答しています。また、「現在利用していない」方についても、11. 2%が「利用したい」と回答しています。

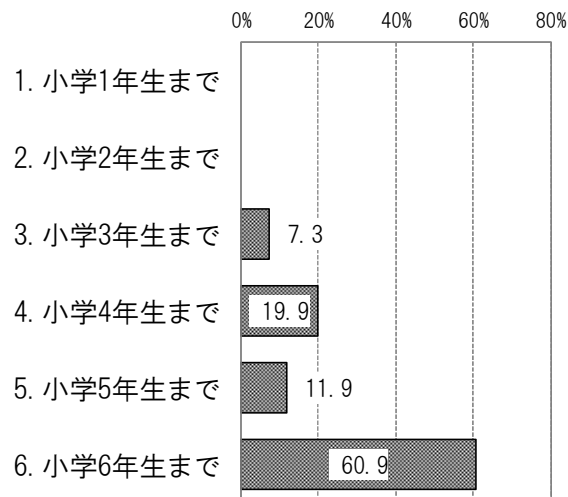
【現在の「放課後児童クラブ」の利用状況別集計】

	現在利用していない	現在利用している
1. 利用したい	11. 2	96. 4
2. 利用する必要はない	88. 8	3. 6
N 値（人）	411	110

問 20ー①～③は問 20 で「1. 利用したい」に○をつけた方

問 20ー① 対象のお子さんについて、何年生まで「放課後児童クラブ（学童保育所）」を利用したいですか。【N=151】

「放課後児童クラブ（学童保育）」を何年生まで利用したいかについては、「小学 6 年生まで」が 60.9%と最も高く、次いで、「小学 4 年生まで」が 19.9%、「小学 5 年生まで」が 11.9%と続いています。



前回調査結果と比較すると、「小学 6 年生まで」が 7.6 ポイント増加し、「小学 5 年生まで」が 5.4 ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

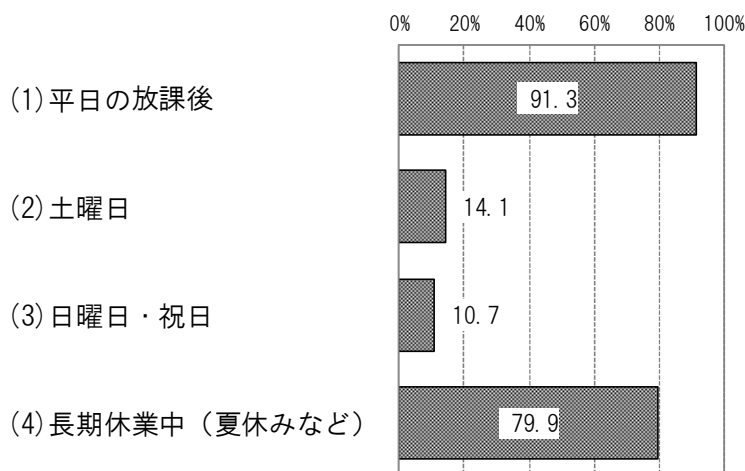
	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 小学 1 年生まで	-	-	-
2. 小学 2 年生まで	-	-	-
3. 小学 3 年生まで	7.3	8.0	-0.7
4. 小学 4 年生まで	19.9	21.3	-1.4
5. 小学 5 年生まで	11.9	17.3	-5.4
6. 小学 6 年生まで	60.9	53.3	7.6
N 値（人）	151	75	

問 20－② 対象のお子さんについて、「放課後児童クラブ（学童保育所）」を利用したい曜日や時間帯をお答えください。

「放課後児童クラブ（学童保育）」を利用したい曜日については、「平日の放課後」が 91.3%、「長期休業中（夏休みなど）」が 79.9%と高く、「土曜日」は 14.1%、「日曜日・祝日」は 10.7%となっています。

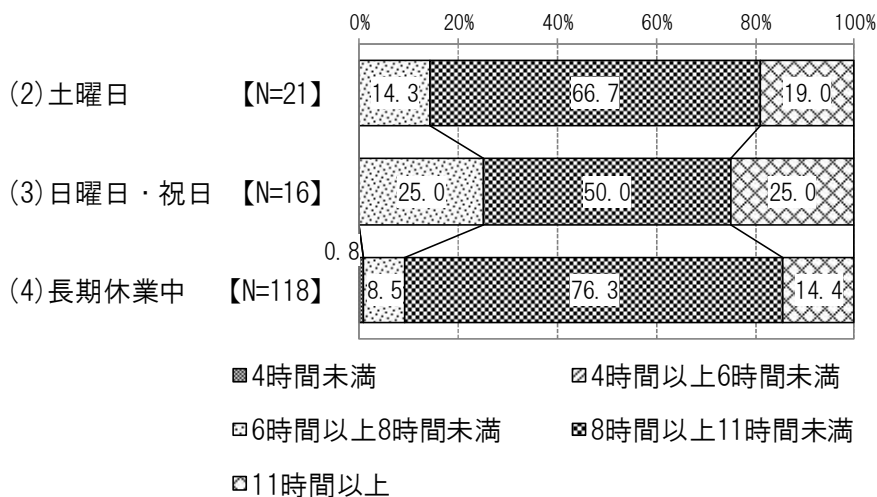
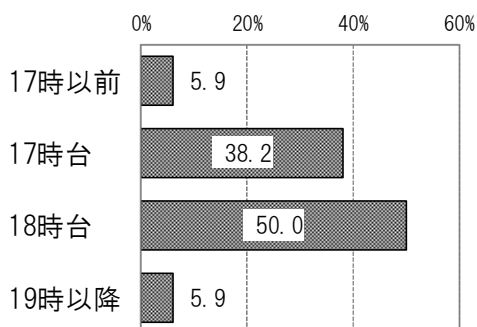
「放課後児童クラブ（学童保育）」を利用したい時間帯については、「平日の放課後」では「18 時台」が 50.0%と最も高く、次いで、「17 時台」が 38.2%と続いています。「土曜日」、「日曜日・祝日」、「夏季休業中」ではいずれも「8 時間以上 11 時間未満」が最も高くなっています。

【利用を希望する曜日】【N=149】



【利用希望時間】

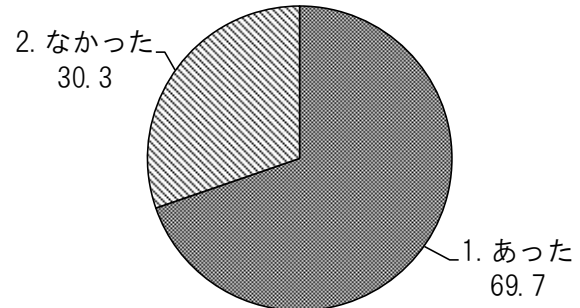
(1) 平日の放課後 利用終了希望時刻 【N=136】



対象のお子さんの病気の際の対応について

問 21 この１年間に、対象のお子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかったことはありますか。【N=548】

この１年間に、お子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかったことが「あった」方は 69.7%、「なかった」方は 30.3%となっています。



前回調査結果と比較すると、「あった」方が 7.8 ポイント増加しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. あった	69.7	61.9	7.8
2. なかった	30.3	38.1	-7.8
N 値 (人)	548	373	

学年別にみると、「あった」は「2 年生」、「3 年生」、「5 年生」では 70% を超えています。
母親の就労状況別にみると、「あった」は「フルタイム」、「パート・アルバイト等」では 70% を超えています。

【学年別集計】

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生
1. あった	69.2	74.2	73.7	64.9	72.5	63.1
2. なかった	30.8	25.8	26.3	35.1	27.5	36.9
N 値 (人)	104	97	95	97	69	84

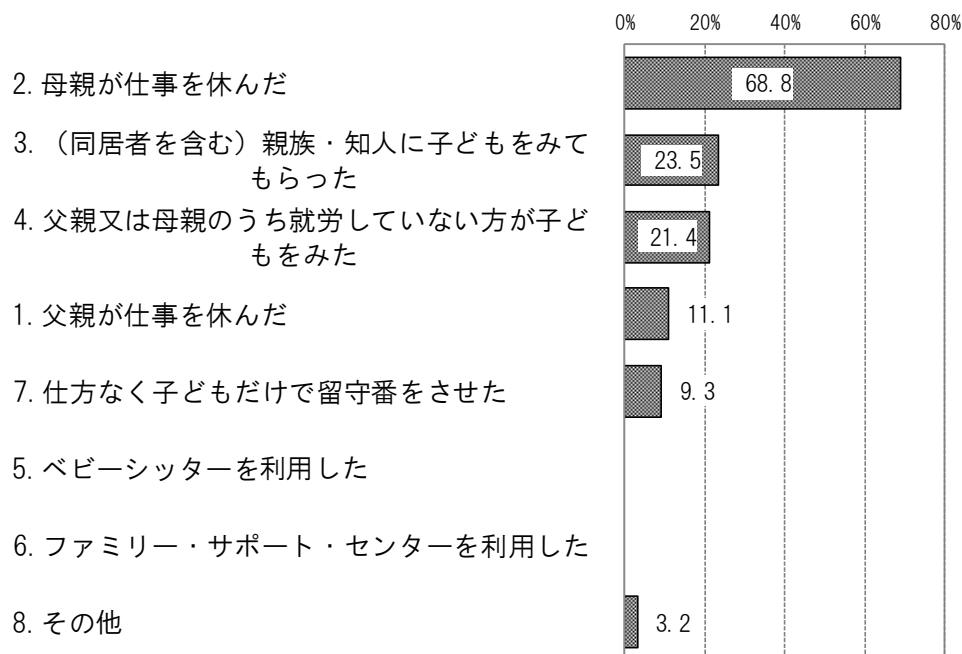
【母親の就労状況別集計】

	フルタイム	パート・ アルバイト等	無職
1. あった	71.2	70.7	66.4
2. なかった	28.8	29.3	33.6
N 値 (人)	163	266	110

問 21－① 問 21 で「1. あった」に○をつけた方

対象のお子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかった場合に、この1年間にいった対処方法は何ですか。【N=378】

お子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかった場合の対処方法は、「母親が仕事を休んだ」が68.8%と最も高く、次いで、「親族・知人に子どもをみてもらった」（23.5%）、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」（21.4%）と続いています。



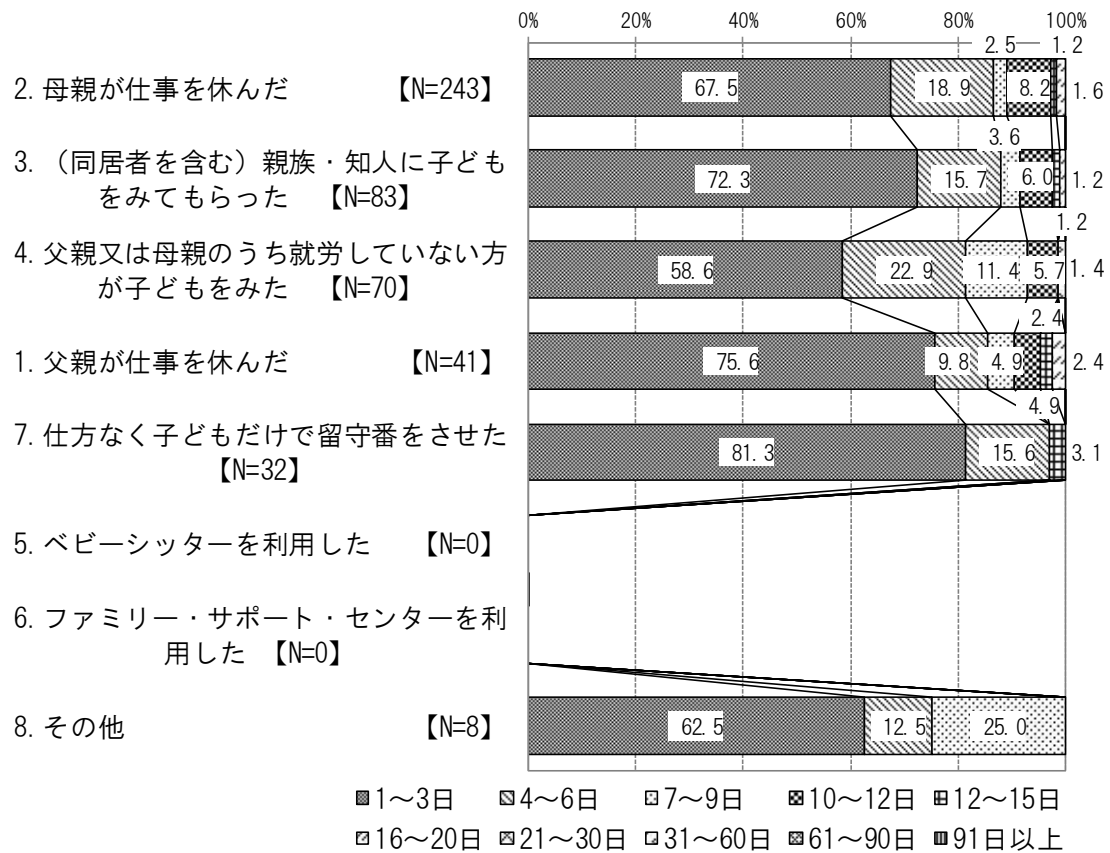
前回調査結果と比較すると、「母親が仕事を休んだ」が19.7ポイント、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が5.7ポイント、それぞれ増加し、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が17.4ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
2. 母親が仕事を休んだ	68.8	49.1	19.7
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	23.5	26.8	-3.3
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	21.4	38.8	-17.4
1. 父親が仕事を休んだ	11.1	7.6	3.5
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	9.3	3.6	5.7
5. 病児・病後児の保育を利用した（前回調査選択肢）		0.4	
5. ベビーシッターを利用した	-	-	-
6. ファミリー・サポート・センターを利用した	-	-	-
8. その他	3.2	3.6	-0.4
N 値（人）	378	224	

対処法別の年当たり日数は、いずれの対処方法でも「1～3日」が最も高くなっています。また、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」では「12～15日」が3.1%あります。

【対処法別日数（年当たり）】



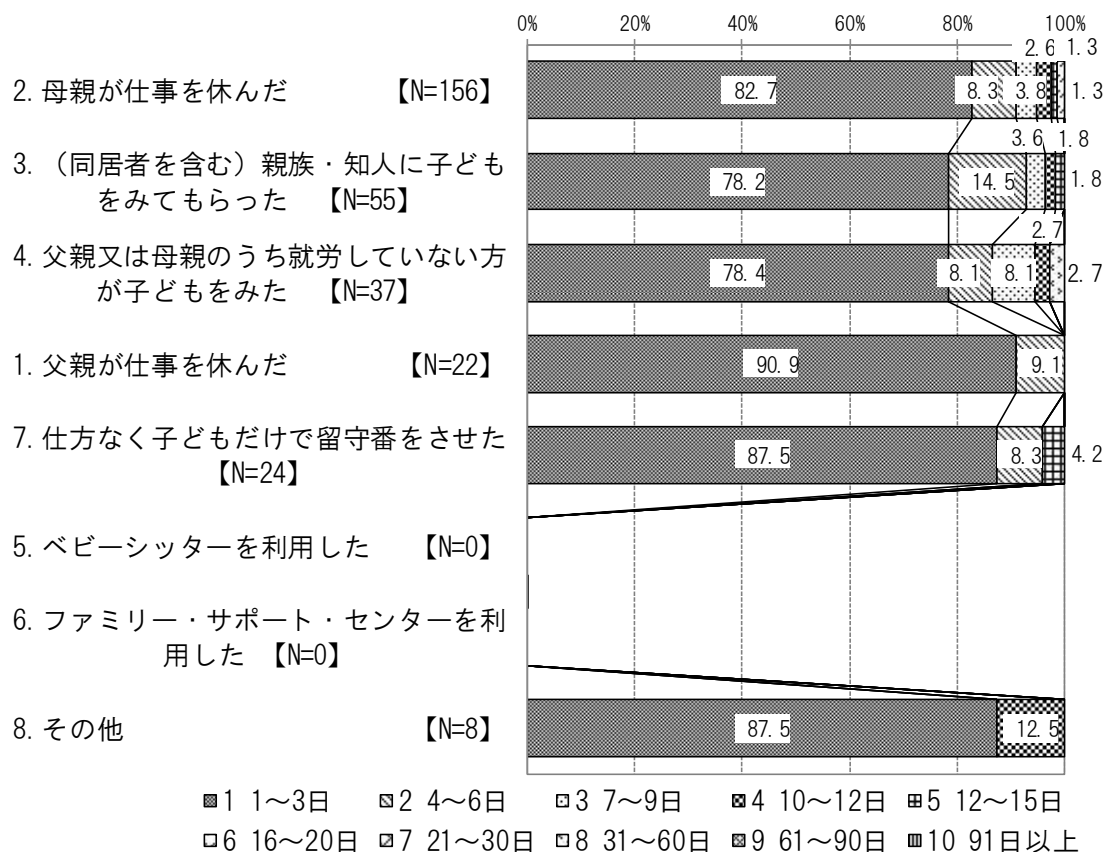
【対処法別日数（年当たり）】

	1～3日	4～6日	7～9日	10～12日	12～15日	16～20日	21～30日	31～60日	61～90日	91日以上	N値(人)
2. 母親が仕事を休んだ	67.5	18.9	2.5	8.2	1.2	1.6	-	-	-	-	243
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	72.3	15.7	3.6	6.0	1.2	1.2	-	-	-	-	83
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	58.6	22.9	11.4	5.7	-	-	-	1.4	-	-	70
1. 父親が仕事を休んだ	75.6	9.8	4.9	4.9	2.4	2.4	-	-	-	-	41
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	81.3	15.6	-	-	3.1	-	-	-	-	-	32
5. ベビーシッターを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
6. ファミリー・サポート・センターを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
8. その他	62.5	12.5	25.0	-	-	-	-	-	-	-	8

問 21－② さらに、その際に「もし、病児・病後児のための保育施設等があれば利用したかった」と思われたのは何日ぐらいありましたか。

病児・病後児のための保育施設等があれば利用したかった年当たり日数は、いずれの対処方法でも「1～3日」が最も高くなっています。また、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」では「12～15日」が4.2%あります。

【対処法別病時・病後児保育を利用したかった日数（年当たり）】



【対処法別日数（年当たり）】

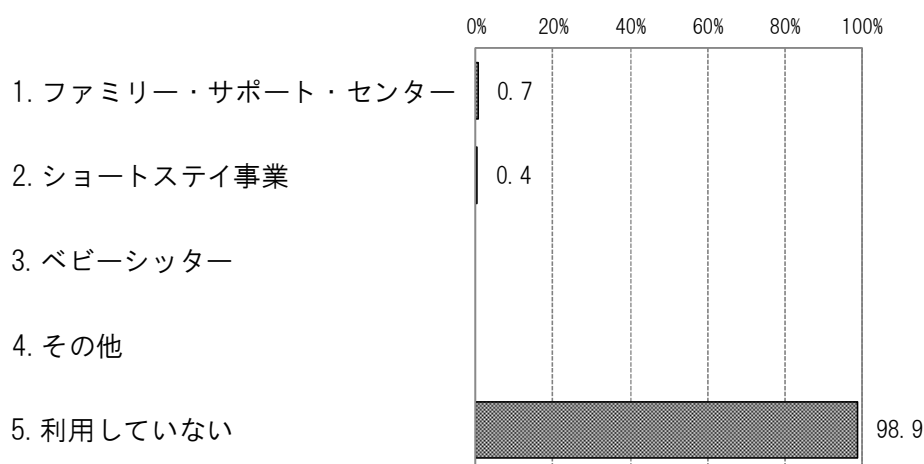
	1～3日	4～6日	7～9日	10～12日	12～15日	16～20日	21～30日	31～60日	61～90日	91日以上	N値(人)
2. 母親が仕事を休んだ	82.7	8.3	3.8	2.6	1.3	1.3	-	-	-	-	156
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	78.2	14.5	3.6	1.8	1.8	-	-	-	-	-	55
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	78.4	8.1	8.1	2.7	-	-	-	2.7	-	-	37
1. 父親が仕事を休んだ	90.9	9.1	-	-	-	-	-	-	-	-	22
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	87.5	8.3	-	-	4.2	-	-	-	-	-	24
5. ベビーシッターを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
6. ファミリー・サポート・センターを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
8. その他	87.5	-	-	12.5	-	-	-	-	-	-	8

対象のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の 利用について

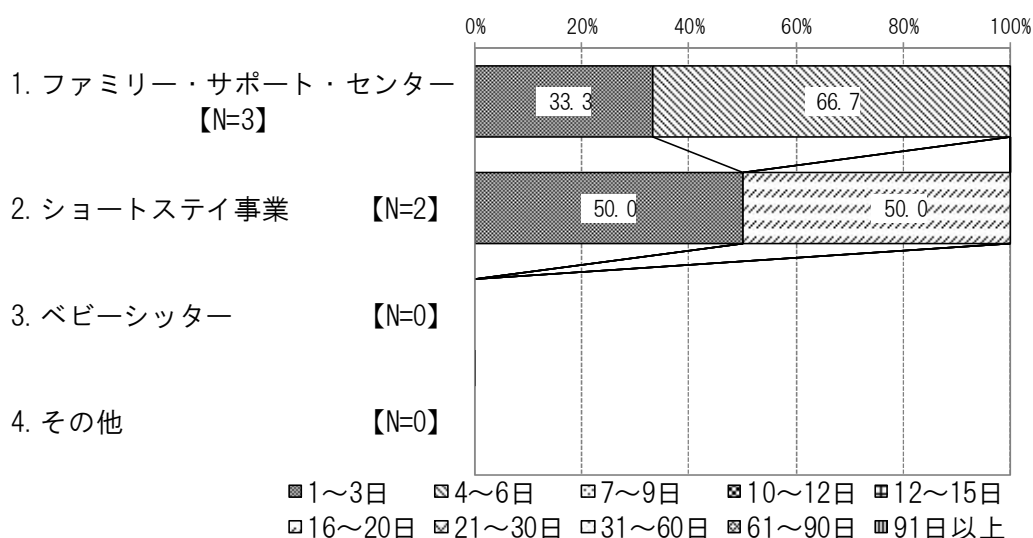
問 22 対象のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、保護者の私用、通院、不定期の就労などのために、この１年間に不定期的に利用した事業はありますか。【N=542】

不定期的に利用した事業については、「ファミリー・サポート・センター」が0.7%、「ショートステイ事業」が0.4%と少なく、「利用していない」が98.9%に上っています。

利用した事業の年当たり日数は、「ファミリー・サポート・センター」では「4～6日」が66.7%（2人）、「1～3日」が33.3%（1人）、「ショートステイ事業」では「1～3日」と「16～20日」が50.0%（1人）となっています。



【利用事業別日数（年当たり）】



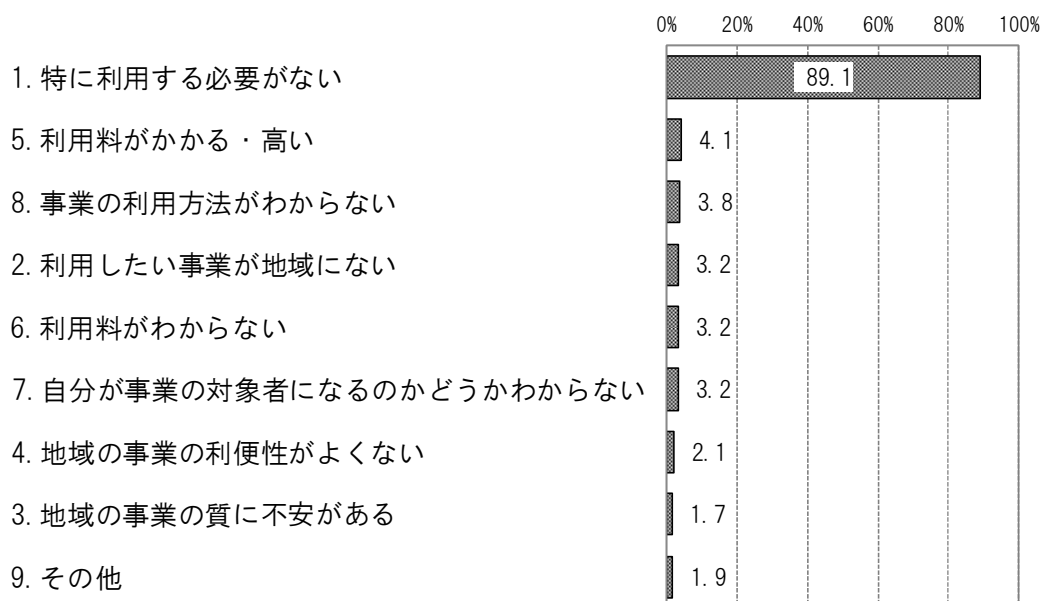
【利用事業別日数（年当たり）】

	1～3日	4～6日	7～9日	10～12日	12～15日	16～20日	21～30日	31～60日	61～90日	91日以上	N値(人)
1. ファミリー・サポート・センター	33.3	66.7	-	-	-	-	-	-	-	-	3
2. ショートステイ事業	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	2
3. ベビーシッター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
4. その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0

問 22－① 問 22 で「5. 利用していない」に○をつけた方
現在利用していない理由は何ですか。【N=531】

不定期に事業を利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が 89.1%と最も高くなっています。

「事業の利用方法がわからない」（3.8%）や「利用料がわからない」（3.2%）、「自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない」（3.2%）などは、情報不足によって利用していないと思われます。「利用料がかかる・高い」（4.1%）や「利用したい事業が地域にない」（3.2%）、「地域の事業の利便性がよくない」（2.1%）、「地域の事業の質に不安がある」（1.7%）などは、内容や条件等によって利用していないと思われます。



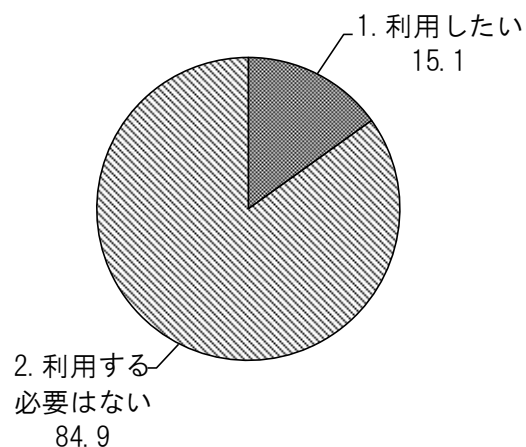
前回調査結果と比較すると、「特に利用する必要がない」が 4.3 ポイント増加し、その他の理由についてはいずれも減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 特に利用する必要がない	89.1	84.8	4.3
5. 利用料がかかる・高い	4.1	12.5	-8.4
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない	3.8	12.2	-8.4
2. 利用したい事業が地域にない	3.2	9.0	-5.8
6. 利用料がわからない	3.2	7.6	-4.4
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない	3.2	7.6	-4.4
4. 地域の事業の利便性がよくない	2.1	2.7	-0.6
3. 地域の事業の質に不安がある	1.7	3.8	-2.1
9. その他	1.9	2.4	-0.5
N 値（人）	531	368	

問 23 対象のお子さんについて、今後、問 22 のような事業を利用したいと思いますか。【N=529】

今後事業を「利用したい」は 15.1%、「利用する必要はない」は 84.9%となっています。



前回調査と比較すると、「利用したい」が 1.5 ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 利用したい	15.1	16.6	-1.5
2. 利用する必要はない	84.9	83.4	1.5
N 値 (人)	529	361	

学年別にみると、「1 年生」、「2 年生」、「3 年生」では「利用したい」が全体結果を上回っています。

母親の就労希望別にみると、「フルタイム」、「無職」、「将来希望」では「利用したい」が全体結果を上回っています。

【学年別集計】

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生
1. 利用したい	22.2	20.0	18.9	12.4	7.2	6.4
2. 利用する必要はない	77.8	80.0	81.1	87.6	92.8	93.6
N 値 (人)	99	95	90	97	69	78

【母親の就労希望別集計】

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職	将来希望
1. 利用したい	20.1	11.2	16.0	19.1
2. 利用する必要はない	79.9	88.8	84.0	80.9
N 値 (人)	194	242	25	47

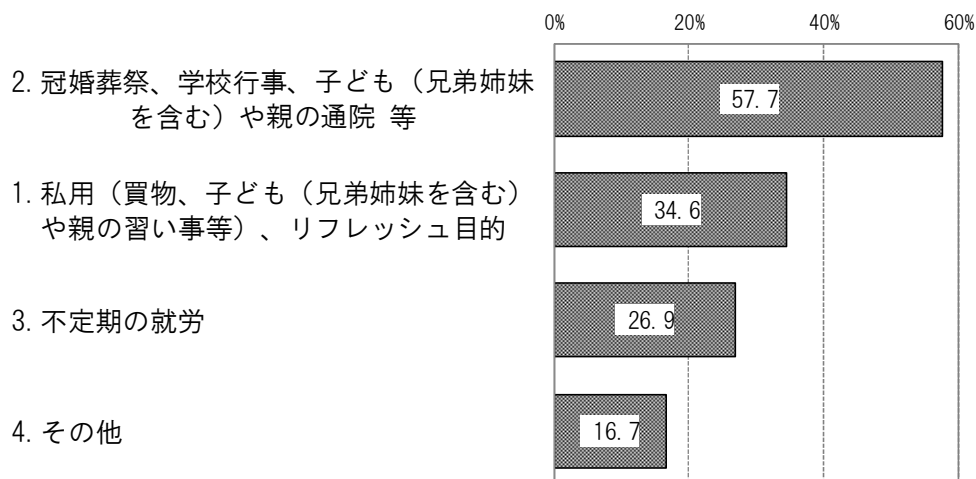
問 23ー① 問 23 で「1. 利用したい」に○をつけた方

事業を利用する場合、それぞれ年間何日くらい利用する必要があると思いますか。

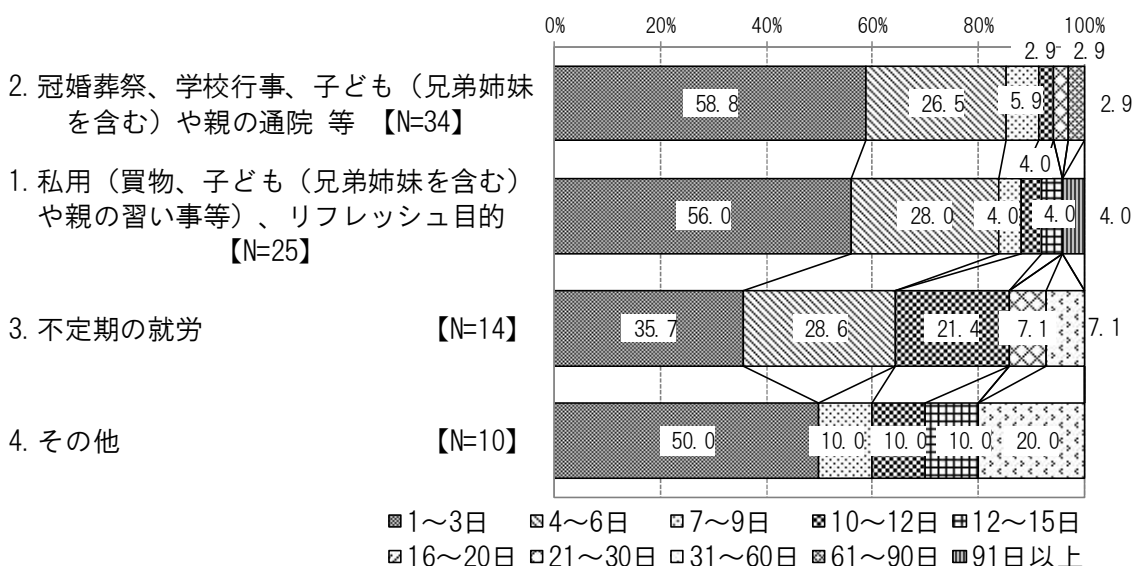
【N=78】

不定期に事業を利用する場合、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」で事業を利用したい方が 57.7%、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」で事業を利用したい方が 34.6%である一方、「不定期の就労」で事業を利用したい方は 26.9%となっています。

不定期に事業を利用する場合の年当たりの目的別利用希望日数は、いずれの目的でも「1～3 日」が最も高くなっています。一方、「不定期の就労」では「10～12 日」が 21.4%あります。



【目的別利用希望日数（年当たり）】



【目的別利用希望日数（年当たり）】

	1～3 日	4～6 日	7～9 日	10～ 12日	12～ 15日	16～ 20日	21～ 30日	31～ 60日	61～ 90日	91日 以上	N値 (人)
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	58.8	26.5	5.9	2.9	-	-	2.9	-	2.9	-	34
1. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	56.0	28.0	4.0	4.0	4.0	-	-	-	-	4.0	25
3. 不定期の就労	35.7	28.6	-	21.4	-	-	7.1	7.1	-	-	14
4. その他	50.0	-	10.0	10.0	10.0	-	-	20.0	-	-	10

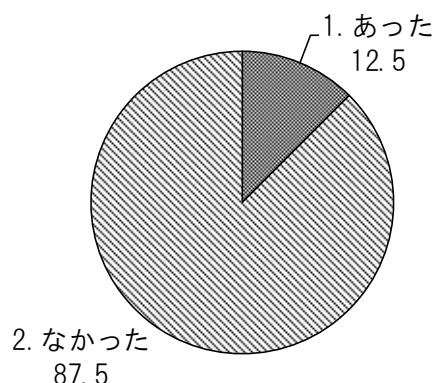
前回調査結果と比較すると、「不定期の就労」が6.9ポイント増加し、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が18.7ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	57.7	61.7	-4.0
1. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	34.6	53.3	-18.7
3. 不定期の就労	26.9	20.0	6.9
4. その他	16.7	5.0	11.7
N値（人）	78	60	

問 24 この１年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、対象のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。【N=542】

この１年間に、保護者の用事でお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことが「あった」方は12.5%、「なかった」方は87.5%となっています。



前回調査結果と比較すると、「あった」が8.0ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. あった	12.5	20.5	-8.0
2. なかった	87.5	79.5	8.0
N 値（人）	542	370	

学年別にみると、「1年生」、「2年生」、「3年生」、「5年生」では「あった」が全体結果を上回っており、特に、「3年生」では17.2%と他の学年に比べて高くなっています。

母親の就労状況別にみると、「フルタイム」では「あった」が16.3%と全体結果を上回っています。

【学年別集計】

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1. あった	13.6	13.5	17.2	9.3	13.0	8.5
2. なかった	86.4	86.5	82.8	90.7	87.0	91.5
N 値（人）	103	96	93	97	69	82

【母親の就労状況別集計】

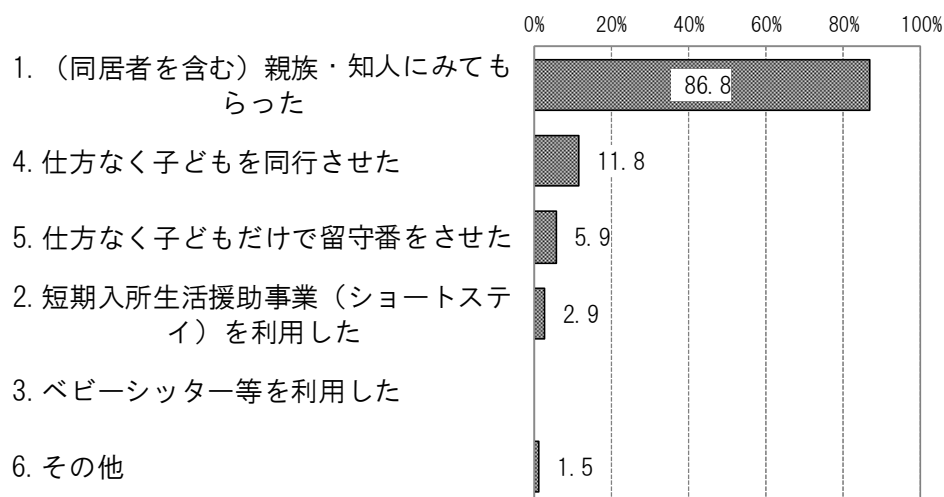
	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. あった	16.3	11.8	10.0
2. なかった	83.8	88.2	90.0
N 値（人）	160	263	110

問 24ー① 問 24 で「1. あった」に○をつけた方

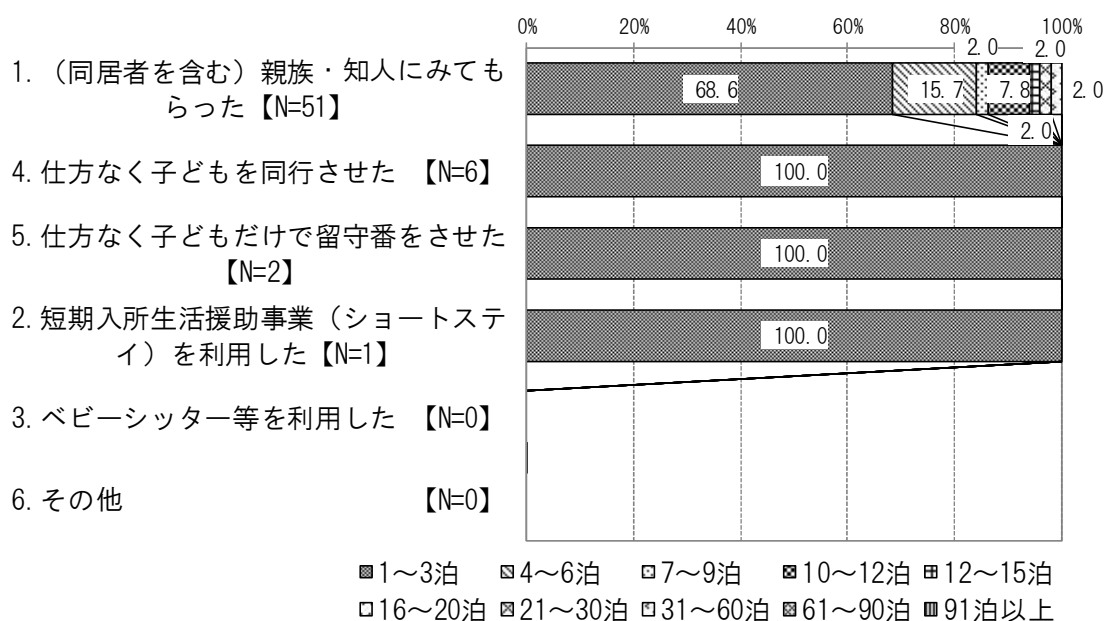
この1年間に行った対処方法は何ですか。【N=68】

この1年間に行った対処方法は、「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が86.8%と突出して高くなっています。また、「仕方なく子どもを同行させた」は11.8%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」は5.9%となっています。

対処方法別の年当たり泊数は、いずれの対処方法でも「1～3泊」が最も高くなっています。



【対処法別日数（年当たり）】



【対処法別日数（年当たり）】

	1～3泊	4～6泊	7～9泊	10～12泊	12～15泊	16～20泊	21～30泊	31～60泊	61～90泊	91泊以上	N値（人）
1.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	68.6	15.7	2.0	7.8	2.0	-	2.0	2.0	-	-	51
4. 仕方なく子どもを同行させた	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
2. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
3. ベビーシッター等を利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
6. その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0

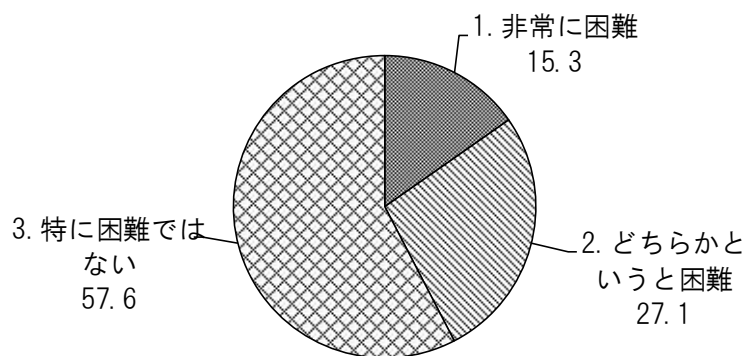
前回調査結果と比較すると、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が4.6ポイント、「仕方なく子どもを同行させた」が3.9ポイント、「短期入所生活援助事業を利用した」が2.9ポイント、それぞれ増加し、「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が6.6ポイント減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	86.8	93.4	-6.6
4. 仕方なく子どもを同行させた	11.8	7.9	3.9
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	5.9	1.3	4.6
2. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した	2.9	-	2.9
3. ベビーシッター等を利用した	-	-	-
6. その他	1.5	3.9	-2.4
N値（人）	68	76	

問 24－② 問 24－①で「1.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方
その場合の困難度はどの程度でしたか。【N=59】

親族・知人に子どもをみてもらった場合の困難度については、「特に困難ではない」が 57.6%を占めています。一方、「非常に困難」は 15.3%、「どちらかという困難」は 27.1%となっています。



前回調査結果と比較すると、「非常に困難」が 6.8 ポイント増加しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 非常に困難	15.3	8.5	6.8
2. どちらかという困難	27.1	26.8	0.3
3. 特に困難ではない	57.6	64.8	-7.2
N 値（人）	59	71	

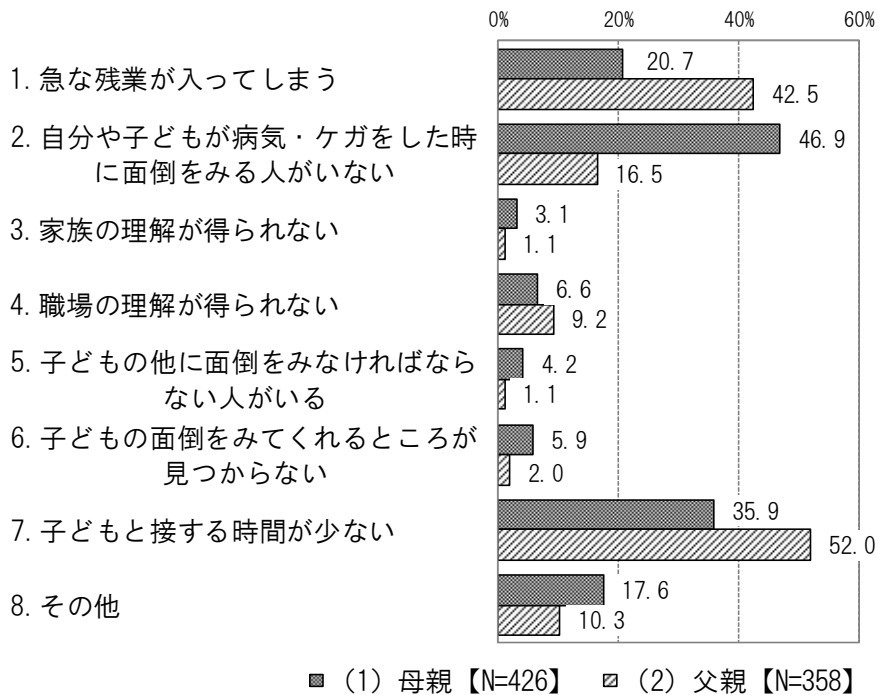
※問 25～43 については「子どもの生活実態に関するアンケート調査結果」に掲載

子育て全般について

問 44 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。

仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることについては、「母親」では「自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない」が46.9%と最も高く、次いで、「子どもと接する時間が少ない」が35.9%、「急な残業が入ってしまう」が20.7%と続いています。

「父親」では「子どもと接する時間が少ない」が52.0%と最も高く、次いで、「急な残業が入ってしまう」が42.5%、「自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない」が16.5%と続いています。



前回調査結果と比較すると、「母親」では「自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない」が4.5ポイント増加し、「急な残業が入ってしまう」が4.0ポイント、「子どもと接する時間が少ない」が3.7ポイント、それぞれ減少しました。

「父親」では「自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない」が3.7ポイント増加し、「職場の理解が得られない」が9.1ポイント、「子どもと接する時間が少ない」が7.2ポイント、それぞれ減少しました。

《前回調査結果との比較》

(1) 母親

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 急な残業が入ってしまう	20.7	24.7	-4.0
2. 自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない	46.9	42.4	4.5
3. 家族の理解が得られない	3.1	6.0	-2.9
4. 職場の理解が得られない	6.6	9.5	-2.9
5. 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる	4.2	3.5	0.7
6. 子どもの面倒をみてくれるところが見つからない	5.9	8.8	-2.9
7. 子どもと接する時間が少ない	35.9	39.6	-3.7
8. その他	17.6	14.1	3.5
N 値（人）	426	283	

(2) 父親

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. 急な残業が入ってしまう	42.5	44.0	-1.5
2. 自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない	16.5	12.8	3.7
3. 家族の理解が得られない	1.1	0.9	0.2
4. 職場の理解が得られない	9.2	18.3	-9.1
5. 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる	1.1	0.9	0.2
6. 子どもの面倒をみてくれるところが見つからない	2.0	2.3	-0.3
7. 子どもと接する時間が少ない	52.0	59.2	-7.2
8. その他	10.3	10.6	-0.3
N 値（人）	358	218	

問 45 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。【N=534】

子育てに関して悩んでいることや気になることについては、「子どもを叱りすぎているような気がする」と35.4%と最も高く、次いで、「子どもの友だちづきあい（いじめ等を含む）に関する事」（28.8%）、「子どもの教育に関する事」（27.5%）と続いています。しつけ・教育面での悩みなどが上位に挙がっています。「特にない」は17.8%となっています。



前回調査結果と比較すると、「特にない」が2.5ポイント増加し、「食生活や栄養に関すること」が7.7ポイント、「子どもを叱りすぎているような気がする」、「子どもの教育に関すること」が5.5ポイント、それぞれ減少しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
16. 子どもを叱りすぎているような気がする こと	35.4	40.9	-5.5
8. 子どもの友だちづきあい（いじめ等を含む） に関すること	28.8	32.4	-3.6
7. 子どもの教育に関すること	27.5	33.0	-5.5
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと	26.0	25.9	0.1
1. 病気や発育・発達に関すること	19.9	19.6	0.3
6. 仕事や自分のやりたいことが十分できない こと	19.1	21.5	-2.4
2. 食生活や栄養に関すること	16.3	24.0	-7.7
14. 保護者同士の交流・つきあいが難しいこと	15.5	19.3	-3.8
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと	12.5	14.7	-2.2
10. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協 力が少ないこと	9.9	12.8	-2.9
11. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見 があわないこと	6.6	9.0	-2.4
15. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝っ てくれる人がいないこと	6.4	5.7	0.7
13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・ 職場など、まわりの見目が気になること	6.2	7.4	-1.2
3. 育児の方法がよくわからないこと	6.0	4.4	1.6
9. 不登校などの問題について	3.7	2.7	1.0
12. 保護者に話し相手や相談相手、協力者がい ないこと	3.4	3.5	-0.1
17. 子育てのストレスがたまって、子どもに暴 力をふるったり、世話をしなかったりして しまうこと	2.6	6.5	-3.9
18. 地域の子育て支援サービスの内容や利 用・申し込み方法がよくわからないこと	1.7	3.0	-1.3
19. 特にない	17.8	15.3	2.5
20. その他	3.2	4.1	-0.9
N 値（人）	534	367	

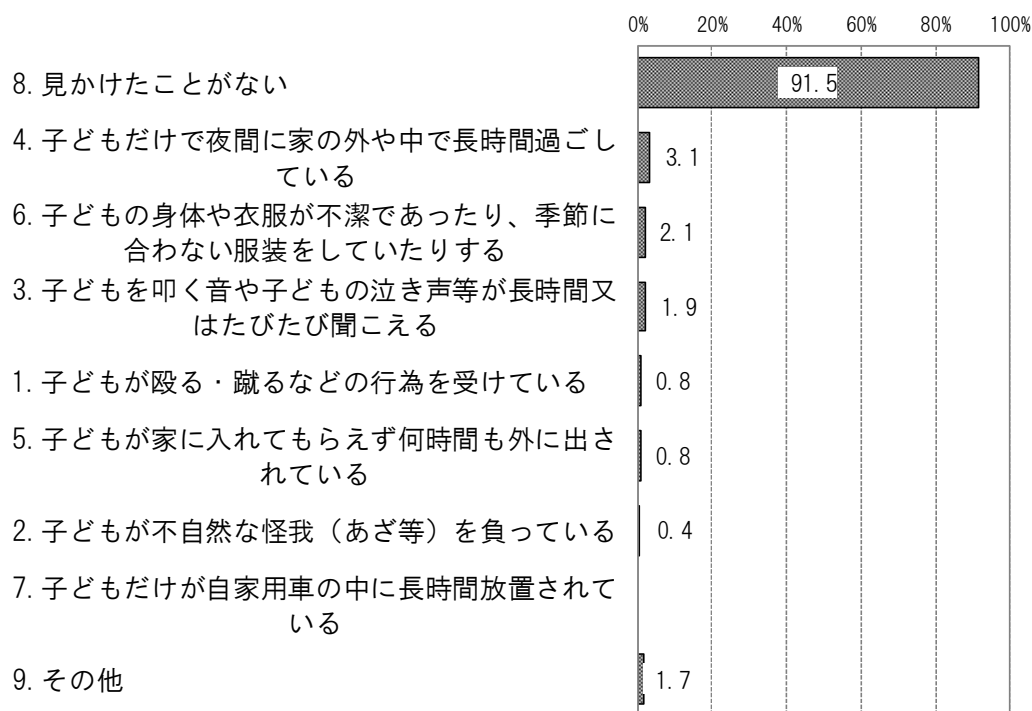
母親の就労状況別にみると、「フルタイム」では「子どもとの時間を十分にとれないこと」が、「パート・アルバイト等」、「無職」では「子どもを叱りすぎているような気がする」が、それぞれ最も高くなっています。

【母親の就労状況別集計】

	フルタイム	パート・ アルバイト等	無職
16. 子どもを叱りすぎているような気がする こと	32.1	35.8	39.6
8. 子どもの友だちづきあい（いじめ等を含む） に関すること	27.0	29.2	30.2
7. 子どもの教育に関すること	29.6	29.2	20.8
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと	51.6	18.8	5.7
1. 病気や発育・発達に関すること	18.2	18.1	24.5
6. 仕事や自分のやりたいことが十分できない こと	22.0	20.4	12.3
2. 食生活や栄養に関すること	17.6	13.8	18.9
14. 保護者同士の交流・つきあいが難しいこと	15.1	15.4	17.0
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと	13.2	13.8	9.4
10. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協 力が少ないこと	9.4	10.8	9.4
11. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見 があわないこと	8.2	6.5	3.8
15. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝っ てくれる人がいないこと	5.0	6.2	8.5
13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・ 職場など、まわりの見目が気になること	2.5	8.1	6.6
3. 育児の方法がよくわからないこと	9.4	5.0	3.8
9. 不登校などの問題について	5.0	3.5	2.8
12. 保護者に話し相手や相談相手、協力者がい ないこと	1.9	3.5	3.8
17. 子育てのストレスがたまって、子どもに暴 力をふるったり、世話をしなかったりして しまうこと	3.8	2.3	1.9
18. 地域の子育て支援サービスの内容や利 用・申し込み方法がよくわからないこと	2.5	1.9	-
19. 特にない	14.5	19.6	18.9
20. その他	4.4	2.3	3.8
N 値（人）	159	260	106

問 46 子育てに関して、近隣や地域で、次のような状況や場面を見かけたことがありますか。【N=483】

「見かけたことがない」が91.5%と高くなっています。一方、「子どもだけで夜間に家の外や中で長時間過ごしている」、「子どもの身体や衣服が不潔であったり、季節に合わない服装をしていたりする」、「子どもを叩く音や子どもの泣き声等が長時間又はたびたび聞こえる」などは、わずかですが2~3%あります。



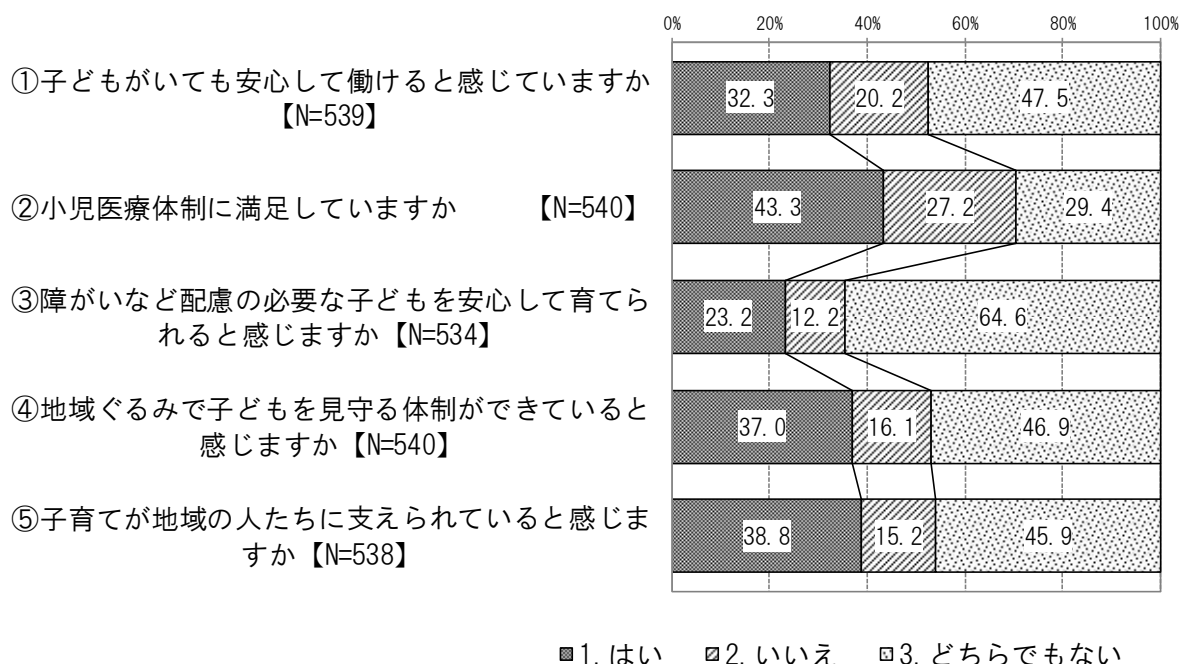
前回調査結果と比較すると、「見かけたことがない」が5.5ポイント増加しました。

《前回調査結果との比較》

	今回調査結果	前回調査結果	増減
8. 見かけたことがない	91.5	86.0	5.5
4. 子どもだけで夜間に家の外や中で長時間過ごしている	3.1	2.0	1.1
6. 子どもの身体や衣服が不潔であったり、季節に合わない服装をしていたりする	2.1	1.7	0.4
3. 子どもを叩く音や子どもの泣き声等が長時間又はたびたび聞こえる	1.9	2.3	-0.4
1. 子どもが殴る・蹴るなどの行為を受けている	0.8	3.5	-2.7
5. 子どもが家に入れてもらえず何時間も外に出されている	0.8	2.0	-1.2
2. 子どもが不自然な怪我（あざ等）を負っている	0.4	0.9	-0.5
7. 子どもだけが自家用車の中に長時間放置されている	-	1.2	-1.2
9. その他	1.7	5.0	-3.3
N 値（人）	483	343	

問 47 亀山市における以下のようなことについてお答えください。

「小児医療体制に満足していますか」については「はい」と回答した方が 43.3%と、5 項目中満足度は最も高くなっていますが、「いいえ」と回答した方も 27.2%と、5 項目中最も高くなっています。



前回調査結果と比較すると、いずれの項目でも「はい」と回答した方が増加しており、満足度は高くなっています。「子どもがいても安心して働けると感じていますか」は 9.5 ポイント、「小児医療体制に満足していますか」、「子育てが地域の人たち人支えられていると感じますか」は 7.0 ポイント、「障がいなど配慮の必要な子どもを安心して育てられると感じますか」、「地域ぐるみで子どもを見守る体制ができていると感じますか」は 6.0 ポイント、それぞれ増加しました。

《前回調査結果との比較》

①子どもがいても安心して働けると感じていますか

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. はい	32.3	22.8	9.5
2. いいえ	20.2	23.3	-3.1
3. どちらでもない	47.5	50.1	-2.6
N 値 (人)	539	363	

②小児医療体制に満足していますか

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. はい	43.3	36.3	7.0
2. いいえ	27.2	38.2	-11.0
3. どちらでもない	29.4	22.5	6.9
N 値 (人)	540	366	

③障がいなど配慮の必要な子どもを安心して育てられると感じますか

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. はい	23. 2	17. 2	6. 0
2. いいえ	12. 2	17. 0	-4. 8
3. どちらでもない	64. 6	61. 8	2. 8
N 値（人）	534	362	

④地域ぐるみで子どもを見守る体制ができていると感じますか

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. はい	37. 0	31. 0	6. 0
2. いいえ	16. 1	20. 7	-4. 6
3. どちらでもない	46. 9	45. 1	1. 8
N 値（人）	540	365	

⑤子育てが地域の人たちに支えられていると感じますか

	今回調査結果	前回調査結果	増減
1. はい	38. 8	31. 8	7. 0
2. いいえ	15. 2	18. 6	-3. 4
3. どちらでもない	45. 9	46. 9	-1. 0
N 値（人）	538	367	

学区別にみると、どちらの項目も「はい」と回答した方は「中部中学校区」と「関中学校区」では全体結果を上回っています。一方、「いいえ」と回答した方は「亀山中学校区」と「関中学校区」では全体結果を上回っています。

【学区別集計】

④地域ぐるみで子どもを見守る体制ができていると感じますか

	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
1. はい	32. 8	40. 8	37. 7
2. いいえ	18. 1	12. 5	23. 0
3. どちらでもない	49. 2	46. 7	39. 3
N 値（人）	238	240	61

⑤子育てが地域の人たちに支えられていると感じますか

	亀山中学校区	中部中学校区	関中学校区
1. はい	34. 3	41. 3	45. 9
2. いいえ	16. 9	12. 5	19. 7
3. どちらでもない	48. 7	46. 3	34. 4
N 値（人）	236	240	61

【母親の就労状況別集計】

母親の就労状況別にみると、「地域ぐるみで子どもを見守る体制ができていると感じますか」、について「はい」と回答した方は「フルタイム」では全体結果を上回っています。一方、「いいえ」と回答した方は「フルタイム」と「無職」では全体結果を上回っています。「子育てが地域の人たちに支えられていると感じますか」について「はい」と回答した方は「フルタイム」と「無職」では全体結果を上回っています。一方、「いいえ」と回答した方は「フルタイム」と「パート・アルバイト等」では全体結果を上回っています。

④地域ぐるみで子どもを見守る体制ができていると感じますか

	フルタイム	パート・ アルバイト等	無職
1. はい	40.3	34.8	37.0
2. いいえ	16.4	14.4	18.5
3. どちらでもない	43.4	50.8	44.4
N 値（人）	159	264	108

⑤子育てが地域の人たちに支えられていると感じますか

	フルタイム	パート・ アルバイト等	無職
1. はい	39.2	37.3	41.7
2. いいえ	15.8	15.6	13.9
3. どちらでもない	44.9	47.1	44.4
N 値（人）	158	263	108